令和元年度　決算状況（市区町村）　総務省

－ 目次 －　都道府県名　静岡県

市区町村名	ページ		
静岡市	2	菊川市	22
浜松市	3	伊豆の国市	23
沼津市	4	牧之原市	24
熱海市	5	東伊豆町	25
三島市	6	河津町	26
富士宮市	7	南伊豆町	27
伊東市	8	松崎町	28
島田市	9	西伊豆町	29
富士市	10	函南町	30
磐田市	11	清水町	31
焼津市	12	長泉町	32
掛川市	13	小山町	33
藤枝市	14	吉田町	34
御殿場市	15	川根本町	35
袋井市	16	森町	36
下田市	17		
裾野市	18		
湖西市	19		
伊豆市	20		
御前崎市	21		

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	704,989 人
	平成２２年国調	716,197 人
	増減率	-1.6 %
面積		1,411.83 km²
人口密度		499 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	698,275 人	687,573 人
平 31. 1. 1	702,395 人	692,557 人
増減率	-0.6 %	-0.7 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	9,054	9,833
	2.7	2.9
第２次	88,388	91,303
	26.3	26.6
第３次	238,357	241,958
	71.0	70.5

都道府県名	団体名	市町村類型	政令指定都市
22	1007	地方交付税種地	1－7
静岡県	静岡市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	142,602,556	44.3	131,944,395	75.3
地方譲与税	2,329,785	0.7	2,329,785	1.3
利子割交付金	102,766	0.0	102,766	0.1
配当割交付金	477,035	0.1	477,035	0.3
株式等譲渡所得割交付金	320,696	0.1	320,696	0.2
分離課税所得割交付金	117,877	0.0	117,877	0.1
地方消費税交付金	13,188,786	4.1	13,188,786	7.5
ゴルフ場利用税交付金	24,571	0.0	24,571	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	470,494	0.1	470,494	0.3
軽油引取税交付金	5,727,061	1.8	5,727,061	3.3
自動車税環境性能割交付金	171,152	0.1	171,152	0.1
地方特例交付金等	2,000,696	0.6	2,000,696	1.1
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	900,585	0.3	900,585	0.5
自動車税減収補填特例交付金	93,174	0.0	93,174	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	15,274	0.0	15,274	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	991,663	0.3	991,663	0.6
地方交付税	17,898,726	5.6	16,385,688	9.4
内訳 普通交付税	16,385,688	5.1	16,385,688	9.4
特別交付税	1,512,975	0.5	－	－
震災復興特別交付税	63	0.0	－	－
（一般財源計）	185,432,201	57.6	173,261,002	98.9
交通安全対策特別交付金	321,193	0.1	321,193	0.2
分担金・負担金	1,558,072	0.5	－	－
使用料	4,315,288	1.3	562,927	0.3
手数料	1,344,842	0.4	－	－
国庫支出金	52,650,962	16.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	15,834,956	4.9	－	－
財産収入	922,097	0.3	189,886	0.1
寄附金	269,440	0.1	－	－
繰入金	3,957,468	1.2	－	－
繰越金	8,259,110	2.6	－	－
諸収入	7,534,538	2.3	824,599	0.5
地方債	39,328,000	12.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	15,897,400	4.9	－	－
歳入合計	321,728,167	100.0	175,159,607	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	127,780,993	89.6	－
法定普通税	127,780,993	89.6	－
市町村民税	68,471,193	48.0	－
内訳 個人均等割	1,268,650	0.9	－
所得割	55,735,278	39.1	－
法人均等割	2,585,176	1.8	－
法人税割	8,882,089	6.2	－
固定資産税	53,522,650	37.5	－
うち純固定資産税	53,225,417	37.3	－
軽自動車税	1,595,552	1.1	－
市町村たばこ税	4,191,503	2.9	－
鉱産税	95	0.0	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	14,821,563	10.4	－
法定目的税	14,821,563	10.4	－
内訳 入湯税	29,735	0.0	－
事業所税	4,133,667	2.9	－
都市計画税	10,658,161	7.5	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	142,602,556	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定財源超過	○
	×
	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	321,728,167	312,971,223
歳出総額	313,612,705	304,712,112
歳入歳出差引	8,115,462	8,259,111
翌年度に繰越すべき財源	3,009,435	2,905,301
実質収支	5,106,027	5,353,810
単年度収支	-247,783	783,188
積立金	2,700,461	2,900,573
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	2,665,493	2,928,508
実質単年度収支	-212,815	755,253

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員 一般職員	4,190	13,433,140	3,206
うち消防職員	1,033	3,204,366	3,102
うち技能労務員	202	741,138	3,669
教育公務員	3,421	12,235,744	3,577
臨時職員	－	－	－
合計	7,611	25,668,884	3,373
ラスパイレス指数			102.5

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	×
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	×
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	×
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	19.04.01	12,500
副市区町村長	2	15.04.01	9,400
教育長	1	15.04.01	8,120
議会議長	1	15.04.01	8,240
議会副議長	1	15.04.01	7,350
議会議員	46	15.04.01	6,630

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	73,911,419	23.6	62,939,553	61,779,487	32.3
うち職員給	51,716,391	16.5	41,457,253	－	－
扶助費	67,488,223	21.5	22,433,569	22,118,090	11.6
公債費	37,634,307	12.0	35,406,092	35,406,092	18.5
内訳 元利償還金 元金	34,603,849	11.0	32,376,593	32,376,593	16.9
利子	3,030,458	1.0	3,029,499	3,029,499	1.6
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	179,033,949	57.1	120,779,214	119,303,669	62.4
物件費	34,290,195	10.9	28,619,878	25,608,909	13.4
維持補修費	5,250,537	1.7	4,756,506	4,756,506	2.5
補助費等	25,709,582	8.2	24,221,748	12,042,936	6.3
うち一部事務組合負担金	52,860	0.0	44,811	44,811	0.0
繰出金	23,939,906	7.6	19,970,072	19,296,490	10.1
積立金	3,140,060	1.0	2,704,893	－	－
投資・出資金・貸付金	1,601,176	0.5	852,236	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	40,647,300	13.0	5,742,629		
うち人件費	1,349,672	0.4	1,349,139		
内訳 普通建設事業費	39,263,134	12.5	5,437,911		
うち補助	16,872,043	5.4	225,667		
うち単独	19,373,731	6.2	5,054,884		
災害復旧事業費	1,384,166	0.4	304,718		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	313,612,705	100.0	207,647,176		

経常経費充当一般財源等計	181,008,510 千円
経常収支比率	94.7 % （103.3 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	215,762,638 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	1,010,039	0.3	－	1,009,740
総務費	23,122,382	7.4	1,313,169	18,774,578
民生費	99,352,284	31.7	1,070,268	51,409,963
衛生費	29,567,172	9.4	1,068,722	24,520,644
労働費	546,324	0.2	－	443,532
農林水産業費	3,861,506	1.2	1,445,179	2,436,327
商工費	4,406,632	1.4	41,791	4,241,690
土木費	44,784,644	14.3	25,930,442	20,211,917
消防費	11,457,994	3.7	778,898	8,488,466
教育費	56,485,255	18.0	7,614,665	40,399,509
災害復旧費	1,384,166	0.4	－	304,718
公債費	37,634,307	12.0	－	35,406,092
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	313,612,705	100.0	39,263,134	207,647,176

繰出の状況	
公営事業等会計 合計	36,356,639
下水道	7,895,373
病院	4,514,267
上水道	225,593
市場	118,510
国民健康保険事業会計	5,062,578
その他	18,540,318

実質収支	1,140,665
再差引収支	498,238
加入世帯数（世帯）	95,561
被保険者数（人）	145,037
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	96
国庫支出金	－
保険給付費	324

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	123,497,370	122,599,214
基準財政需要額	139,676,412	137,072,973
標準税収入額等	155,505,926	154,218,883
標準財政規模	187,789,105	188,209,181
財政力指数	0.89	0.90
実質収支比率（%）	2.7	2.8
公債費負担比率（%）	16.4	16.5
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	6.4	6.7
将来負担比率（%）	48.9	48.8
積立金現在高 財調	8,599,388	8,564,420
減債	2,670,364	2,669,891
特定目的	16,353,378	17,206,164
地方債現在高	433,627,262	428,903,111
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	11,476,740	12,800,539
保証・補償	－	－
その他	14,554,570	15,192,616
実質的なもの	－	－
収益事業収入	1,815,750	2,031,039
土地開発基金現在高	1,900,000	1,900,000
徴収率（%） 合計	99.5 98.9	99.4 98.7
市町村民税	99.3 98.6	99.3 98.5
純固定資産税	99.6 99.2	99.5 98.9

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	797,980	人
	平成２２年国調	800,866	人
	増減率	-0.4	%
面積		1,558.06	km²
人口密度		512	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	802,527 人	776,887 人
平 31. 1. 1	804,780 人	780,444 人
増減率	-0.3 %	-0.5 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	15,563	16,679
	4.0	4.3
第２次	134,582	137,287
	34.4	35.2
第３次	240,799	236,259
	61.6	60.5

都道府県名	団体名	市町村類型	政令指定都市
22	1309	地方交付税種地	1－6
静岡県	浜松市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	151,342,971	42.1	143,890,800	73.8
地方譲与税	3,540,374	1.0	3,540,374	1.8
利子割交付金	116,617	0.0	116,617	0.1
配当割交付金	542,305	0.2	542,305	0.3
株式等譲渡所得割交付金	365,602	0.1	365,602	0.2
分離課税所得割交付金	140,632	0.0	140,632	0.1
地方消費税交付金	14,630,038	4.1	14,630,038	7.5
ゴルフ場利用税交付金	84,516	0.0	84,516	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	712,764	0.2	712,764	0.4
軽油引取税交付金	5,727,061	1.6	5,727,061	2.9
自動車税環境性能割交付金	243,757	0.1	243,757	0.1
地方特例交付金等	2,258,635	0.6	2,258,635	1.2
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	1,026,474	0.3	1,026,474	0.5
自動車税減収補填特例交付金	132,700	0.0	132,700	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	23,211	0.0	23,211	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	1,076,250	0.3	1,076,250	0.6
地方交付税	23,643,837	6.6	20,929,312	10.7
内訳 普通交付税	20,929,312	5.8	20,929,312	10.7
特別交付税	2,714,349	0.8	－	－
震災復興特別交付税	176	0.0	－	－
（一般財源計）	203,349,109	56.6	193,182,413	99.1
交通安全対策特別交付金	414,044	0.1	414,044	0.2
分担金・負担金	1,423,436	0.4	－	－
使用料	2,952,634	0.8	417,495	0.2
手数料	1,822,557	0.5	23,253	0.0
国庫支出金	58,938,920	16.4	－	－
国有提供交付金（特別区財調交付金）	327,665	0.1	327,665	0.2
都道府県支出金	19,491,457	5.4	－	－
財産収入	6,430,710	1.8	301,114	0.2
寄附金	1,706,723	0.5	－	－
繰入金	11,379,094	3.2	－	－
繰越金	10,223,274	2.8	－	－
諸収入	6,456,403	1.8	348,637	0.2
地方債	34,406,100	9.6	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	18,200,000	5.1	－	－
歳入合計	359,322,126	100.0	195,014,621	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	138,439,959	91.5	－
法定普通税	138,439,959	91.5	－
市町村民税	77,195,529	51.0	－
内訳 調人均等割	1,467,525	1.0	－
所得割	63,675,932	42.1	－
法人均等割	2,682,912	1.8	－
法人税割	9,369,160	6.2	－
固定資産税	54,470,152	36.0	－
うち純固定資産税	54,342,286	35.9	－
軽自動車税	2,242,099	1.5	－
市町村たばこ税	4,532,152	3.0	－
鉱産税	27	0.0	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	12,903,012	8.5	－
法定目的税	12,903,012	8.5	－
内訳 入湯税	121,218	0.1	－
事業所税	5,329,623	3.5	－
都市計画税	7,452,171	4.9	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	151,342,971	100.0	－

指定団体等の指定状況			
旧新産	×	市区町村長	
旧工特	×	副市区町村長	
低開発	×	教育長	
旧産炭	×	議会議長	
山振	○	議会副議長	
過疎	○	議会議員	
首都	×		
近畿	×		
中部	○		
財政健全化等指数表選定	○		
財源超過	×		

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	359,322,126	338,871,131
歳出総額	349,574,500	328,646,519
歳入歳出差引	9,747,626	10,224,612
翌年度に繰越すべき財源	3,808,367	4,199,277
実質収支	5,939,259	6,025,335
単年度収支	-86,076	-466,125
積立金	21,250	24,551
繰上償還金	20,000	－
積立金取崩し額	3,700,000	－
実質単年度収支	-3,744,826	-441,574

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	4,433	14,336,322	3,234
うち消防職員	887	2,736,395	3,085
うち技能労務員	192	683,904	3,562
教育公務員	3,896	14,185,819	3,641
臨時職員	－	－	－
合計	8,329	28,522,141	3,424
ラスパイレス指数			100.2

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	19.04.01	12,770
副市区町村長	3	19.04.01	9,280
教育長	1	28.01.01	7,660
議会議長	1	15.01.01	8,030
議会副議長	1	15.01.01	7,170
議会議員	44	15.01.01	6,480

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	78,440,725	22.4	68,222,812	67,318,582	31.6
うち職員給	55,059,794	15.8	45,263,022	－	－
扶助費	71,371,278	20.4	25,338,675	24,129,170	11.3
公債費	37,578,091	10.7	36,734,140	36,613,898	17.2
内訳 元利償還金 元金	36,135,373	10.3	35,391,461	35,272,630	16.5
利子	1,442,718	0.4	1,342,679	1,341,268	0.6
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	187,390,094	53.6	130,295,627	128,061,650	60.1
物件費	40,658,681	11.6	33,963,445	30,814,326	14.5
維持補修費	7,018,109	2.0	6,746,087	6,746,087	3.2
補助費等	19,868,822	5.7	16,602,004	12,260,431	5.8
うち一部事務組合負担金	299,625	0.1	161,061	161,061	0.1
繰出金	24,347,210	7.0	19,929,999	18,726,016	8.8
積立金	10,581,106	3.0	10,359,136	－	－
投資・出資金・貸付金	1,282,934	0.4	1,100,022	1,085,602	0.5
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	58,427,544	16.7	18,481,603		
うち人件費	1,121,288	0.3	1,121,288		
内訳 普通建設事業費	56,699,489	16.2	17,509,813		
うち補助	24,713,075	7.1	2,654,441		
うち単独	29,346,368	8.4	14,584,769		
災害復旧事業費	1,728,055	0.5	971,790		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	349,574,500	100.0	237,477,923		

経常経費充当一般財源等計	
	197,694,112 千円
経常収支比率	92.7 %（101.4 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	247,225,549 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	900,725	0.3	1,566	900,725
総務費	23,094,034	6.6	1,899,271	19,046,117
民生費	104,869,555	30.0	2,010,140	53,458,255
衛生費	31,350,422	9.0	6,134,711	24,014,166
労働費	367,373	0.1	52,652	360,398
農林水産業費	6,465,389	1.8	3,182,632	3,764,560
商工費	14,210,078	4.1	5,576,445	9,067,619
土木費	45,291,168	13.0	25,805,157	26,480,393
消防費	12,732,512	3.6	3,080,034	9,910,530
教育費	70,928,575	20.3	8,956,881	52,710,707
災害復旧費	1,728,055	0.5	－	971,790
公債費	37,636,614	10.8	－	36,792,663
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	349,574,500	100.0	56,699,489	237,477,923

繰出の状況		
公営企業等会計 合計	33,558,514	
下水道	6,174,019	
病院	2,689,538	
上水道	515,178	
駐車場整備	156,707	
国民健康保険事業へ	5,330,815	
その他	18,692,257	

国民健康保険の状況	
実質収支	1,871,814
再差引収支	1,655,504
加入世帯数（世帯）	100,183
被保険者数（人）	157,648
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	114
国庫支出金	－
保険給付費	327

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	138,706,949	135,588,154
基準財政需要額	159,776,978	154,965,981
標準税収入額等	173,970,900	169,701,737
標準財政規模	213,100,289	212,828,384
財政力指数	0.87	0.88
実質収支比率（%）	2.8	2.8
公債費負担比率（%）	14.9	15.0
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.5	6.5
将来負担比率（%）	－	－
積立金現在高 財調	11,545,917	15,224,667
減債	1,010,383	1,031,025
特定目的	32,845,769	29,863,961
地方債現在高	255,172,769	256,902,042
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	39,124,448	49,631,996
保証・補償	－	－
その他	97,951,765	94,492,595
実質的なもの	－	－
収益事業収入	2,780,276	2,535,424
土地開発基金現在高	1,008,477	1,008,435
徴収率（%） 合計	99.4 98.3	99.4 98.2
市町村民税	99.1 97.7	99.1 97.7
純固定資産税	99.6 98.9	99.6 98.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	195,633 人
	平成２２年国調	202,304 人
	増減率	-3.3 %
面積		186.96 km²
人口密度		1,046 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	194,869 人	190,346 人
平 31. 1. 1	195,986 人	191,737 人
増減率	-0.6 %	-0.7 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,516	2,818
	2.7	2.9
第２次	28,739	30,943
	31.2	31.5
第３次	60,766	64,589
	66.0	65.7

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
22 静岡県	2038 沼津市	地方交付税種地	1－5

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	35,051,102	47.6	32,113,106	82.0
地方譲与税	491,432	0.7	491,432	1.3
利子割交付金	28,359	0.0	28,359	0.1
配当割交付金	131,599	0.2	131,599	0.3
株式等譲渡所得割交付金	88,422	0.1	88,422	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	3,748,926	5.1	3,748,926	9.6
ゴルフ場利用税交付金	96,794	0.1	96,794	0.2
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	94,492	0.1	94,492	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	27,067	0.0	27,067	0.1
地方特例交付金等	351,358	0.5	351,358	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	156,593	0.2	156,593	0.4
自動車税減収補填特例交付金	14,735	0.0	14,735	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	4,846	0.0	4,846	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	175,184	0.2	175,184	0.4
地方交付税	2,154,279	2.9	1,819,377	4.6
内訳 普通交付税	1,819,377	2.5	1,819,377	4.6
特別交付税	334,849	0.5	－	－
震災復興特別交付税	53	0.0	－	－
（一般財源計）	42,263,830	57.4	38,990,932	99.6
交通安全対策特別交付金	43,642	0.1	43,642	0.1
分担金・負担金	776,010	1.1	－	－
使用料	1,063,338	1.4	10	0.0
手数料	268,543	0.4	－	－
国庫支出金	12,219,447	16.6	－	－
国有提供交付金	300	0.0	300	0.0
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	4,856,892	6.6	－	－
財産収入	513,318	0.7	73,913	0.2
寄附金	425,359	0.6	－	－
繰入金	2,450,241	3.3	－	－
繰越金	1,959,292	2.7	－	－
諸収入	1,032,169	1.4	56,924	0.1
地方債	5,697,000	7.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,535,300	2.1	－	－
歳入合計	73,569,381	100.0	39,165,721	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	32,095,025	91.6	－
法定普通税	32,095,025	91.6	－
市町村民税	14,532,282	41.5	－
内訳 個人均等割	357,255	1.0	－
所得割	11,279,739	32.2	－
法人均等割	779,510	2.2	－
法人税割	2,115,778	6.0	－
固定資産税	15,625,335	44.6	－
うち純固定資産税	15,554,257	44.4	－
軽自動車税	479,542	1.4	－
市町村たばこ税	1,457,866	4.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	2,956,077	8.4	－
法定目的税	2,956,077	8.4	－
内訳 入湯税	18,081	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	2,937,996	8.4	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	35,051,102	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	73,569,381	72,929,117
歳出総額	72,380,917	70,969,825
歳入歳出差引	1,188,464	1,959,292
翌年度に繰越すべき財源	258,934	331,216
実質収支	929,530	1,628,076
単年度収支	-698,546	254,408
積立金	1,104,418	806,732
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,203,972	1,516,711
実質単年度収支	-798,100	-455,571

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	990	3,123,450	3,155
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	75	268,875	3,585
教育公務員	82	315,839	3,852
臨時職員	－	－	－
合計	1,072	3,439,289	3,208
ラスパイレス指数			103.1

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	30.03.22	10,050
副市区町村長	2	27.04.01	8,000
教育長	1	19.04.01	7,250
議会議長	1	19.04.01	6,000
議会副議長	1	19.04.01	5,370
議会議員	28	19.04.01	4,930

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	9,170,226	12.7	8,376,271	8,020,480	19.7
うち職員給	6,342,422	8.8	5,597,584	－	－
扶助費	17,169,305	23.7	5,227,417	5,104,833	12.5
公債費	7,090,826	9.8	6,698,748	6,698,748	16.5
内訳 元利償還金 元金	6,564,662	9.1	6,205,092	6,205,092	15.2
利子	526,164	0.7	493,656	493,656	1.2
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	33,430,357	46.2	20,302,436	19,824,061	48.7
物件費	10,037,156	13.9	7,881,319	6,926,942	17.0
維持補修費	683,520	0.9	436,344	401,938	1.0
補助費等	8,999,670	12.4	8,261,398	4,414,205	10.8
うち一部事務組合負担金	2,448,865	3.4	2,448,596	2,275,589	5.6
繰出金	6,331,643	8.7	5,037,759	4,613,348	11.3
積立金	1,433,497	2.0	1,141,005	－	－
投資・出資金・貸付金	－	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－	－
投資的経費	11,465,074	15.8	3,449,436	経常経費充当一般財源等計	
うち人件費	996,715	1.4	996,715	36,180,494 千円	
内訳 普通建設事業費	11,451,745	15.8	3,436,107	経常収支比率	
うち補助	5,790,310	8.0	401,473	88.9 % （ 92.4 %）	
うち単独	5,034,820	7.0	2,925,694	（減収補填債（特例分）	
災害復旧事業費	13,329	0.0	13,329	及び臨時財政対策債除く）	
失業対策事業費	－	－	－	歳入一般財源等	
歳出合計	72,380,917	100.0	46,509,697	47,698,161 千円	

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	452,250	0.6	2,160	451,741
総務費	7,018,890	9.7	259,434	5,778,909
民生費	26,908,648	37.2	390,726	12,808,837
衛生費	7,114,657	9.8	336,724	6,245,773
労働費	85,157	0.1	－	76,924
農林水産業費	901,378	1.2	503,778	465,495
商工費	1,203,374	1.7	14,131	683,606
土木費	11,457,505	15.8	7,343,165	5,963,520
消防費	3,191,158	4.4	365,048	2,875,998
教育費	6,943,406	9.6	2,236,579	4,446,478
災害復旧費	13,329	0.0	－	13,329
公債費	7,091,165	9.8	－	6,699,087
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	72,380,917	100.0	11,451,745	46,509,697

繰出の状況	
公営企業等会計 合計	10,753,531
下水道	2,330,000
病院事業	2,050,000
水道事業	41,888
簡易水道事業	1,800
国民健康保険事業会計	1,463,300
その他	4,866,543

国民健康保険の状況	
実質収支	587,537
再差引収支	529,136
加入世帯数（世帯）	29,372
被保険者数（人）	44,460
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	111
国庫支出金	－
保険給付費	326

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	28,758,866	28,863,350
基準財政需要額	30,122,387	29,893,605
標準税収入額等	37,123,691	37,153,920
標準財政規模	40,478,374	40,408,582
財政力指数	0.96	0.96
実質収支比率（%）	2.3	4.0
公債費負担比率（%）	14.0	14.1
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.0	4.7
将来負担比率（%）	30.8	29.7
積立金現在高 財調	5,016,539	5,116,093
減債	71,121	71,021
特定目的	9,974,248	10,674,010
地方債現在高	68,469,503	69,337,165
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	15,939,759	4,033,840
保証・補償	－	－
その他	4,875,390	6,097,643
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	1,030,508	1,130,241

徴収率（%）				
合計	99.0	96.8	99.0	96.6
市町村民税	98.9	96.7	98.9	96.6
純固定資産税	99.1	96.6	99.0	96.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	37,544 人
	平成２２年国調	39,611 人
	増減率	-5.2 %
面積		61.78 km²
人口密度		608 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	36,607 人	35,955 人
平 31. 1. 1	37,042 人	36,536 人
増減率	-1.2 %	-1.6 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	265	286
	1.6	1.6
第２次	2,045	2,159
	12.4	12.3
第３次	14,120	15,102
	85.9	86.1

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－３
22	2054	地方交付税種地	1－2
静岡県	熱海市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	9,981,136	47.6	8,521,892	84.3
地方譲与税	97,163	0.5	97,163	1.0
利子割交付金	5,016	0.0	5,016	0.0
配当割交付金	23,386	0.1	23,386	0.2
株式等譲渡所得割交付金	15,825	0.1	15,825	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	720,416	3.4	720,416	7.1
ゴルフ場利用税交付金	13,918	0.1	13,918	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	18,707	0.1	18,707	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	5,358	0.0	5,358	0.1
地方特例交付金等	44,717	0.2	44,717	0.4
内 個人住民税減収補填特例交付金	9,855	0.0	9,855	0.1
自動車税減収補填特例交付金	2,917	0.0	2,917	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	671	0.0	671	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	31,274	0.1	31,274	0.3
地方交付税	939,598	4.5	543,867	5.4
内 普通交付税	543,867	2.6	543,867	5.4
特別交付税	395,646	1.9	－	－
訳 震災復興特別交付税	85	0.0	－	－
（一般財源計）	11,865,240	56.6	10,010,265	99.0
交通安全対策特別交付金	5,479	0.0	5,479	0.1
分担金・負担金	320,994	1.5	－	－
使用料	362,585	1.7	82,563	0.8
手数料	218,133	1.0	－	－
国庫支出金	2,171,434	10.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,283,625	6.1	－	－
財産収入	35,015	0.2	－	－
寄附金	283,322	1.4	－	－
繰入金	786,816	3.8	－	－
繰越金	756,828	3.6	－	－
諸収入	866,406	4.1	12,413	0.1
地方債	2,003,700	9.6	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	460,000	2.2	－	－
歳入合計	20,959,577	100.0	10,110,720	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	8,586,710	86.0	－
法定普通税	8,057,146	80.7	－
市町村民税	2,774,257	27.8	－
内 調整人均等割	87,009	0.9	－
所得割	2,154,910	21.6	－
法人均等割	234,575	2.4	－
訳 法人税割	297,763	3.0	－
固定資産税	4,808,266	48.2	－
うち純固定資産税	4,794,952	48.0	－
軽自動車税	77,344	0.8	－
市町村たばこ税	397,219	4.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	60	0.0	－
法定外普通税	529,564	5.3	－
目的税	1,394,426	14.0	－
法定目的税	1,394,426	14.0	－
内 入湯税	464,746	4.7	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	929,680	9.3	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	9,981,136	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	20,959,577	19,996,387
歳出総額	20,073,665	18,819,559
歳入歳出差引	885,912	1,176,828
翌年度に繰越すべき財源	91,384	354,025
実質収支	794,528	822,803
単年度収支	-28,275	-36,200
積立金	309,383	312,333
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	500,886	500,000
実質単年度収支	-219,778	-223,867

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	408	1,304,784	3,198
うち消防職員	88	249,128	2,831
うち技能労務員	22	75,922	3,451
教育公務員	25	79,083	3,163
臨時職員	－	－	－
合計	433	1,383,867	3,196
ラスパイレス指数			103.5

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	×
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	×
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	×
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	24.04.01	7,480
副市区町村長	1	24.04.01	6,290
教育長	1	24.04.01	5,610
議会議長	1	4.12.01	4,650
議会副議長	1	4.12.01	4,250
議会議員	13	4.12.01	3,900

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	3,443,688	17.2	3,177,063	2,886,983	27.3
うち職員給	2,426,050	12.1	2,278,362	－	－
扶助費	3,176,881	15.8	858,189	840,681	8.0
公債費	1,521,068	7.6	1,508,744	1,508,744	14.3
内 元利償還金 元金	1,426,654	7.1	1,415,488	1,415,488	13.4
利子	94,413	0.5	93,255	93,255	0.9
訳 一時借入金利子	1	0.0	1	1	0.0
（義務的経費計）	8,141,637	40.6	5,543,996	5,236,408	49.5
物件費	3,258,360	16.2	2,630,075	1,991,796	18.8
維持補修費	103,052	0.5	96,403	96,403	0.9
補助費等	1,408,748	7.0	1,168,345	299,793	2.8
うち一部事務組合負担金	4,209	0.0	425	425	0.0
繰出金	2,033,567	10.1	1,661,618	1,370,336	13.0
積立金	484,453	2.4	86,720	－	－
投資・出資金・貸付金	383,760	1.9	362,060	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	4,260,088	21.2	1,446,896		
うち人件費	151,242	0.8	149,938		
内 普通建設事業費	4,148,991	20.7	1,443,099		
うち補助	1,088,307	5.4	75,479		
うち単独	3,033,020	15.1	1,361,056		
訳 災害復旧事業費	111,097	0.6	3,797		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	20,073,665	100.0	12,996,113		

経常経費充当一般財源等計	
	8,994,736 千円
経常収支比率	85.1 %（89.0 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	13,882,025 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	180,453	0.9	－	180,453
総務費	2,580,342	12.9	545,064	1,635,859
民生費	6,423,878	32.0	369,473	3,315,393
衛生費	2,118,745	10.6	673,072	1,345,481
労働費	2,924	0.0	－	2,924
農林水産業費	440,881	2.2	349,572	120,799
商工費	874,887	4.4	81,781	650,758
土木費	2,386,812	11.9	971,034	1,937,713
消防費	1,126,746	5.6	241,458	864,821
教育費	2,305,832	11.5	917,537	1,429,371
災害復旧費	111,097	0.6	－	3,797
公債費	1,521,068	7.6	－	1,508,744
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	20,073,665	100.0	4,148,991	12,996,113

繰出金等	合計	2,807,673
公営事業会計への繰出金	下水道	715,575
	水道	84,525
	簡易水道	7,607
	観光施設	4,581
	国民健康保険	427,697
	その他	1,567,688

国民健康保険事業の状況	
実質収支	173,362
再差引収支	156,603
加入世帯数（世帯）	7,447
被保険者数（人）	10,372
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	109
国庫支出金	－
保険給付費	344

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	6,825,711	6,863,265
基準財政需要額	7,384,656	7,392,724
標準税収入額等	8,905,106	8,936,700
標準財政規模	9,932,952	10,042,774
財政力指数	0.92	0.92
実質収支比率（%）	8.0	8.2
公債費負担比率（%）	10.9	11.5
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
全連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	2.9	3.5
将来負担比率（%）	17.0	10.1
積立金現在高 財調	3,336,392	3,107,895
減債	201,941	201,831
特定目的	1,727,003	1,831,559
地方債現在高	17,100,757	16,523,711
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	105,707	144,384
保証・補償	－	－
その他	1,691,238	1,887,269
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（%） 合計	98.0　92.9	97.9　91.9
市町村民税	98.1　93.1	98.3　92.2
純固定資産税	97.8　92.2	97.5　91.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	110,046 人
	平成２２年国調	111,838 人
	増減率	-1.6 %
面積		62.02 km²
人口密度		1,774 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	109,445 人	108,048 人
平 31. 1. 1	110,352 人	109,004 人
増減率	-0.8 %	-0.9 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,240	1,230
	2.4	2.3
第２次	14,532	15,173
	27.7	28.3
第３次	36,726	37,181
	70.0	69.4

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－３
22	2062	地方交付税種地	1－5
静岡県	三島市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	17,720,568	47.3	16,402,226	80.4
地方譲与税	248,201	0.7	248,201	1.2
利子割交付金	17,065	0.0	17,065	0.1
配当割交付金	79,212	0.2	79,212	0.4
株式等譲渡所得割交付金	53,244	0.1	53,244	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	1,954,122	5.2	1,954,122	9.6
ゴルフ場利用税交付金	43,014	0.1	43,014	0.2
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	47,852	0.1	47,852	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	13,709	0.0	13,709	0.1
地方特例交付金等	305,260	0.8	305,260	1.5
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	102,670	0.3	102,670	0.5
自動車税減収補填特例交付金	7,462	0.0	7,462	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	2,557	0.0	2,557	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	192,571	0.5	192,571	0.9
地方交付税	1,338,475	3.6	1,099,925	5.4
内訳 普通交付税	1,099,925	2.9	1,099,925	5.4
特別交付税	238,550	0.6	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	21,820,722	58.2	20,263,830	99.4
交通安全対策特別交付金	20,993	0.1	20,993	0.1
分担金・負担金	267,435	0.7	－	－
使用料	490,968	1.3	72,798	0.4
手数料	202,157	0.5	4,803	0.0
国庫支出金	5,965,871	15.9	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,411,327	6.4	－	－
財産収入	88,942	0.2	22,488	0.1
寄附金	177,405	0.5	－	－
繰入金	458,863	1.2	－	－
繰越金	1,124,761	3.0	－	－
諸収入	522,734	1.4	10,984	0.1
地方債	3,916,300	10.5	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,085,500	2.9	－	－
歳入合計	37,468,478	100.0	20,395,896	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	16,402,226	92.6	82,998
法定普通税	16,402,226	92.6	82,998
市町村民税	8,248,509	46.5	82,998
内訳 調人均等割	200,561	1.1	－
所得割	6,852,644	38.7	－
法人均等割	315,327	1.8	－
法人税割	879,977	5.0	82,998
固定資産税	7,285,505	41.1	－
うち純固定資産税	7,254,212	40.9	－
軽自動車税	251,545	1.4	－
市町村たばこ税	616,667	3.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,318,342	7.4	－
法定目的税	1,318,342	7.4	
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,318,342	7.4	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	17,720,568	100.0	82,998

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	37,468,478	35,493,849
歳出総額	36,972,346	34,369,088
歳入歳出差引	496,132	1,124,761
翌年度に繰越すべき財源	217,993	41,856
実質収支	278,139	1,082,905
単年度収支	-804,766	304,445
積立金	396,136	322,133
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	386,000	322,000
実質単年度収支	-794,630	304,578

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	578	1,797,580	3,110
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	32	105,568	3,299
教育公務員	62	184,704	2,979
臨時職員	－	－	－
合計	640	1,982,284	3,097
ラスパイレス指数			103.2

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	○	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	24.04.01	9,000
副市区町村長	2	24.04.01	7,200
教育長	1	27.04.01	6,780
議会議長	1	9.10.01	4,950
議会副議長	1	9.10.01	4,350
議会議員	20	9.10.01	4,100

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	5,113,041	13.8	4,665,616	4,491,151	20.9
うち職員給	3,617,999	9.8	3,226,791	－	－
扶助費	8,711,868	23.6	2,839,922	2,406,418	11.2
公債費	3,467,619	9.4	3,377,511	3,377,511	15.7
内訳 元利償還金 元金	3,206,754	8.7	3,116,646	3,116,646	14.5
利子	260,426	0.7	260,426	260,426	1.2
一時借入金利子	439	0.0	439	439	0.0
（義務的経費計）	17,292,528	46.8	10,883,049	10,275,080	47.8
物件費	6,260,785	16.9	5,423,861	3,071,044	14.3
維持補修費	210,358	0.6	163,658	163,658	0.8
補助費等	4,019,304	10.9	3,815,681	2,475,110	11.5
うち一部事務組合負担金	1,481,438	4.0	1,481,394	1,099,617	5.1
繰出金	3,215,428	8.7	2,623,789	2,305,775	10.7
積立金	501,141	1.4	497,874	－	－
投資・出資金・貸付金	256,784	0.7	250,500	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	5,216,018	14.1	914,900		
うち人件費	138,746	0.4	138,746		
内訳 普通建設事業費	5,030,926	13.6	854,832		
うち補助	2,462,808	6.7	139,688		
うち単独	2,451,103	6.6	700,929		
災害復旧事業費	185,092	0.5	60,068		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	36,972,346	100.0	24,573,312		

経常経費充当一般財源等計	
	18,290,667 千円
経常収支比率	85.1 %（89.7 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	25,069,444 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	255,642	0.7	－	255,642
総務費	3,370,712	9.1	57,295	2,935,617
民生費	14,254,278	38.6	380,977	7,097,150
衛生費	3,318,212	9.0	50,215	2,896,419
労働費	89,707	0.2	－	89,707
農林水産業費	360,780	1.0	129,585	234,649
商工費	517,920	1.4	109,765	396,789
土木費	3,970,756	10.7	2,019,126	2,309,764
消防費	1,610,494	4.4	114,716	1,476,851
教育費	5,571,094	15.1	2,169,247	3,443,105
災害復旧費	185,092	0.5	－	60,068
公債費	3,467,659	9.4	－	3,377,551
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	36,972,346	100.0	5,030,926	24,573,312

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	4,142,820
	下水道	919,300
	上水道	8,092
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	827,472
	その他	2,387,956

国民健康保険事業の状況	
実質収支	98,640
再差引収支	-2,702
加入世帯数（世帯）	15,029
被保険者数（人）	23,039
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	112
国庫支出金	－
保険給付費	330

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	14,762,089	14,594,047
基準財政需要額	15,874,250	15,667,698
標準税収入額等	19,007,810	18,774,987
標準財政規模	21,193,330	21,166,785
財政力指数	0.93	0.93
実質収支比率（%）	1.3	5.1
公債費負担比率（%）	13.5	13.2
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.2	5.6
将来負担比率（%）	19.4	10.6
積立金現在高 財調	1,401,129	1,390,993
減債	－	－
特定目的	1,577,265	1,479,144
地方債現在高	39,507,054	38,797,508
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	5,904,943	5,779,053
保証・補償	－	－
その他	2,389,081	2,694,778
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	385,227	384,610

徴収率（%）		現年	現計
合計	99.4	98.1	99.4	97.7
市町村民税	99.3	97.7	99.3	97.3
純固定資産税	99.4	98.3	99.5	98.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	130,770 人
	平成２２年国調	132,001 人
	増減率	-0.9 %
面積		389.08 km²
人口密度		336 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	132,299 人	129,881 人
平 31. 1. 1	132,961 人	130,733 人
増減率	-0.5 %	-0.7 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,236	2,109
	3.6	3.3
第２次	26,504	27,755
	42.2	43.5
第３次	34,034	33,988
	54.2	53.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
22	2071	地方交付税種地	1－4
静岡県	富士宮市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	21,410,145	40.0	19,965,318	78.0
地方譲与税	412,985	0.8	412,985	1.6
利子割交付金	17,303	0.0	17,303	0.1
配当割交付金	80,405	0.2	80,405	0.3
株式等譲渡所得割交付金	54,136	0.1	54,136	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,329,537	4.3	2,329,537	9.1
ゴルフ場利用税交付金	135,209	0.3	135,209	0.5
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	77,096	0.1	77,096	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	22,084	0.0	22,084	0.1
地方特例交付金等	355,860	0.7	355,860	1.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	139,434	0.3	139,434	0.5
自動車税減収補填特例交付金	12,022	0.0	12,022	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	4,081	0.0	4,081	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	200,323	0.4	200,323	0.8
地方交付税	2,588,639	4.8	2,007,106	7.8
内訳 普通交付税	2,007,106	3.7	2,007,106	7.8
特別交付税	581,291	1.1	－	－
震災復興特別交付税	242	0.0	－	－
（一般財源計）	27,483,399	51.3	25,457,039	99.5
交通安全対策特別交付金	24,952	0.0	24,952	0.1
分担金・負担金	317,004	0.6	－	－
使用料	509,466	1.0	65,666	0.3
手数料	222,161	0.4	－	－
国庫支出金	6,324,506	11.8	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	7,741,026	14.4	－	－
財産収入	95,149	0.2	18,387	0.1
寄附金	1,011,176	1.9	－	－
繰入金	887,277	1.7	－	－
繰越金	3,783,425	7.1	－	－
諸収入	1,081,187	2.0	21,174	0.1
地方債	4,108,800	7.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,148,700	2.1	－	－
歳入合計	53,589,528	100.0	25,587,218	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	20,188,240	94.3	239,997
法定普通税	20,188,240	94.3	239,997
市町村民税	9,251,447	43.2	239,997
内訳 調人均等割	245,776	1.1	－
所得割	6,960,872	32.5	－
法人均等割	314,783	1.5	－
法人税割	1,730,016	8.1	239,997
固定資産税	9,659,938	45.1	－
うち純固定資産税	9,646,584	45.1	－
軽自動車税	412,663	1.9	－
市町村たばこ税	864,192	4.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,221,905	5.7	－
法定目的税	1,221,905	5.7	－
内訳 入湯税	17,075	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,204,830	5.6	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	21,410,145	100.0	239,997

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定財源超過	○
	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	53,589,528	45,847,919
歳出総額	50,746,141	42,064,494
歳入歳出差引	2,843,387	3,783,425
翌年度に繰越すべき財源	422,800	1,315,051
実質収支	2,420,587	2,468,374
単年度収支	-47,787	432,107
積立金	1,410,591	708,700
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	710,000	517,948
実質単年度収支	652,804	622,859

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	867	2,675,562	3,086
うち消防職員	164	486,752	2,968
うち技能労務員	33	112,728	3,416
教育公務員	10	40,620	4,062
臨時職員	－	－	－
合計	877	2,716,182	3,097
ラスパイレス指数			102.1

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	×
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	×
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	×
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	23.04.01	9,310
副市区町村長	2	23.04.01	7,350
教育長	1	27.07.07	6,860
議会議長	1	23.04.01	4,950
議会副議長	1	23.04.01	4,410
議会議員	22	23.04.01	4,210

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	7,797,435	15.4	7,057,208	6,970,235	26.1
うち職員給	5,148,802	10.1	4,509,781	－	－
扶助費	9,208,270	18.1	2,873,167	2,873,167	10.7
公債費	2,839,057	5.6	2,781,733	2,781,733	10.4
内訳 元利償還金 元金	2,674,289	5.3	2,616,965	2,616,965	9.8
利子	164,768	0.3	164,768	164,768	0.6
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	19,844,762	39.1	12,712,108	12,625,135	47.2
物件費	6,864,445	13.5	5,441,204	5,142,748	19.2
維持補修費	605,609	1.2	588,648	588,648	2.2
補助費等	3,819,819	7.5	3,400,674	2,242,789	8.4
うち一部事務組合負担金	14,350	0.0	14,350	14,350	0.1
繰出金	4,760,794	9.4	4,031,972	3,003,465	11.2
積立金	2,202,402	4.3	2,176,909	－	－
投資・出資金・貸付金	394,165	0.8	264,269	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	12,254,145	24.1	2,610,763		
うち人件費	205,735	0.4	205,735		
内訳 普通建設事業費	12,254,145	24.1	2,610,763		
うち補助	6,951,860	13.7	144,107		
うち単独	5,152,673	10.2	2,389,544		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	50,746,141	100.0	31,226,547		

経常経費充当一般財源等計	
	23,602,785 千円
経常収支比率	88.3 %（92.2 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	34,069,934 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	286,025	0.6	1,771	286,025
総務費	7,828,196	15.4	751,985	7,167,351
民生費	16,010,308	31.5	334,856	8,056,625
衛生費	4,845,306	9.5	509,127	4,435,497
労働費	140,332	0.3	－	19,726
農林水産業費	5,457,858	10.8	4,901,059	695,239
商工費	733,428	1.4	307,832	474,915
土木費	3,099,715	6.1	1,403,180	2,365,759
消防費	2,021,399	4.0	372,550	1,699,250
教育費	7,481,839	14.7	3,669,107	3,241,749
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	2,839,057	5.6	－	2,781,733
諸支出金	2,678	0.0	2,678	2,678
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	50,746,141	100.0	12,254,145	31,226,547

繰出金	計	6,241,695
会計の状況	国民健康保険事業	1,430,550
	病院	808,637
	下水道	50,351
	上水道	－
	工業用水道	867,968
	国民健康保険	3,084,189
	その他	

実質収支	227,163
再差引収支	47,265
加入世帯数（世帯）	18,478
被保険者数（人）	29,238
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	106
国庫支出金	－
保険給付費	304

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	18,089,378	17,858,400
基準財政需要額	19,723,358	19,332,957
標準税収入額等	23,179,256	22,855,871
標準財政規模	26,335,129	26,133,571
財政力指数	0.92	0.93
実質収支比率（%）	9.2	9.4
公債費負担比率（%）	8.2	8.4
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	2.4	2.8
将来負担比率（%）	13.9	9.7
積立金現在高 財調	5,014,942	4,314,351
減債	308,642	308,595
特定目的	3,502,577	2,826,473
地方債現在高	32,821,200	31,386,689
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	76,900	65,900
保証・補償	－	－
その他	4,425,095	4,875,371
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（%） 合計	98.9 97.0	98.9 96.8
市町村民税	98.8 97.2	99.0 97.0
純固定資産税	98.9 96.7	98.8 96.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	68,345 人
	平成２２年国調	71,437 人
	増減率	-4.3 %
面積		124.10 km²
人口密度		551 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	68,487 人	67,862 人
平 31. 1. 1	69,215 人	68,656 人
増減率	-1.1 %	-1.2 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	789	810
	2.7	2.6
第２次	3,966	4,312
	13.4	13.8
第３次	24,762	26,207
	83.9	83.7

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－３
22	2089	地方交付税種地	1－2
静岡県	伊東市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	10,951,393	39.4	9,818,759	66.1
地方譲与税	159,706	0.6	159,706	1.1
利子割交付金	7,106	0.0	7,106	0.0
配当割交付金	33,058	0.1	33,058	0.2
株式等譲渡所得割交付金	22,297	0.1	22,297	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	1,213,579	4.4	1,213,579	8.2
ゴルフ場利用税交付金	70,939	0.3	70,939	0.5
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	30,389	0.1	30,389	0.2
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	8,703	0.0	8,703	0.1
地方特例交付金等	126,313	0.5	126,313	0.9
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	37,390	0.1	37,390	0.3
自動車税減収補填特例交付金	4,738	0.0	4,738	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	1,869	0.0	1,869	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	82,316	0.3	82,316	0.6
地方交付税	3,498,942	12.6	3,189,306	21.5
内訳 普通交付税	3,189,306	11.5	3,189,306	21.5
特別交付税	309,605	1.1	-	-
震災復興特別交付税	31	0.0	-	-
（一般財源計）	16,122,425	58.0	14,680,155	98.9
交通安全対策特別交付金	11,184	0.0	11,184	0.1
分担金・負担金	232,441	0.8	-	-
使用料	493,088	1.8	76,327	0.5
手数料	292,707	1.1	-	-
国庫支出金	4,102,113	14.7	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,862,303	6.7	-	-
財産収入	36,248	0.1	34,928	0.2
寄附金	378,410	1.4	-	-
繰入金	1,002,085	3.6	-	-
繰越金	932,796	3.4	-	-
諸収入	427,150	1.5	43,352	0.3
地方債	1,925,050	6.9	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	1,024,750	3.7	-	-
歳入合計	27,818,000	100.0	14,845,946	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	9,476,751	86.5	-
法定普通税	9,476,751	86.5	-
市町村民税	3,408,087	31.1	-
内訳 個人均等割	152,660	1.4	-
所得割	2,769,172	25.3	-
法人均等割	275,919	2.5	-
法人税割	210,336	1.9	-
固定資産税	5,346,436	48.8	-
うち純固定資産税	5,324,339	48.6	-
軽自動車税	189,547	1.7	-
市町村たばこ税	532,681	4.9	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	1,474,642	13.5	-
法定目的税	1,474,642	13.5	-
内訳 入湯税	342,008	3.1	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	1,132,634	10.3	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	10,951,393	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	27,818,000	27,195,493
歳出総額	27,300,743	26,262,697
歳入歳出差引	517,257	932,796
翌年度に繰越すべき財源	170,932	151,310
実質収支	346,325	781,486
単年度収支	-435,161	-8,590
積立金	400,824	400,962
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	400,000	400,000
実質単年度収支	-434,337	-7,628

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	483	1,586,655	3,285
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	74	281,126	3,799
教育公務員	49	144,199	2,943
臨時職員	-	-	-
合計	532	1,730,854	3,253
ラスパイレス指数			101.3

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	×
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
しゅん尿処理	×
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.10.01	8,350
副市区町村長	2	28.10.01	7,270
教育長	1	28.10.01	6,680
議会議長	1	28.10.01	4,230
議会副議長	1	28.10.01	3,900
議会議員	18	28.10.01	3,610

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	4,494,798	16.5	4,202,571	4,115,216	25.9
うち職員給	3,135,685	11.5	2,875,585	-	-
扶助費	5,455,083	20.0	1,631,247	1,553,141	9.8
公債費	2,458,191	9.0	2,405,081	2,405,081	15.2
内訳 元利償還金 元金	2,319,589	8.5	2,266,479	2,266,479	14.3
利子	138,597	0.5	138,597	138,597	0.9
一時借入金利子	5	0.0	5	5	0.0
（義務的経費計）	12,408,072	45.4	8,238,899	8,073,438	50.9
物件費	4,411,230	16.2	3,527,146	1,639,994	10.3
維持補修費	378,596	1.4	264,265	71,649	0.5
補助費等	2,693,734	9.9	2,016,539	1,335,569	8.4
うち一部事務組合負担金	957,256	3.5	957,109	939,339	5.9
繰出金	4,000,480	14.7	3,423,493	2,972,719	18.7
積立金	896,313	3.3	510,154	-	-
投資・出資金・貸付金	194,429	0.7	190,061	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	2,317,889	8.5	672,844		
うち人件費	111,562	0.4	102,979		
内訳 普通建設事業費	2,145,888	7.9	568,066		
うち補助	846,276	3.1	60,325		
うち単独	1,177,646	4.3	472,638		
災害復旧事業費	172,001	0.6	104,778		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	27,300,743	100.0	18,843,401		

経常経費充当一般財源等計	
	14,093,369 千円
経常収支比率	88.8 %（94.9 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	19,360,658 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	200,038	0.7	-	200,038
総務費	3,485,431	12.8	50,585	2,811,062
民生費	10,885,938	39.9	78,113	5,773,603
衛生費	2,443,359	8.9	93,454	1,993,538
労働費	104,017	0.4	-	103,722
農林水産業費	175,061	0.6	73,976	139,059
商工費	916,441	3.4	181,740	649,940
土木費	2,526,666	9.3	1,052,260	1,558,463
消防費	1,287,753	4.7	133,103	1,136,224
教育費	2,645,847	9.7	482,657	1,967,893
災害復旧費	172,001	0.6	-	104,778
公債費	2,458,191	9.0	-	2,405,081
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	27,300,743	100.0	2,145,888	18,843,401

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	8,646,897	8,660,498
基準財政需要額	11,844,331	11,662,668
標準税収入額等	11,098,805	11,093,729
標準財政規模	15,312,861	15,334,200
財政力指数	0.74	0.75
実質収支比率（%）	2.3	5.1
公債費負担比率（%）	12.4	13.0
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	6.1	6.1
将来負担比率（%）	11.3	9.9
積立金現在高 財調	3,190,642	3,189,818
減債	872,948	1,172,710
特定目的	1,720,864	1,527,698
地方債現在高	24,671,880	25,066,419
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	400,000	-
保証・補償	-	-
その他	3,684,039	3,388,721
実質的なもの	-	-
収益事業収入	100,000	80,000
土地開発基金現在高	323,254	323,252
徴収率（%） 合計	97.9 92.1 97.5 88.9	
市町村民税	98.2 91.9 97.8 90.0	
純固定資産税	97.5 91.4 97.2 87.3	

公営企業等		
公営企業等合計	4,408,418	
下水道	970,000	
病院	403,000	
介護サービス	21,838	
上水道	4,938	
国民健康保険	668,598	
その他	2,340,044	

国民健康保険事業の状況	
実質収支	138,023
再差引収支	90,722
加入世帯数（世帯）	13,765
被保険者数（人）	20,756
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	91
国庫支出金	-
保険給付費	288

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	98,112	人
	平成２２年国調	100,276	人
	増減率	-2.2	%
面積		315.70	km²
人口密度		311	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	98,282 人	96,872 人
平 31. 1. 1	98,757 人	97,497 人
増減率	-0.5 %	-0.6 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	3,338	3,841
	6.6	7.5
第２次	18,589	19,151
	36.7	37.4
第３次	28,705	28,252
	56.7	55.1

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	2097	地方交付税種地	1－4
静岡県	島田市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	14,814,454	35.4	13,674,968	64.7
地方譲与税	373,227	0.9	373,227	1.8
利子割交付金	12,157	0.0	12,157	0.1
配当割交付金	56,480	0.1	56,480	0.3
株式等譲渡所得割交付金	38,014	0.1	38,014	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	1,726,940	4.1	1,726,940	8.2
ゴルフ場利用税交付金	17,446	0.0	17,446	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	67,954	0.2	67,954	0.3
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	19,465	0.0	19,465	0.1
地方特例交付金等	242,154	0.6	242,154	1.1
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	112,440	0.3	112,440	0.5
自動車税減収補填特例交付金	10,596	0.0	10,596	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	3,273	0.0	3,273	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	115,845	0.3	115,845	0.5
地方交付税	5,850,827	14.0	4,833,781	22.9
内訳 普通交付税	4,833,781	11.6	4,833,781	22.9
特別交付税	1,017,043	2.4	-	-
震災復興特別交付税	3	0.0	-	-
（一般財源計）	23,219,118	55.6	21,062,586	99.7
交通安全対策特別交付金	17,613	0.0	17,613	0.1
分担金・負担金	862,900	2.1	-	-
使用料	243,320	0.6	54,998	0.3
手数料	192,487	0.5	-	-
国庫支出金	5,429,223	13.0	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	3,017,052	7.2	-	-
財産収入	114,138	0.3	-	-
寄附金	133,242	0.3	-	-
繰入金	1,891,453	4.5	-	-
繰越金	1,546,973	3.7	-	-
諸収入	577,344	1.4	94	0.0
地方債	4,547,100	10.9	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	1,319,700	3.2	-	-
歳入合計	41,791,963	100.0	21,135,291	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	13,602,231	91.8	-
法定普通税	13,602,231	91.8	-
市町村民税	5,917,187	39.9	-
内訳 調人均等割	154,611	1.2	-
所得割	4,939,051	33.3	-
法人均等割	245,335	1.7	-
法人税割	548,190	3.7	-
固定資産税	6,868,596	46.4	-
うち純固定資産税	6,837,604	46.2	-
軽自動車税	324,217	2.2	-
市町村たばこ税	492,231	3.3	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	1,212,223	8.2	-
法定目的税	1,212,223	8.2	-
内訳 入湯税	72,737	0.5	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	1,139,486	7.7	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	14,814,454	100.0	-

指定団体等の指定状況

旧新産	×	財政健全化等指数表選定財源超過	×
旧工特	×		×
低開発	×		×
旧産炭	×		×
山振	○		
過疎	○		
首都	×		
近畿	×		
中部	○		

収支状況

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
歳入総額	41,791,963	38,357,884
歳出総額	40,648,503	36,810,911
歳入歳出差引	1,143,460	1,546,973
翌年度に繰越すべき財源	297,858	248,050
実質収支	845,602	1,298,923
単年度収支	-453,321	-14,776
積立金	743	863
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	500,000	300,000
実質単年度収支	-952,578	-313,913

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員	612	1,949,220	3,185
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	74	253,228	3,422
教育公務員	16	62,724	3,920
臨時職員	-	-	-
合計	628	2,011,944	3,204
ラスパイレス指数			100.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等

	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	17.05.05	8,700
副市区町村長	2	17.05.05	7,120
教育長	1	17.05.05	6,520
議会議長	1	17.05.05	4,350
議会副議長	1	17.05.05	3,900
議会議員	18	17.05.05	3,700

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	5,308,095	13.1	4,745,507	4,620,157	20.6
うち職員給	3,283,018	8.1	2,972,346	-	-
扶助費	8,009,551	19.7	2,464,547	2,462,871	11.0
公債費	4,622,118	11.4	4,575,411	4,575,411	20.4
内訳 元利償還金 元金	4,373,316	10.8	4,326,609	4,326,609	19.3
利子	248,802	0.6	248,802	248,802	1.1
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	17,939,764	44.1	11,785,465	11,658,439	51.9
物件費	7,266,921	17.9	5,782,065	4,681,607	20.8
維持補修費	153,494	0.4	133,430	105,553	0.5
補助費等	2,614,960	6.4	2,071,231	1,519,600	6.8
うち一部事務組合負担金	32,455	0.1	32,455	30,292	0.1
繰出金	4,460,418	11.0	3,251,520	2,746,192	12.2
積立金	950,422	2.3	683,711	-	-
投資・出資金・貸付金	874,323	2.2	324,748	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	6,388,201	15.7	1,658,537		
うち人件費	491,994	1.2	491,994		
内訳 普通建設事業費	6,272,368	15.4	1,605,285		
うち補助	3,318,521	8.2	522,394		
うち単独	2,915,999	7.2	1,062,943		
災害復旧事業費	115,833	0.3	53,252		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	40,648,503	100.0	25,690,707		

経常経費充当一般財源等計 20,711,391 千円

経常収支比率 92.2 %（98.0 %）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 26,834,167 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	203,600	0.5	-	203,600
総務費	4,305,357	10.6	209,674	3,188,830
民生費	12,963,339	31.9	64,033	6,270,236
衛生費	5,375,512	13.2	1,251,922	3,392,570
労働費	31,857	0.1	-	31,857
農林水産業費	1,176,955	2.9	466,531	678,186
商工費	739,272	1.8	67,027	514,304
土木費	4,396,787	10.8	2,391,689	2,112,579
消防費	1,652,103	4.1	191,226	1,451,125
教育費	5,065,770	12.5	1,630,266	3,218,757
災害復旧費	115,833	0.3	-	53,252
公債費	4,622,118	11.4	-	4,575,411
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	40,648,503	100.0	6,272,368	25,690,707

繰出金	合計	6,063,061	会計の状況 国民健康保険事業	実質収支	643,366
営病院		1,558,569		再差引収支	607,399
事下水道		594,624		加入世帯数（世帯）	12,731
業簡易水道		57,141		被保険者数（人）	20,291
等上水道		44,074		被保険者1人当り 保険税(料)収入額	96
へ国民健康保険		659,913		国庫支出金	-
出のその他		3,148,740		保険給付費	318

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	12,468,361	12,535,414
基準財政需要額	16,979,687	16,631,662
標準税収入額等	15,901,200	15,980,390
標準財政規模	22,054,696	21,952,141
財政力指数	0.74	0.75
実質収支比率（%）	3.8	5.9
公債費負担比率（%）	17.1	17.5
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	7.0	7.2
将来負担比率（%）	-	-
積立金現在高 財調	5,814,007	6,313,264
減債	1,300,981	1,297,381
特定目的	6,533,493	6,296,876
地方債現在高	37,990,145	37,816,361
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,490,008	20,976
保証・補償	-	-
その他	6,408,486	5,436,909
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	1,216,045	1,147,011
徴収率（%） 合計	99.5 98.0	99.4 97.7
市町村民税	99.3 97.5	99.2 97.1
純固定資産税	99.5 98.3	99.5 98.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	248,399 人
	平成２２年国調	254,027 人
	増減率	-2.2 %
面積		244.95 km²
人口密度		1,014 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	253,354 人	247,434 人
平 31. 1. 1	254,110 人	248,622 人
増減率	-0.3 %	-0.5 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,384	2,634
	2.0	2.2
第２次	46,435	49,318
	39.2	40.4
第３次	69,684	70,155
	58.8	57.5

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
22 静岡県	2101 富士市	地方交付税種地	1－5

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	47,592,567	47.6	43,901,694	86.2
地方譲与税	669,321	0.7	669,321	1.3
利子割交付金	35,946	0.0	35,946	0.1
配当割交付金	167,014	0.2	167,014	0.3
株式等譲渡所得割交付金	112,440	0.1	112,440	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	4,605,521	4.6	4,605,521	9.0
ゴルフ場利用税交付金	66,826	0.1	66,826	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	126,601	0.1	126,601	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	35,511	0.0	35,511	0.1
地方特例交付金等	714,379	0.7	714,379	1.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	283,336	0.3	283,336	0.6
自動車税減収補填特例交付金	19,749	0.0	19,749	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	7,415	0.0	7,415	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	403,879	0.4	403,879	0.8
地方交付税	430,656	0.4	216,187	0.4
内訳 普通交付税	216,187	0.2	216,187	0.4
特別交付税	214,469	0.2	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	54,556,782	54.6	50,651,440	99.4
交通安全対策特別交付金	52,222	0.1	52,222	0.1
分担金・負担金	1,489,235	1.5	－	－
使用料	1,153,385	1.2	162,651	0.3
手数料	432,274	0.4	－	－
国庫支出金	16,204,902	16.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	6,343,064	6.3	－	－
財産収入	513,133	0.5	37,991	0.1
寄附金	456,661	0.5	－	－
繰入金	1,392,658	1.4	－	－
繰越金	3,042,271	3.0	－	－
諸収入	1,582,658	1.6	42,869	0.1
地方債	12,785,700	12.8	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	85,000	0.1	－	－
歳入合計	100,004,945	100.0	50,947,173	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	43,901,694	92.2	－
法定普通税	43,901,694	92.2	－
市町村民税	18,490,172	38.9	－
内訳 個人均等割	463,118	1.0	－
所得割	14,820,392	31.1	－
法人均等割	776,622	1.6	－
法人税割	2,430,040	5.1	－
固定資産税	22,805,846	47.9	－
うち純固定資産税	22,748,361	47.8	－
軽自動車税	716,186	1.5	－
市町村たばこ税	1,889,490	4.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	3,690,873	7.8	－
法定目的税	3,690,873	7.8	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	3,690,873	7.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	47,592,567	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	100,004,945	88,665,817
歳出総額	97,181,059	85,623,546
歳入歳出差引	2,823,886	3,042,271
翌年度に繰越すべき財源	109,205	32,501
実質収支	2,714,681	3,009,770
単年度収支	-295,089	353,809
積立金	200,362	400,987
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,000,000	－
実質単年度収支	-1,094,727	754,796

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,734	5,479,440	3,160
うち消防職員	304	950,608	3,127
うち技能労務員	149	475,608	3,192
教育公務員	140	498,799	3,563
臨時職員	－	－	－
合計	1,874	5,978,239	3,190
ラスパイレス指数			102.2

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	25.04.01	9,900
副市区町村長	2	25.04.01	8,000
教育長	1	27.12.24	7,420
議会議長	1	25.04.01	6,530
議会副議長	1	25.04.01	5,940
議会議員	30	25.04.01	5,240

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	13,854,546	14.3	12,356,034	12,241,521	24.0
うち職員給	10,408,153	10.7	8,947,041	－	－
扶助費	18,801,020	19.3	5,546,300	5,546,300	10.9
公債費	6,667,117	6.9	6,514,589	6,514,589	12.8
内訳 元利償還金 元金	6,209,836	6.4	6,073,286	6,073,286	11.9
利子	457,264	0.5	441,286	441,286	0.9
一時借入金利子	17	0.0	17	17	0.0
（義務的経費計）	39,322,683	40.5	24,416,923	24,302,410	47.6
物件費	15,108,772	15.5	12,414,651	7,702,854	15.1
維持補修費	1,536,022	1.6	1,429,012	1,429,012	2.8
補助費等	7,361,063	7.6	6,320,678	3,945,590	7.7
うち一部事務組合負担金	18,004	0.0	17,793	17,793	0.0
繰出金	7,698,172	7.9	6,423,111	5,479,048	10.7
積立金	436,456	0.4	420,010	－	－
投資・出資金・貸付金	1,100,000	1.1	280,260	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	24,617,891	25.3	5,199,038		
うち人件費	980,283	1.0	974,901		
内訳 普通建設事業費	24,544,567	25.3	5,126,798		
うち補助	14,670,525	15.1	729,913		
うち単独	9,556,632	9.8	4,262,275		
災害復旧事業費	73,324	0.1	72,240		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	97,181,059	100.0	56,903,683		

経常経費充当一般財源等計	
	42,858,914 千円
経常収支比率	84.0 %（84.1 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	59,727,569 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	484,350	0.5	－	484,350
総務費	8,473,479	8.7	340,386	6,988,663
民生費	31,162,548	32.1	597,908	14,925,946
衛生費	19,867,737	20.4	11,979,656	7,238,858
労働費	898,875	0.9	2,640	224,690
農林水産業費	1,261,191	1.3	801,857	640,640
商工費	2,823,583	2.9	925,980	2,119,077
土木費	11,425,288	11.8	7,296,186	6,697,257
消防費	3,370,861	3.5	273,386	2,990,086
教育費	10,672,496	11.0	2,326,568	8,007,077
災害復旧費	73,324	0.1	－	72,240
公債費	6,667,327	6.9	－	6,514,799
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	97,181,059	100.0	24,544,567	56,903,683

繰出金		
公営企業会計の状況 合計	12,226,240	
病院	2,304,955	
下水道	2,135,460	
宅地造成	800,000	
上水道	87,653	
国民健康保険事業会計の状況 国民健康保険	1,489,330	
その他	5,408,842	

国民健康保険事業会計の状況	
実質収支	138,759
再差引収支	68,398
加入世帯数（世帯）	33,465
被保険者数（人）	52,592
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	111
国庫支出金	－
保険給付費	323

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	38,613,892	38,377,014
基準財政需要額	38,111,048	38,067,236
標準税収入額等	49,782,999	49,393,577
標準財政規模	50,084,394	50,132,822
財政力指数	1.01	1.00
実質収支比率（%）	5.4	6.0
公債費負担比率（%）	10.9	11.1
判断比率 健全化 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	3.3	3.1
将来負担比率（%）	60.1	51.0
積立金現在高 財調	4,022,582	4,822,220
減債	－	－
特定目的	6,290,540	6,380,175
地方債現在高	82,185,397	75,609,533
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	17,258,970	27,281,200
保証・補償	－	－
その他	22,071,162	21,559,508
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	500,000	500,000

徴収率（%）				
合計	99.4	98.2	99.3	98.0
市町村民税	99.0	97.6	99.1	97.4
純固定資産税	99.6	98.5	99.5	98.3

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	167,210 人
	平成２２年国調	168,625 人
	増減率	-0.8 %
面積		163.45 km²
人口密度		1,023 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	169,818 人	161,515 人
平 31. 1. 1	170,038 人	162,279 人
増減率	-0.1 %	-0.5 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	3,359	4,136
	4.1	4.9
第２次	33,918	35,343
	41.2	41.8
第３次	45,035	45,129
	54.7	53.3

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－２
22	2119	地方交付税種地	1－4
静岡県	磐田市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	28,134,916	42.2	26,655,021	72.8
地方譲与税	683,464	1.0	683,464	1.9
利子割交付金	22,810	0.0	22,810	0.1
配当割交付金	106,054	0.2	106,054	0.3
株式等譲渡所得割交付金	71,471	0.1	71,471	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	3,131,872	4.7	3,131,872	8.6
ゴルフ場利用税交付金	32,750	0.0	32,750	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	133,470	0.2	133,470	0.4
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	38,232	0.1	38,232	0.1
地方特例交付金等	560,735	0.8	560,735	1.5
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	174,535	0.3	174,535	0.5
自動車税減収補填特例交付金	20,813	0.0	20,813	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	5,557	0.0	5,557	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	359,830	0.5	359,830	1.0
地方交付税	5,640,053	8.5	4,986,790	13.6
内訳 普通交付税	4,986,790	7.5	4,986,790	13.6
特別交付税	653,263	1.0	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	38,555,827	57.9	36,422,669	99.5
交通安全対策特別交付金	37,637	0.1	37,637	0.1
分担金・負担金	559,858	0.8	-	-
使用料	588,418	0.9	111,268	0.3
手数料	345,242	0.5	-	-
国庫支出金	8,263,927	12.4	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	4,004,718	6.0	-	-
財産収入	74,519	0.1	29,610	0.1
寄附金	498,247	0.7	-	-
繰入金	4,106,418	6.2	-	-
繰越金	1,648,463	2.5	-	-
諸収入	3,319,245	5.0	1,131	0.0
地方債	4,627,712	6.9	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	1,791,912	2.7	-	-
歳入合計	66,630,231	100.0	36,602,315	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	26,652,054	94.7	-
法定普通税	26,652,054	94.7	-
市町村民税	12,022,040	42.7	-
内訳 個人均等割	322,522	1.1	-
所得割	9,354,212	33.2	-
法人均等割	434,969	1.5	-
法人税割	1,910,337	6.8	-
固定資産税	13,120,717	46.6	-
うち純固定資産税	13,098,814	46.6	-
軽自動車税	541,834	1.9	-
市町村たばこ税	967,463	3.4	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	1,482,862	5.3	-
法定目的税	1,482,862	5.3	-
内訳 入湯税	2,967	0.0	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	1,479,895	5.3	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	28,134,916	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	66,630,231	66,479,367
歳出総額	65,501,065	63,970,904
歳入歳出差引	1,129,166	2,508,463
翌年度に繰越すべき財源	252,389	802,899
実質収支	876,777	1,705,564
単年度収支	-828,787	-274,301
積立金	12,270	13,021
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	472,711	357,657
実質単年度収支	-1,289,228	-618,937

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	976	3,108,560	3,185
うち消防職員	204	617,304	3,026
うち技能労務員	58	174,638	3,011
教育公務員	120	356,856	2,974
臨時職員	-	-	-
合計	1,096	3,465,416	3,162
ラスパイレス指数			98.1

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	17.04.01	9,600
副市区町村長	1	17.04.01	7,800
教育長	1	17.04.01	7,100
議会議長	1	17.04.01	5,200
議会副議長	1	17.04.01	4,700
議会議員	24	17.04.01	4,300

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	9,518,559	14.5	8,702,466	8,602,521	22.4
うち職員給	6,975,077	10.6	6,191,657	-	-
扶助費	11,830,667	18.1	3,626,304	3,496,991	9.1
公債費	5,583,547	8.5	5,541,052	5,541,052	14.4
内訳 元利償還金 元金	5,323,681	8.1	5,286,439	5,286,439	13.8
利子	259,609	0.4	254,356	254,356	0.7
一時借入金利子	257	0.0	257	257	0.0
（義務的経費計）	26,932,773	41.1	17,869,822	17,640,564	45.9
物件費	9,176,761	14.0	7,087,197	5,832,389	15.2
維持補修費	730,621	1.1	709,340	662,922	1.7
補助費等	6,391,580	9.8	6,047,554	5,518,168	14.4
うち一部事務組合負担金	611,504	0.9	611,504	611,504	1.6
繰出金	4,989,254	7.6	3,868,344	3,614,325	9.4
積立金	1,024,894	1.6	952,982	-	-
投資・出資金・貸付金	2,707,842	4.1	1,351,855	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	13,547,340	20.7	3,419,316		
うち人件費	396,967	0.6	393,701		
内訳 普通建設事業費	13,543,275	20.7	3,415,251		
うち補助	6,558,814	10.0	898,507		
うち単独	6,709,304	10.2	2,475,337		
災害復旧事業費	4,065	0.0	4,065		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	65,501,065	100.0	41,306,410		

経常経費充当一般財源等計	
	33,268,368 千円
経常収支比率	86.6 %（90.9 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	42,435,576 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	341,480	0.5	17,720	341,480
総務費	6,480,479	9.9	470,522	5,487,953
民生費	20,602,719	31.5	824,453	10,009,240
衛生費	5,162,397	7.9	443,213	4,422,002
労働費	1,484,464	2.3	38,186	92,431
農林水産業費	1,208,402	1.8	650,961	881,868
商工費	1,046,880	1.6	700,553	807,595
土木費	10,889,242	16.6	6,150,598	6,123,065
消防費	3,204,422	4.9	935,162	2,153,517
教育費	9,492,968	14.5	3,311,907	5,442,142
災害復旧費	4,065	0.0	-	4,065
公債費	5,583,547	8.5	-	5,541,052
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	65,501,065	100.0	13,543,275	41,306,410

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	9,967,710
	下水道	3,373,752
	病院	1,468,610
	上水道	136,094
	駐車場整備	54,200
	国民健康保険	1,350,082
	その他	3,584,972

国民健康保険事業の状況	
実質収支	294,944
再差引収支	136,540
加入世帯数（世帯）	22,210
被保険者数（人）	35,695
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	95
国庫支出金	-
保険給付費	323

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	24,597,134	24,122,637
基準財政需要額	28,705,320	28,184,046
標準税収入額等	31,506,601	30,847,768
標準財政規模	38,285,303	38,391,104
財政力指数	0.85	0.85
実質収支比率（%）	2.3	4.4
公債費負担比率（%）	13.1	12.9
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	4.4	5.1
将来負担比率（%）	0.3	0.1
積立金現在高 財調	8,255,730	7,856,171
減債	-	-
特定目的	5,911,788	8,191,828
地方債現在高	50,444,500	51,140,469
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,377,132	4,029,928
保証・補償	-	-
その他	1,093,728	1,730,129
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-
徴収率（%） 合計	99.4 98.2	99.5 98.0
市町村民税	99.2 97.5	99.2 97.3
純固定資産税	99.6 98.8	99.6 98.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	139,462 人
	平成２２年国調	143,249 人
	増減率	-2.6 %
面積		70.31 km²
人口密度		1,984 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	139,435 人	134,968 人
平 31. 1. 1	139,876 人	135,828 人
増減率	-0.3 %	-0.6 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,063	2,238
	3.0	3.1
第２次	25,386	26,824
	36.7	37.6
第３次	41,766	42,198
	60.3	59.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
22	2127	地方交付税種地	1－4
静岡県	焼津市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	21,189,780	37.5	19,880,412	75.6
地方譲与税	392,052	0.7	392,052	1.5
利子割交付金	17,870	0.0	17,870	0.1
配当割交付金	83,037	0.1	83,037	0.3
株式等譲渡所得割交付金	55,911	0.1	55,911	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,505,783	4.4	2,505,783	9.5
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	76,351	0.1	76,351	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	21,870	0.0	21,870	0.1
地方特例交付金等	348,580	0.6	348,580	1.3
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	150,694	0.3	150,694	0.6
自動車税減収補填特例交付金	11,905	0.0	11,905	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	4,310	0.0	4,310	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	181,671	0.3	181,671	0.7
地方交付税	3,148,053	5.6	2,582,388	9.8
内訳 普通交付税	2,582,388	4.6	2,582,388	9.8
特別交付税	565,665	1.0	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	27,839,287	49.3	25,964,254	98.7
交通安全対策特別交付金	27,537	0.0	27,537	0.1
分担金・負担金	281,484	0.5	－	－
使用料	591,684	1.0	78,379	0.3
手数料	487,577	0.9	－	－
国庫支出金	6,728,998	11.9	－	－
国有提供交付金（特別区財調交付金）	64,276	0.1	64,276	0.2
都道府県支出金	3,462,774	6.1	－	－
財産収入	140,637	0.2	43,942	0.2
寄附金	2,562,087	4.5	－	－
繰入金	2,824,612	5.0	－	－
繰越金	3,710,818	6.6	－	－
諸収入	2,318,356	4.1	127,902	0.5
地方債	5,445,082	9.6	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,564,582	2.8	－	－
歳入合計	56,485,209	100.0	26,306,290	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	19,930,077	94.1	86,389
法定普通税	19,930,077	94.1	86,389
市町村民税	8,867,948	41.9	86,389
内訳 調人均等割	265,395	1.3	－
所得割	7,225,100	34.1	－
法人均等割	368,528	1.7	－
法人税割	1,008,925	4.8	86,389
固定資産税	9,692,048	45.7	－
うち純固定資産税	9,661,168	45.6	－
軽自動車税	403,600	1.9	－
市町村たばこ税	966,481	4.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,259,703	5.9	－
法定目的税	1,259,703	5.9	－
内訳 入湯税	36,724	0.2	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,222,979	5.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	21,189,780	100.0	86,389

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	56,485,209	54,439,578
歳出総額	53,665,464	50,728,760
歳入歳出差引	2,819,745	3,710,818
翌年度に繰越すべき財源	86,964	709,479
実質収支	2,732,781	3,001,339
単年度収支	-268,558	1,096,135
積立金	386,020	4,348
繰上償還金	－	500
積立金取崩し額	－	737,245
実質単年度収支	117,462	363,738

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	721	2,249,520	3,120
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	40	134,040	3,351
教育公務員	39	124,755	3,199
臨時職員	－	－	－
合計	760	2,374,275	3,124
ラスパイレス指数			100.6

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	17.04.01	8,840
副市区町村長	2	17.04.01	7,080
教育長	1	17.04.01	6,530
議会議長	1	15.04.01	4,900
議会副議長	1	15.04.01	4,263
議会議員	19	15.04.01	4,018

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	5,740,305	10.7	5,175,682	5,159,561	18.5
うち職員給	4,105,133	7.6	3,671,733	－	－
扶助費	9,610,649	17.9	2,203,270	2,201,330	7.9
公債費	4,311,742	8.0	4,279,501	4,279,501	15.4
内訳 元利償還金 元金	4,151,964	7.7	4,121,628	4,121,628	14.8
利子	159,606	0.3	157,701	157,701	0.6
一時借入金利子	172	0.0	172	172	0.0
（義務的経費計）	19,662,696	36.6	11,658,453	11,640,392	41.8
物件費	8,579,832	16.0	6,079,622	4,517,544	16.2
維持補修費	876,827	1.6	630,573	495,781	1.8
補助費等	8,043,157	15.0	6,469,376	4,260,292	15.3
うち一部事務組合負担金	3,243,918	6.0	2,505,977	2,165,832	7.8
繰出金	4,705,835	8.8	3,728,371	3,402,657	12.2
積立金	2,737,311	5.1	2,720,623	－	－
投資・出資金・貸付金	1,510,604	2.8	209,357	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	7,549,202	14.1	2,067,808		
うち人件費	479,269	0.9	475,292		
内訳 普通建設事業費	7,479,693	13.9	2,067,557		
うち補助	3,413,434	6.4	194,501		
うち単独	3,725,396	6.9	1,812,893		
災害復旧事業費	69,509	0.1	251		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	53,665,464	100.0	33,564,183		

経常経費充当一般財源等計	
	24,316,666 千円
経常収支比率	87.2 %（92.4 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	36,383,928 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	268,754	0.5	－	268,754
総務費	7,218,158	13.5	585,415	6,036,986
民生費	15,681,262	29.2	156,880	7,415,311
衛生費	6,619,154	12.3	272,342	3,944,208
労働費	1,355,610	2.5	7,051	56,163
農林水産業費	1,277,063	2.4	568,776	632,122
商工費	2,413,156	4.5	4,994	2,045,701
土木費	7,629,361	14.2	4,434,907	4,540,242
消防費	1,739,378	3.2	198,009	1,550,800
教育費	5,080,144	9.5	1,249,146	2,791,971
災害復旧費	69,509	0.1	－	251
公債費	4,311,742	8.0	－	4,279,501
諸支出金	2,173	0.0	2,173	2,173
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	53,665,464	100.0	7,479,693	33,564,183

繰出金		
公営企業等会計への繰出金	合計	7,339,548
	病院	1,335,754
	下水道	1,282,766
	観光施設	48,830
	上水道	15,193
	国民健康保険	914,839
	その他	3,742,166

国民健康保険事業の状況	
実質収支	152,470
再差引収支	152,470
加入世帯数（世帯）	18,552
被保険者数（人）	28,805
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	104
国庫支出金	－
保険給付費	321

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	18,077,828	18,119,592
基準財政需要額	20,428,848	20,213,571
標準税収入額等	23,144,154	23,139,694
標準財政規模	27,291,124	27,298,834
財政力指数	0.89	0.90
実質収支比率（%）	10.0	11.0
公債費負担比率（%）	11.8	11.6
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	6.5	6.7
将来負担比率（%）	7.0	2.0
積立金現在高 財調	5,185,370	4,799,350
減債	2,294,140	1,380,346
特定目的	9,083,215	10,365,174
地方債現在高	49,449,408	48,156,290
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	10,476,200	76,000
保証・補償	－	－
その他	4,397,732	5,718,670
実質的なもの	896,554	926,927
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	2,065,513	2,070,187

徴収率（%）		現年	現計
合計	99.3	97.4	99.1	96.8
市町村民税	99.0	96.7	98.9	95.9
純固定資産税	99.4	97.8	99.2	97.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	114,602 人
	平成２２年国調	116,363 人
	増減率	-1.5 %
面積		265.69 km²
人口密度		431 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	117,804 人	113,119 人
平 31. 1. 1	117,931 人	113,632 人
増減率	-0.1 %	-0.5 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	4,220	4,654
	7.0	7.7
第２次	24,284	24,856
	40.3	41.1
第３次	31,729	30,901
	52.7	51.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
22	2135	地方交付税種地	1－3
静岡県	掛川市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	21,287,864	44.2	19,650,029	76.9
地方譲与税	541,988	1.1	541,988	2.1
利子割交付金	16,054	0.0	16,054	0.1
配当割交付金	74,646	0.2	74,646	0.3
株式等譲渡所得割交付金	50,312	0.1	50,312	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,131,431	4.4	2,131,431	8.3
ゴルフ場利用税交付金	69,442	0.1	69,442	0.3
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	104,556	0.2	104,556	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	29,950	0.1	29,950	0.1
地方特例交付金等	309,691	0.6	309,691	1.2
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	120,039	0.2	120,039	0.5
自動車税減収補填特例交付金	16,305	0.0	16,305	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	3,897	0.0	3,897	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	169,450	0.4	169,450	0.7
地方交付税	3,379,988	7.0	2,558,789	10.0
内訳 普通交付税	2,558,789	5.3	2,558,789	10.0
特別交付税	821,199	1.7	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	27,995,922	58.2	25,536,888	99.9
交通安全対策特別交付金	24,179	0.1	24,179	0.1
分担金・負担金	396,853	0.8	－	－
使用料	516,069	1.1	7,345	0.0
手数料	208,717	0.4	－	－
国庫支出金	5,942,502	12.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	3,230,072	6.7	－	－
財産収入	133,071	0.3	－	－
寄附金	649,968	1.4	－	－
繰入金	387,604	0.8	－	－
繰越金	1,596,653	3.3	－	－
諸収入	2,478,947	5.2	512	0.0
地方債	4,570,700	9.5	－	－
うち減収補填債（特例分）	285,600	0.6	－	－
うち臨時財政対策債	1,379,000	2.9	－	－
歳入合計	48,131,257	100.0	25,568,924	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	19,619,558	92.2	－
法定普通税	19,619,558	92.2	－
市町村民税	8,684,048	40.8	－
内訳 個人均等割	226,305	1.1	－
所得割	6,583,404	30.9	－
法人均等割	386,966	1.8	－
法人税割	1,487,373	7.0	－
固定資産税	9,838,316	46.2	－
うち純固定資産税	9,834,240	46.2	－
軽自動車税	387,162	1.8	－
市町村たばこ税	710,032	3.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,668,306	7.8	－
法定目的税	1,668,306	7.8	－
内訳 入湯税	30,471	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,637,835	7.7	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	21,287,864	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	48,131,257	47,193,362
歳出総額	46,496,618	45,596,709
歳入歳出差引	1,634,639	1,596,653
翌年度に繰越すべき財源	194,627	239,217
実質収支	1,440,012	1,357,436
単年度収支	82,576	176,090
積立金	21,985	4,086
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	200,056	172,315
実質単年度収支	-95,495	7,861

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	644	2,091,712	3,248
うち消防職員	117	359,073	3,069
うち技能労務員	23	76,268	3,316
教育公務員	59	204,351	3,464
臨時職員	－	－	－
合計	703	2,296,063	3,266
ラスパイレス指数			102.2

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	2.03.01	6,377
副市区町村長	2	2.03.01	6,606
教育長	1	26.04.01	6,770
議会議長	1	17.04.01	4,950
議会副議長	1	17.04.01	4,350
議会議員	19	17.04.01	4,110

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	6,175,801	13.3	5,628,068	5,608,510	20.6
うち職員給	4,401,226	9.5	3,957,180	－	－
扶助費	8,805,744	18.9	2,745,123	2,716,538	10.0
公債費	5,388,576	11.6	5,273,772	5,273,772	19.4
内訳 元利償還金 元金	5,112,972	11.0	5,021,460	5,021,460	18.4
利子	275,471	0.6	252,179	252,179	0.9
一時借入金利子	133	0.0	133	133	0.0
（義務的経費計）	20,370,121	43.8	13,646,963	13,598,820	49.9
物件費	7,704,245	16.6	5,666,447	4,228,024	15.5
維持補修費	431,837	0.9	406,673	384,079	1.4
補助費等	4,356,880	9.4	3,699,527	2,223,257	8.2
うち一部事務組合負担金	1,274,329	2.7	1,206,430	873,755	3.2
繰出金	4,997,320	10.7	4,477,320	3,577,329	13.1
積立金	177,837	0.4	5,005	－	－
投資・出資金・貸付金	1,395,774	3.0	8,700	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	7,062,604	15.2	2,261,660		
うち人件費	40,491	0.1	40,423		
内訳 普通建設事業費	6,824,176	14.7	2,074,145		
うち補助	2,931,572	6.3	226,256		
うち単独	3,562,704	7.7	1,804,065		
災害復旧事業費	238,428	0.5	187,515		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	46,496,618	100.0	30,172,295		

経常経費充当一般財源等計	
	24,011,509 千円
経常収支比率	
	88.2 ％ （ 93.9 ％）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	31,806,934 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	250,416	0.5	－	250,416
総務費	4,424,276	9.5	110,461	3,711,177
民生費	14,221,669	30.6	1,036,465	6,708,234
衛生費	4,753,614	10.2	132,867	4,163,901
労働費	1,397,172	3.0	349	11,786
農林水産業費	1,535,601	3.3	628,053	915,581
商工費	1,198,431	2.6	62,881	886,259
土木費	5,296,314	11.4	2,917,192	2,860,534
消防費	1,409,605	3.0	159,931	1,215,892
教育費	6,382,516	13.7	1,775,977	3,987,228
災害復旧費	238,428	0.5	－	187,515
公債費	5,388,576	11.6	－	5,273,772
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	46,496,618	100.0	6,824,176	30,172,295

繰出の状況	
公営企業等会計	合計 6,032,575
下水道	1,384,982
病院	1,022,232
宅地造成	178,692
上水道	10,523
国民健康保険	808,897
その他	2,627,249

国民健康保険の状況	
実質収支	254,359
再差引収支	34,524
加入世帯数（世帯）	14,992
被保険者数（人）	24,522
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	100
国庫支出金	－
保険給付費	322

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	17,946,663	17,752,295
基準財政需要額	20,099,223	19,640,590
標準税収入額等	23,005,265	22,760,558
標準財政規模	26,943,541	26,711,332
財政力指数	0.89	0.90
実質収支比率（％）	5.3	5.1
公債費負担比率（％）	16.6	16.1
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	8.2	8.6
将来負担比率（％）	49.0	53.6
積立金現在高 財調	3,740,114	3,918,185
減債	－	－
特定目的	2,396,148	2,427,844
地方債現在高	44,959,604	45,501,876
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	10,775,481	10,789,215
保証・補償	－	－
その他	1,055,070	1,236,292
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	1,724,987	1,724,045

徴収率（％）		令和元年度		平成３０年度	
現年・計	合計	99.3	97.5	99.4	97.4
	市町村民税	99.1	97.2	99.3	97.1
	純固定資産税	99.5	97.7	99.5	97.6

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	143,605 人
	平成２２年国調	142,151 人
	増減率	1.0 %
面積		194.06 km²
人口密度		740 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	144,662 人	142,866 人
平 31. 1. 1	145,550 人	143,903 人
増減率	-0.6 %	-0.7 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,583	3,008
	3.6	4.2
第２次	23,419	23,676
	32.9	33.4
第３次	45,096	44,128
	63.4	62.3

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
22	2143	地方交付税種地	1－4
静岡県	藤枝市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	21,791,155	41.7	20,227,119	74.4
地方譲与税	415,363	0.8	415,363	1.5
利子割交付金	19,394	0.0	19,394	0.1
配当割交付金	90,223	0.2	90,223	0.3
株式等譲渡所得割交付金	60,855	0.1	60,855	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,522,895	4.8	2,522,895	9.3
ゴルフ場利用税交付金	23,011	0.0	23,011	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	79,457	0.2	79,457	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	22,760	0.0	22,760	0.1
地方特例交付金等	347,865	0.7	347,865	1.3
内 個人住民税減収補填特例交付金	175,710	0.3	175,710	0.6
自動車税減収補填特例交付金	12,390	0.0	12,390	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	4,364	0.0	4,364	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	155,401	0.3	155,401	0.6
地方交付税	3,997,582	7.6	3,137,798	11.5
内 普通交付税	3,137,798	6.0	3,137,798	11.5
特別交付税	859,743	1.6	－	－
訳 震災復興特別交付税	41	0.0	－	－
（一般財源計）	29,370,560	56.2	26,946,740	99.2
交通安全対策特別交付金	29,410	0.1	29,410	0.1
分担金・負担金	353,478	0.7	－	－
使用料	296,695	0.6	83,170	0.3
手数料	95,712	0.2	－	－
国庫支出金	6,857,063	13.1	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	4,105,754	7.9	－	－
財産収入	213,034	0.4	104,376	0.4
寄附金	445,612	0.9	－	－
繰入金	404,918	0.8	－	－
繰越金	2,569,268	4.9	－	－
諸収入	3,014,668	5.8	7,619	0.0
地方債	4,501,800	8.6	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,527,000	2.9	－	－
歳入合計	52,257,972	100.0	27,171,315	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	20,377,876	93.5	150,809
法定普通税	20,377,876	93.5	150,809
市町村民税	9,785,661	44.9	150,809
内 個人均等割	269,617	1.2	－
所得割	7,890,321	36.2	－
法人均等割	373,462	1.7	－
訳 法人税割	1,252,261	5.7	150,809
固定資産税	9,440,614	43.3	－
うち純固定資産税	9,414,465	43.2	－
軽自動車税	415,265	1.9	－
市町村たばこ税	736,336	3.4	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,413,279	6.5	－
法定目的税	1,413,279	6.5	
内 入湯税	52	0.0	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,413,227	6.5	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	21,791,155	100.0	150,809

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	52,257,972	53,644,097
歳出総額	50,656,091	51,074,829
歳入歳出差引	1,601,881	2,569,268
翌年度に繰越すべき財源	132,576	58,349
実質収支	1,469,305	2,510,919
単年度収支	-1,041,614	-300,886
積立金	39,300	781,627
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	-1,002,314	480,741

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	667	2,109,721	3,163
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	64	233,664	3,651
教育公務員	6	25,026	4,171
臨時職員	－	－	－
合計	673	2,134,747	3,172
ラスパイレス指数			102.0

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	17.04.01	9,000
副市区町村長	2	17.04.01	7,200
教育長	1	17.04.01	6,650
議会議長	1	9.04.01	5,000
議会副議長	1	9.04.01	4,350
議会議員	20	9.04.01	4,100

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	5,927,546	11.7	5,542,217	5,541,693	19.3
うち職員給	4,148,740	8.2	3,789,773	－	－
扶助費	11,358,913	22.4	3,776,374	3,776,014	13.2
公債費	4,436,669	8.8	4,413,384	4,413,384	15.4
内 元利償還金 元金	4,212,386	8.3	4,190,101	4,190,101	14.6
利子	224,275	0.4	223,275	223,275	0.8
訳 一時借入金利子	8	0.0	8	8	0.0
（義務的経費計）	21,723,128	42.9	13,731,975	13,731,091	47.8
物件費	5,844,055	11.5	4,834,362	3,179,350	11.1
維持補修費	573,353	1.1	540,109	540,109	1.9
補助費等	6,248,861	12.3	5,343,069	3,955,054	13.8
うち一部事務組合負担金	2,688,436	5.3	2,493,251	2,418,035	8.4
繰出金	5,467,191	10.8	4,715,467	3,546,790	12.4
積立金	373,272	0.7	276,975	－	－
投資・出資金・貸付金	3,157,805	6.2	634,000	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	7,268,426	14.3	2,684,264		
うち人件費	193,134	0.4	193,134		
内 普通建設事業費	7,111,204	14.0	2,597,145		
うち補助	2,920,394	5.8	374,525		
うち単独	4,028,628	8.0	2,114,431		
訳 災害復旧事業費	157,222	0.3	87,119		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	50,656,091	100.0	32,760,221		

経常経費充当一般財源等計	
	24,952,394 千円
経常収支比率	86.9 %（91.8 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	34,362,102 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	267,978	0.5	－	267,844
総務費	5,334,533	10.5	579,076	4,469,899
民生費	17,122,742	33.8	556,894	8,113,462
衛生費	6,208,138	12.3	922,614	5,182,521
労働費	2,434,640	4.8	－	66,014
農林水産業費	1,260,755	2.5	522,856	736,321
商工費	1,111,414	2.2	286,588	634,648
土木費	5,438,862	10.7	2,641,865	3,668,771
消防費	1,802,109	3.6	235,790	1,529,778
教育費	5,081,029	10.0	1,365,521	3,590,460
災害復旧費	157,222	0.3	－	87,119
公債費	4,436,669	8.8	－	4,413,384
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	50,656,091	100.0	7,111,204	32,760,221

繰出金		
公営企業等会計	合計	7,450,698
	病院	1,954,000
	下水道事業	1,157,751
	上水道事業	29,507
	簡易水道事業	28,188
	国民健康保険事業会計	860,085
	その他の状況	3,421,167

国民健康保険の状況	
実質収支	42,560
再差引収支	-168,660
加入世帯数（世帯）	19,277
被保険者数（人）	30,205
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	98
国庫支出金	－
保険給付費	309

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	18,519,333	18,534,225
基準財政需要額	21,302,319	21,053,791
標準税収入額等	23,725,573	23,697,496
標準財政規模	28,390,382	28,441,644
財政力指数	0.88	0.88
実質収支比率（%）	5.2	8.8
公債費負担比率（%）	12.8	13.2
判断比率 健全化 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	8.5	9.3
将来負担比率（%）	2.4	－
積立金現在高 財調	7,720,769	7,681,469
減債	1,100,202	1,094,604
特定目的	7,098,401	7,145,921
地方債現在高	40,560,472	40,271,058
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	127,144	1,366,080
保証・補償	－	－
その他	1,531,236	1,358,128
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	213,236	110,194
徴収率（%） 現年・計 合計	99.4　97.5	99.3　97.2
市町村民税	99.3　97.4	99.3　97.1
純固定資産税	99.5　97.5	99.4　97.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	88,078 人
	平成２２年国調	89,030 人
	増減率	-1.1 %
面積		194.90 km²
人口密度		452 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	88,252 人	85,857 人
平 31. 1. 1	88,856 人	86,640 人
増減率	-0.7 %	-0.9 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,198	1,175
	2.7	2.5
第２次	13,167	13,891
	29.2	30.0
第３次	30,788	31,163
	68.2	67.4

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－３
22	2151	地方交付税種地	1－4
静岡県	御殿場市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	16,735,715	41.8	16,206,184	84.8
地方譲与税	278,129	0.7	278,129	1.5
利子割交付金	13,415	0.0	13,415	0.1
配当割交付金	62,382	0.2	62,382	0.3
株式等譲渡所得割交付金	42,051	0.1	42,051	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	1,646,626	4.1	1,646,626	8.6
ゴルフ場利用税交付金	168,212	0.4	168,212	0.9
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	53,369	0.1	53,369	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	15,287	0.0	15,287	0.1
地方特例交付金等	299,949	0.7	299,949	1.6
内 個人住民税減収補填特例交付金	76,469	0.2	76,469	0.4
自動車税減収補填特例交付金	8,322	0.0	8,322	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	2,513	0.0	2,513	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	212,645	0.5	212,645	1.1
地方交付税	70,759	0.2	－	－
内 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	70,748	0.2	－	－
訳 震災復興特別交付税	11	0.0	－	－
（一般財源計）	19,385,894	48.4	18,785,604	98.3
交通安全対策特別交付金	15,719	0.0	15,719	0.1
分担金・負担金	331,106	0.8	1,889	0.0
使用料	539,364	1.3	38,820	0.2
手数料	59,534	0.1	－	－
国庫支出金	5,209,895	13.0	－	－
国有提供交付金	174,124	0.4	174,124	0.9
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,178,362	5.4	－	－
財産収入	129,475	0.3	81,974	0.4
寄附金	842,680	2.1	－	－
繰入金	6,219,703	15.5	－	－
繰越金	2,191,171	5.5	－	－
諸収入	930,796	2.3	20,234	0.1
地方債	1,811,700	4.5	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	40,019,523	100.0	19,118,364	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	16,192,457	96.8	－
法定普通税	16,192,457	96.8	－
市町村民税	7,806,151	46.6	－
内 個人均等割	174,297	1.0	－
所得割	5,419,324	32.4	－
法人均等割	346,048	2.1	－
訳 法人税割	1,866,482	11.2	－
固定資産税	7,354,807	43.9	－
うち純固定資産税	7,344,003	43.9	－
軽自動車税	251,650	1.5	－
市町村たばこ税	775,181	4.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	4,668	0.0	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	543,258	3.2	－
法定目的税	543,258	3.2	－
内 入湯税	13,727	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	529,531	3.2	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	16,735,715	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	40,019,523	40,071,775
歳出総額	37,766,377	37,880,604
歳入歳出差引	2,253,146	2,191,171
翌年度に繰越すべき財源	253,759	294,836
実質収支	1,999,387	1,896,335
単年度収支	103,052	383,538
積立金	1,585,274	1,140,199
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,129,100	909,000
実質単年度収支	559,226	614,737

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	554	1,690,254	3,051
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	39	139,659	3,581
教育公務員	47	145,524	3,096
臨時職員	－	－	－
合計	601	1,835,778	3,055
ラスパイレス指数			101.6

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	×
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	○
ごみ処理	○
火葬場	○
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.04.01	8,800
副市区町村長	2	26.04.01	7,000
教育長	1	28.04.01	6,730
議会議長	1	24.04.01	4,500
議会副議長	1	24.04.01	4,100
議会議員	19	28.04.01	3,830

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	4,730,137	12.5	4,191,356	3,913,061	20.5
うち職員給	3,330,191	8.8	2,875,696	－	－
扶助費	6,364,267	16.9	1,817,044	1,801,076	9.4
公債費	2,894,457	7.7	2,864,095	2,864,095	15.0
内 元利償還金 元金	2,670,284	7.1	2,639,922	2,639,922	13.8
利子	224,173	0.6	224,173	224,173	1.2
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	13,988,861	37.0	8,872,495	8,578,232	44.9
物件費	5,963,683	15.8	3,823,869	2,701,516	14.1
維持補修費	367,845	1.0	237,944	237,944	1.2
補助費等	5,948,723	15.8	4,783,876	3,109,018	16.3
うち一部事務組合負担金	2,131,668	5.6	2,131,668	2,038,135	10.7
繰出金	1,629,448	4.3	1,217,269	1,133,194	5.9
積立金	2,571,789	6.8	1,865,997	－	－
投資・出資金・貸付金	117,439	0.3	108,835	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	7,178,589	19.0	776,032		
うち人件費	197,233	0.5	152,805		
内 普通建設事業費	7,123,064	18.9	749,396		
うち補助	3,261,964	8.6	179,223		
うち単独	3,777,084	10.0	553,919		
訳 災害復旧事業費	55,525	0.1	26,636		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	37,766,377	100.0	21,686,317		

経常経費充当一般財源等計	
	15,759,904 千円
経常収支比率	
	82.4 ％ （ 82.4 ％）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	
	23,939,463 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	235,285	0.6	－	234,571
総務費	6,335,065	16.8	129,188	4,499,419
民生費	10,131,956	26.8	12,275	4,835,945
衛生費	3,395,735	9.0	13,867	2,591,537
労働費	121,289	0.3	－	117,609
農林水産業費	814,040	2.2	380,664	368,712
商工費	645,269	1.7	16,350	386,425
土木費	5,586,615	14.8	3,827,798	1,820,392
消防費	1,313,416	3.5	24,185	1,203,167
教育費	6,237,725	16.5	2,718,737	2,737,809
災害復旧費	55,525	0.1	－	26,636
公債費	2,894,457	7.7	－	2,864,095
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	37,766,377	100.0	7,123,064	21,686,317

繰越		
公営企業等会計の状況 合計	2,240,571	
下水道	647,950	
上水道	28,033	
観光施設	25,251	
工業用水道	－	
国民健康保険	487,280	
その他	1,052,057	

国民健康保険事業の状況	
実質収支	342,286
再差引収支	320,963
加入世帯数（世帯）	10,142
被保険者数（人）	15,558
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	123
国庫支出金	－
保険給付費	299

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	14,217,284	13,946,602
基準財政需要額	13,546,158	13,506,902
標準税収入額等	18,274,945	17,907,432
標準財政規模	18,274,945	17,907,432
財政力指数	1.04	1.04
実質収支比率（％）	10.9	10.6
公債費負担比率（％）	12.0	12.4
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	9.9	10.2
将来負担比率（％）	64.1	70.2
積立金現在高 財調	2,207,379	1,751,205
減債	10,417	10,416
特定目的	3,205,580	2,885,560
地方債現在高	25,441,225	26,299,809
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	2,229,760	4,880,921
保証・補償	－	－
その他	4,665,387	3,411,653
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	72,817
徴収率（％） 合計	99.5 98.0	99.3 97.4
市町村民税	99.5 97.9	99.3 97.5
純固定資産税	99.5 98.0	99.3 97.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	85,789 人
	平成２２年国調	84,846 人
	増減率	1.1 %
面積		108.33 km²
人口密度		792 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	88,521 人	83,659 人
平 31. 1. 1	88,234 人	83,978 人
増減率	0.3 %	-0.4 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,924	2,178
	4.4	5.1
第２次	18,127	18,069
	41.5	41.9
第３次	23,650	22,867
	54.1	53.0

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	2160	地方交付税種地	1－3
静岡県	袋井市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	15,497,457	42.3	14,225,436	76.2
地方譲与税	392,855	1.1	392,855	2.1
利子割交付金	11,513	0.0	11,513	0.1
配当割交付金	53,580	0.1	53,580	0.3
株式等譲渡所得割交付金	36,163	0.1	36,163	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	1,550,205	4.2	1,550,205	8.3
ゴルフ場利用税交付金	36,443	0.1	36,443	0.2
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	76,886	0.2	76,886	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	22,024	0.1	22,024	0.1
地方特例交付金等	305,643	0.8	305,643	1.6
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	105,248	0.3	105,248	0.6
自動車税減収補填特例交付金	11,989	0.0	11,989	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	2,958	0.0	2,958	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	185,448	0.5	185,448	1.0
地方交付税	2,425,945	6.6	1,821,781	9.8
内訳 普通交付税	1,821,781	5.0	1,821,781	9.8
特別交付税	604,151	1.6	－	－
震災復興特別交付税	13	0.0	－	－
（一般財源計）	20,408,714	55.7	18,532,529	99.2
交通安全対策特別交付金	17,130	0.0	17,130	0.1
分担金・負担金	949,754	2.6	－	－
使用料	242,417	0.7	50,687	0.3
手数料	51,795	0.1	－	－
国庫支出金	4,964,757	13.6	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,254,558	6.2	－	－
財産収入	467,102	1.3	15,830	0.1
寄附金	216,311	0.6	－	－
繰入金	565,179	1.5	－	－
繰越金	1,158,868	3.2	－	－
諸収入	314,329	0.9	60,170	0.3
地方債	5,017,000	13.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	950,000	2.6	－	－
歳入合計	36,627,914	100.0	18,676,346	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	14,225,436	91.8	－
法定普通税	14,225,436	91.8	－
市町村民税	6,483,666	41.8	－
内訳 個人均等割	166,392	1.1	－
所得割	4,760,815	30.7	－
法人均等割	291,094	1.9	－
法人税割	1,265,365	8.2	－
固定資産税	6,861,659	44.3	－
うち純固定資産税	6,851,082	44.2	－
軽自動車税	287,596	1.9	－
市町村たばこ税	592,515	3.8	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,272,021	8.2	－
法定目的税	1,272,021	8.2	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,272,021	8.2	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	15,497,457	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	36,627,914	34,113,628
歳出総額	35,223,976	32,954,760
歳入歳出差引	1,403,938	1,158,868
翌年度に繰越すべき財源	237,549	202,010
実質収支	1,166,389	956,858
単年度収支	209,531	-314,387
積立金	192,258	458,534
繰上償還金	52,308	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	454,097	144,147

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員 一般職員	403	1,286,376	3,192
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	14	43,078	3,077
教育公務員	81	242,619	2,995
臨時職員	－	－	－
合計	484	1,528,995	3,159
ラスパイレス指数			102.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	17.04.01	8,750
副市区町村長	1	17.04.01	7,150
教育長	1	17.04.01	6,550
議会議長	1	29.04.01	4,640
議会副議長	1	29.04.01	4,250
議会議員	18	29.04.01	3,920

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	4,445,710	12.6	4,027,407	3,965,981	20.2
うち職員給	3,317,761	9.4	2,912,891	－	－
扶助費	6,555,371	18.6	1,848,287	1,848,287	9.4
公債費	3,039,598	8.6	2,986,645	2,964,825	15.1
内訳 元利償還金 元金	2,917,669	8.3	2,864,743	2,842,923	14.5
利子	121,929	0.3	121,902	121,902	0.6
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	14,040,679	39.9	8,862,339	8,779,093	44.7
物件費	5,436,007	15.4	4,211,579	3,396,794	17.3
維持補修費	174,985	0.5	174,082	166,875	0.9
補助費等	4,790,190	13.6	4,224,110	2,990,147	15.2
うち一部事務組合負担金	2,296,900	6.5	2,295,306	2,176,733	11.1
繰出金	3,073,332	8.7	2,693,555	2,588,413	13.2
積立金	944,022	2.7	792,540	－	－
投資・出資金・貸付金	147,100	0.4	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	6,617,661	18.8	1,000,565		
うち人件費	157,671	0.4	157,671		
内訳 普通建設事業費	6,562,399	18.6	946,272		
うち補助	2,226,915	6.3	191,492		
うち単独	4,156,239	11.8	726,435		
災害復旧事業費	55,262	0.2	54,293		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	35,223,976	100.0	21,958,770		

経常経費充当一般財源等計	
	17,921,322 千円
経常収支比率	
	91.3 %（96.0 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	
	23,362,708 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	254,286	0.7	20,269	233,561
総務費	4,012,077	11.4	285,632	3,197,360
民生費	9,825,851	27.9	22,620	4,450,507
衛生費	4,526,685	12.9	155,106	4,022,175
労働費	89,477	0.3	－	69,465
農林水産業費	729,056	2.1	30,700	346,429
商工費	273,494	0.8	－	166,968
土木費	3,702,876	10.5	1,990,188	2,256,745
消防費	2,322,696	6.6	1,099,114	1,229,069
教育費	6,392,618	18.1	2,958,770	2,945,553
災害復旧費	55,262	0.2	－	54,293
公債費	3,039,598	8.6	－	2,986,645
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	35,223,976	100.0	6,562,399	21,958,770

繰出の状況		
公営企業会計	合計	4,226,557
病院事業		1,053,509
下水道		924,477
上水道		99,716
工業用水道		－
国民健康保険事業へ		559,118
その他		1,589,737

国民健康保険の状況	
実質収支	157,063
再差引収支	133,527
加入世帯数（世帯）	10,726
被保険者数（人）	17,361
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	104
国庫支出金	－
保険給付費	298

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	12,964,701	12,848,455
基準財政需要額	14,582,537	14,298,776
標準税収入額等	16,582,823	16,423,574
標準財政規模	19,359,100	19,129,682
財政力指数	0.89	0.89
実質収支比率（%）	6.0	5.0
公債費負担比率（%）	12.8	13.8
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	7.7	8.4
将来負担比率（%）	56.2	49.6
積立金現在高 財調	2,355,329	2,163,071
減債	624,103	622,905
特定目的	3,644,954	3,368,338
地方債現在高	29,366,388	27,267,057
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	160,000
保証・補償	－	－
その他	8,389,703	9,512,992
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（%）				
合計	99.0	96.5	99.0	96.3
市町村民税	98.7	95.7	98.7	95.5
純固定資産税	99.2	96.9	99.2	96.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	22,916	人
	平成２２年国調	25,013	人
	増減率	-8.4	%
面積		104.38	km²
人口密度		220	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	21,230 人	21,015 人
平 31. 1. 1	21,748 人	21,539 人
増減率	-2.4 %	-2.4 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	568	566
	5.5	4.8
第２次	1,349	1,519
	13.1	13.0
第３次	8,395	9,630
	81.4	82.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－３
22	2194	地方交付税種地	1－2
静岡県	下田市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	2,863,254	23.6	2,699,065	44.6
地方譲与税	67,939	0.6	67,939	1.1
利子割交付金	2,164	0.0	2,164	0.0
配当割交付金	10,036	0.1	10,036	0.2
株式等譲渡所得割交付金	6,732	0.1	6,732	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	433,516	3.6	433,516	7.2
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	12,290	0.1	12,290	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	3,519	0.0	3,519	0.1
地方特例交付金等	42,414	0.3	42,414	0.7
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	8,347	0.1	8,347	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,916	0.0	1,916	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	646	0.0	646	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	31,505	0.3	31,505	0.5
地方交付税	3,154,267	26.0	2,732,175	45.2
内訳 普通交付税	2,732,175	22.5	2,732,175	45.2
特別交付税	422,092	3.5	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,596,131	54.4	6,009,850	99.3
交通安全対策特別交付金	2,505	0.0	2,505	0.0
分担金・負担金	60,942	0.5	395	0.0
使用料	75,072	0.6	24,908	0.4
手数料	77,757	0.6	42	0.0
国庫支出金	1,329,730	11.0	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	731,868	6.0	－	－
財産収入	17,677	0.1	13,024	0.2
寄附金	216,371	1.8	－	－
繰入金	756,090	6.2	－	－
繰越金	689,086	5.7	－	－
諸収入	248,462	2.0	152	0.0
地方債	1,323,400	10.9	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	299,100	2.5	－	－
歳入合計	12,125,091	100.0	6,050,876	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	2,620,368	91.5	－
法定普通税	2,620,368	91.5	－
市町村民税	1,014,863	35.4	－
内訳 個人均等割	40,233	1.4	－
所得割	829,697	29.0	－
法人均等割	80,243	2.8	－
法人税割	64,690	2.3	－
固定資産税	1,336,774	46.7	－
うち純固定資産税	1,329,538	46.4	－
軽自動車税	73,524	2.6	－
市町村たばこ税	195,207	6.8	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	242,886	8.5	－
法定目的税	242,886	8.5	－
内訳 入湯税	78,697	2.7	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	164,189	5.7	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	2,863,254	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	12,125,091	11,089,894
歳出総額	11,495,046	10,400,808
歳入歳出差引	630,045	689,086
翌年度に繰越すべき財源	10,873	10,525
実質収支	619,172	678,561
単年度収支	-59,389	10,885
積立金	338,009	340,010
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	528,000	395,000
実質単年度収支	-249,380	-44,105

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	207	618,309	2,987
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	16	53,488	3,343
教育公務員	6	20,440	3,407
臨時職員	－	－	－
合計	213	638,749	2,999
ラスパイレス指数			99.1

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	16.04.01	6,710
副市区町村長	1	16.04.01	5,960
教育長	1	27.04.01	5,450
議会議長	1	5.04.01	3,500
議会副議長	1	5.04.01	3,150
議会議員	11	5.04.01	2,900

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,690,024	14.7	1,552,352	1,493,244	23.5
うち職員給	1,174,110	10.2	1,046,954	－	－
扶助費	1,904,352	16.6	626,516	594,037	9.4
公債費	731,680	6.4	722,348	722,348	11.4
内訳 元利償還金 元金	683,963	6.0	674,631	674,631	10.6
利子	47,717	0.4	47,717	47,717	0.8
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	4,326,056	37.6	2,901,216	2,809,629	44.2
物件費	1,690,915	14.7	1,352,145	972,695	15.3
維持補修費	76,379	0.7	71,961	70,072	1.1
補助費等	1,900,660	16.5	1,623,998	947,139	14.9
うち一部事務組合負担金	549,658	4.8	549,623	509,858	8.0
繰出金	1,020,029	8.9	847,496	804,008	12.7
積立金	621,244	5.4	518,483	－	－
投資・出資金・貸付金	66,185	0.6	65,452	43,863	0.7
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,793,578	15.6	362,548		
うち人件費	18,458	0.2	18,458		
内訳 普通建設事業費	1,627,850	14.2	256,558		
うち補助	492,046	4.3	17,925		
うち単独	1,086,682	9.5	207,983		
災害復旧事業費	165,728	1.4	105,990		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	11,495,046	100.0	7,743,299		

経常経費充当一般財源等計	
	5,647,406 千円
経常収支比率	88.9 %（93.3 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	8,373,344 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	104,066	0.9	－	104,066
総務費	2,041,596	17.8	211,937	1,561,086
民生費	3,499,466	30.4	5,197	1,934,369
衛生費	987,348	8.6	96,359	844,280
労働費	201	0.0	－	201
農林水産業費	219,725	1.9	61,189	132,972
商工費	280,186	2.4	8,413	217,594
土木費	1,324,557	11.5	394,945	961,415
消防費	1,007,012	8.8	422,236	544,462
教育費	1,133,450	9.9	427,574	614,485
災害復旧費	165,728	1.4	－	105,990
公債費	731,711	6.4	－	722,379
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	11,495,046	100.0	1,627,850	7,743,299

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	1,773,913
	下水道	571,500
	病院	185,011
	上水道	8,873
	工業用水道	－
	国民健康保険	204,613
	その他	803,916

国民健康保険の状況	
実質収支	81,803
再差引収支	52,149
加入世帯数（世帯）	4,175
被保険者数（人）	6,405
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	79
国庫支出金	－
保険給付費	331

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	2,479,020	2,504,768
基準財政需要額	5,212,211	5,003,319
標準税収入額等	3,156,953	3,193,113
標準財政規模	6,188,361	6,049,515
財政力指数	0.50	0.50
実質収支比率（%）	10.0	11.2
公債費負担比率（%）	8.6	8.9
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	7.0	7.3
将来負担比率（%）	66.1	60.1
積立金現在高 財調	749,007	938,998
減債	324,462	191,801
特定目的	1,258,619	1,277,113
地方債現在高	9,222,637	8,583,200
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	19,000
保証・補償	－	－
その他	1,493,489	1,140,864
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	466,971	463,759
徴収率（%） 合計	98.1 94.7	98.1 93.8
市町村民税	98.5 94.7	98.4 93.6
純固定資産税	97.5 93.9	97.7 93.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	52,737 人
	平成２２年国調	54,546 人
	増減率	-3.3 %
面積		138.12 km²
人口密度		382 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	51,552 人	50,799 人
平 31. 1. 1	52,001 人	51,269 人
増減率	-0.9 %	-0.9 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	570	542
	2.2	2.0
第２次	10,556	10,456
	40.2	38.2
第３次	15,128	16,369
	57.6	59.8

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	2208	地方交付税種地	1－3
静岡県	裾野市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	10,431,134	48.4	10,017,621	85.5
地方譲与税	184,592	0.9	184,592	1.6
利子割交付金	7,925	0.0	7,925	0.1
配当割交付金	36,747	0.2	36,747	0.3
株式等譲渡所得割交付金	24,656	0.1	24,656	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	1,025,324	4.8	1,025,324	8.7
ゴルフ場利用税交付金	77,486	0.4	77,486	0.7
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	35,014	0.2	35,014	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	10,028	0.0	10,028	0.1
地方特例交付金等	191,379	0.9	191,379	1.6
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	54,470	0.3	54,470	0.5
自動車税減収補填特例交付金	5,460	0.0	5,460	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	1,464	0.0	1,464	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	129,985	0.6	129,985	1.1
地方交付税	66,701	0.3	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	66,701	0.3	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	12,090,986	56.1	11,610,772	99.1
交通安全対策特別交付金	9,592	0.0	9,592	0.1
分担金・負担金	92,586	0.4	84	0.0
使用料	152,535	0.7	36,504	0.3
手数料	73,467	0.3	14	0.0
国庫支出金	2,897,018	13.4	－	－
国有提供交付金（特別区財調交付金）	54,230	0.3	54,230	0.5
都道府県支出金	1,115,925	5.2	－	－
財産収入	53,959	0.3	1,640	0.0
寄附金	116,752	0.5	－	－
繰入金	1,382,616	6.4	－	－
繰越金	395,589	1.8	－	－
諸収入	859,824	4.0	6,058	0.1
地方債	2,256,600	10.5	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	21,551,679	100.0	11,718,894	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	10,017,621	96.0	－
法定普通税	10,017,621	96.0	－
市町村民税	4,407,235	42.3	－
内訳 個人均等割	102,344	1.0	－
所得割	3,135,423	30.1	－
法人均等割	158,908	1.5	－
法人税割	1,010,560	9.7	－
固定資産税	5,121,355	49.1	－
うち純固定資産税	5,104,536	48.9	－
軽自動車税	143,534	1.4	－
市町村たばこ税	345,497	3.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	413,513	4.0	－
法定目的税	413,513	4.0	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	413,513	4.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	10,431,134	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	21,551,679	20,942,566
歳出総額	20,948,377	20,266,977
歳入歳出差引	603,302	675,589
翌年度に繰越すべき財源	247,734	124,193
実質収支	355,568	551,396
単年度収支	-195,828	-76,134
積立金	631	125
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	754,863	599,576
実質単年度収支	-950,060	-675,585

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	298	954,196	3,202
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	13	48,542	3,734
教育公務員	29	86,945	2,998
臨時職員	－	－	－
合計	327	1,041,141	3,184
ラスパイレス指数			101.0

一部事務組合加入の状況					
議員公務災害	×	し尿処理	○	市区町村長	
非常勤公務災害	○	ごみ処理	×	副市区町村長	
退職手当	○	火葬場	×	教育長	
事務機共同	×	常備消防	○	議会議長	
税務事務	○	小学校	×	議会副議長	
老人福祉	×	中学校	×	議会議員	
伝染病	×	その他	○		

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.04.01	8,200
副市区町村長	2	26.04.01	6,600
教育長	1	26.04.01	6,300
議会議長	1	30.11.01	3,850
議会副議長	1	30.11.01	3,450
議会議員	17	30.11.01	3,250

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,830,418	13.5	2,587,012	2,473,782	21.1
うち職員給	2,007,681	9.6	1,770,995	－	－
扶助費	3,341,631	16.0	993,776	993,756	8.5
公債費	2,164,781	10.3	2,164,781	2,164,781	18.5
内訳 元利償還金 元金	2,001,777	9.6	2,001,777	2,001,777	17.1
利子	163,004	0.8	163,004	163,004	1.4
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	8,336,830	39.8	5,745,569	5,632,319	48.1
物件費	3,838,179	18.3	3,227,187	3,020,539	25.8
維持補修費	162,773	0.8	153,900	153,789	1.3
補助費等	2,631,257	12.6	1,984,318	1,645,122	14.0
うち一部事務組合負担金	1,272,157	6.1	848,300	845,107	7.2
繰出金	1,318,306	6.3	1,065,232	1,028,787	8.8
積立金	10,501	0.1	3,709	－	－
投資・出資金・貸付金	674,522	3.2	663,090	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	3,976,009	19.0	743,680		
うち人件費	109,024	0.5	109,024		
内訳 普通建設事業費	3,902,213	18.6	734,017		
うち補助	1,608,349	7.7	38,453		
うち単独	2,285,434	10.9	694,634		
災害復旧事業費	73,796	0.4	9,663		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	20,948,377	100.0	13,586,685		

経常経費充当一般財源等計	
	11,480,556 千円
経常収支比率	
	98.0 %（98.0 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	14,189,987 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	183,556	0.9	－	183,556
総務費	2,091,474	10.0	198,427	1,701,221
民生費	6,219,993	29.7	12,543	3,366,653
衛生費	1,954,706	9.3	288,932	1,252,376
労働費	443,125	2.1	－	443,125
農林水産業費	286,337	1.4	133,122	216,713
商工費	484,862	2.3	15,494	333,700
土木費	3,098,469	14.8	2,137,839	1,368,726
消防費	854,150	4.1	33,415	815,214
教育費	3,093,128	14.8	1,082,441	1,730,957
災害復旧費	73,796	0.4	－	9,663
公債費	2,164,781	10.3	－	2,164,781
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	20,948,377	100.0	3,902,213	13,586,685

繰出の状況		
公営事業等	合計	1,921,714
	下水道	601,235
	簡易水道	16,513
	上水道	2,173
	工業用水道	－
	国民健康保険	302,155
	その他	999,638

会計の状況		
国民健康保険事業	実質収支	297,255
	再差引収支	281,046
	加入世帯数（世帯）	6,281
	被保険者数（人）	9,937
	被保険者1人当り 保険税（料）収入額	110
	国庫支出金	－
	保険給付費	320

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	9,334,948	8,811,413
基準財政需要額	8,918,710	8,831,093
標準税収入額等	12,041,843	11,344,015
標準財政規模	12,041,843	11,471,176
財政力指数	1.04	1.06
実質収支比率（％）	3.0	4.8
公債費負担比率（％）	15.3	13.7
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
全連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	9.1	8.1
将来負担比率（％）	43.4	31.6
積立金現在高 財調	4,056,504	4,530,736
減債	237,954	237,678
特定目的	2,499,728	3,085,120
地方債現在高	19,278,923	19,024,100
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,062,900	44,100
保証・補償	－	－
その他	3,056,513	2,959,276
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	438,663	438,439
徴収率（％）現年・計 合計	99.3 / 97.6	99.2 / 97.6
市町村民税	99.1 / 97.1	99.1 / 97.3
純固定資産税	99.3 / 97.9	99.3 / 97.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	59,789 人
	平成２２年国調	60,107 人
	増減率	-0.5 %
面積		86.56 km²
人口密度		691 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	59,656 人	56,212 人
平 31. 1. 1	59,678 人	56,705 人
増減率	-0.0 %	-0.9 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,554	1,575
	5.1	5.1
第２次	14,661	14,966
	48.3	48.8
第３次	14,155	14,131
	46.6	46.1

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	2216	地方交付税種地	1－4
静岡県	湖西市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	12,316,313	52.4	11,909,450	86.3
地方譲与税	223,548	1.0	223,548	1.6
利子割交付金	8,485	0.0	8,485	0.1
配当割交付金	39,416	0.2	39,416	0.3
株式等譲渡所得割交付金	26,522	0.1	26,522	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	1,180,495	5.0	1,180,495	8.6
ゴルフ場利用税交付金	19,231	0.1	19,231	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	43,513	0.2	43,513	0.3
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	12,464	0.1	12,464	0.1
地方特例交付金等	184,338	0.8	184,338	1.3
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	55,396	0.2	55,396	0.4
自動車税減収補填特例交付金	6,785	0.0	6,785	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	1,910	0.0	1,910	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	120,247	0.5	120,247	0.9
地方交付税	211,709	0.9	87,866	0.6
内訳 普通交付税	87,866	0.4	87,866	0.6
特別交付税	123,843	0.5	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	14,266,034	60.7	13,735,328	99.5
交通安全対策特別交付金	9,904	0.0	9,904	0.1
分担金・負担金	49,960	0.2	-	-
使用料	348,633	1.5	20,101	0.1
手数料	142,576	0.6	4,906	0.0
国庫支出金	2,325,288	9.9	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,463,578	6.2	-	-
財産収入	183,555	0.8	24,156	0.2
寄附金	406,106	1.7	-	-
繰入金	885,430	3.8	-	-
繰越金	762,822	3.2	-	-
諸収入	845,861	3.6	5,261	0.0
地方債	1,828,400	7.8	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	18,500	0.1	-	-
歳入合計	23,518,147	100.0	13,799,656	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	11,909,450	96.7	-
法定普通税	11,909,450	96.7	-
市町村民税	5,232,027	42.5	-
内訳 個人均等割	116,211	0.9	-
所得割	3,511,207	28.5	-
法人均等割	157,445	1.3	-
法人税割	1,447,164	11.7	-
固定資産税	6,148,733	49.9	-
うち純固定資産税	6,144,484	49.9	-
軽自動車税	184,011	1.5	-
市町村たばこ税	344,679	2.8	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	406,863	3.3	-
法定目的税	406,863	3.3	-
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	406,863	3.3	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	12,316,313	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	23,518,147	21,554,398
歳出総額	21,722,107	19,961,576
歳入歳出差引	1,796,040	1,592,822
翌年度に繰越すべき財源	216,535	228,239
実質収支	1,579,505	1,364,583
単年度収支	214,922	19,113
積立金	211	269
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	525,708	630,000
実質単年度収支	-310,575	-610,618

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	437	1,294,394	2,962
うち消防職員	94	272,130	2,895
うち技能労務員	6	16,692	2,782
教育公務員	42	127,526	3,036
臨時職員	-	-	-
合計	479	1,421,920	2,969
ラスパイレス指数			102.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	×
非常勤公務災害	○	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	7.04.01	8,700
副市区町村長	1	7.04.01	7,050
教育長	1	27.04.01	6,400
議会議長	1	7.04.01	4,100
議会副議長	1	7.04.01	3,750
議会議員	16	7.04.01	3,450

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	4,097,379	18.9	3,773,388	3,757,797	27.2
うち職員給	2,669,082	12.3	2,419,247	-	-
扶助費	3,490,670	16.1	1,129,213	1,124,882	8.1
公債費	1,607,459	7.4	1,565,186	1,565,186	11.3
内訳 元利償還金 元金	1,486,444	6.8	1,444,171	1,444,171	10.5
利子	121,014	0.6	121,014	121,014	0.9
一時借入金利子	1	0.0	1	1	0.0
（義務的経費計）	9,195,508	42.3	6,467,787	6,447,865	46.7
物件費	3,580,297	16.5	3,097,706	2,653,248	19.2
維持補修費	368,473	1.7	297,525	297,525	2.2
補助費等	3,389,576	15.6	3,030,332	1,707,438	12.4
うち一部事務組合負担金	32,153	0.1	32,153	32,153	0.2
繰出金	1,174,353	5.4	881,283	860,864	6.2
積立金	278,103	1.3	220,342	-	-
投資・出資金・貸付金	15,302	0.1	15,302	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	3,720,495	17.1	940,142		
うち人件費	129,123	0.6	129,123		
内訳 普通建設事業費	3,718,937	17.1	938,584		
うち補助	1,947,683	9.0	154,035		
うち単独	1,746,329	8.0	767,724		
災害復旧事業費	1,558	0.0	1,558		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	21,722,107	100.0	14,950,419		

経常経費充当一般財源等計	
	11,966,940 千円
経常収支比率	
	86.6 %（86.7 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	16,746,459 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	179,603	0.8	-	179,603
総務費	2,299,005	10.6	85,006	2,012,961
民生費	6,373,142	29.3	346,954	3,182,025
衛生費	3,034,963	14.0	226,948	2,735,455
労働費	171,636	0.8	90,312	81,324
農林水産業費	419,593	1.9	23,994	138,430
商工費	797,063	3.7	3,024	693,621
土木費	2,635,984	12.1	1,573,681	1,605,476
消防費	1,117,400	5.1	149,472	953,794
教育費	3,084,701	14.2	1,219,546	1,800,986
災害復旧費	1,558	0.0	-	1,558
公債費	1,607,459	7.4	-	1,565,186
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	21,722,107	100.0	3,718,937	14,950,419

繰出金	
公営企業等会計	2,816,297
病院事業	945,918
下水道事業	696,026
上水道事業	-
工業用水道事業	-
国民健康保険事業	358,356
その他	815,997

国民健康保険の状況	
実質収支	360,205
再差引収支	340,713
加入世帯数（世帯）	7,556
被保険者数（人）	12,114
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	104
国庫支出金	1
保険給付費	312

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	10,511,255	10,432,631
基準財政需要額	9,954,515	10,059,354
標準税収入額等	13,561,948	13,436,505
標準財政規模	13,668,344	13,813,539
財政力指数	1.04	1.03
実質収支比率（%）	11.6	9.9
公債費負担比率（%）	9.3	9.3
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	5.3	5.6
将来負担比率（%）	19.4	20.1
積立金現在高 財調	3,209,766	2,905,263
減債	134,554	134,534
特定目的	1,674,772	1,709,736
地方債現在高	16,884,648	16,542,692
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	7,397,333	637,144
保証・補償	-	-
その他	16,495,503	3,389,308
実質的なもの	-	-
収益事業収入	560,010	420,060
土地開発基金現在高	91,560	91,560
徴収率（%） 合計	99.6 98.3	99.5 97.9
市町村民税	99.3 97.7	99.2 97.4
純固定資産税	99.8 98.8	99.7 98.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	31,317 人
	平成２２年国調	34,202 人
	増減率	-8.4 %
面積		363.97 km²
人口密度		86 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	30,360 人	30,069 人
平 31. 1. 1	30,952 人	30,708 人
増減率	-1.9 %	-2.1 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,197	1,129
	7.7	6.7
第２次	3,539	3,928
	22.8	23.2
第３次	10,786	11,848
	69.5	70.1

都道府県名	団体名	市町村類型	地方交付税種地
22 静岡県	2224 伊豆市	Ⅰ－3	1－1

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	4,324,962	22.3	4,324,962	44.3
地方譲与税	201,052	1.0	201,052	2.1
利子割交付金	3,196	0.0	3,196	0.0
配当割交付金	14,837	0.1	14,837	0.2
株式等譲渡所得割交付金	9,970	0.1	9,970	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	562,730	2.9	562,730	5.8
ゴルフ場利用税交付金	122,388	0.6	122,388	1.3
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	36,289	0.2	36,289	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	10,393	0.1	10,393	0.1
地方特例交付金等	54,734	0.3	54,734	0.6
内 個人住民税減収補填特例交付金	14,430	0.1	14,430	0.1
自動車税減収補填特例交付金	5,658	0.0	5,658	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	949	0.0	949	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	33,697	0.2	33,697	0.3
地方交付税	5,106,918	26.3	4,360,539	44.7
内 普通交付税	4,360,539	22.5	4,360,539	44.7
特別交付税	746,379	3.8	－	－
訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	10,447,469	53.9	9,701,090	99.4
交通安全対策特別交付金	6,003	0.0	6,003	0.1
分担金・負担金	126,586	0.7	－	－
使用料	126,025	0.6	10,251	0.1
手数料	83,702	0.4	553	0.0
国庫支出金	1,811,427	9.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,040,936	5.4	－	－
財産収入	73,189	0.4	25,834	0.3
寄附金	612,909	3.2	－	－
繰入金	1,733,558	8.9	－	－
繰越金	919,123	4.7	－	－
諸収入	290,840	1.5	19,273	0.2
地方債	2,119,909	10.9	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	426,909	2.2	－	－
歳入合計	19,391,676	100.0	9,763,004	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	4,205,923	97.2	－
法定普通税	4,205,923	97.2	－
市町村民税	1,544,738	35.7	－
内 調整人均等割	63,701	1.5	－
所得割	1,291,668	29.9	－
法人均等割	90,692	2.1	－
訳 法人税割	98,677	2.3	－
固定資産税	2,328,456	53.8	－
うち純固定資産税	2,309,400	53.4	－
軽自動車税	106,664	2.5	－
市町村たばこ税	226,065	5.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	119,039	2.8	－
法定目的税	119,039	2.8	－
内 入湯税	119,039	2.8	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	4,324,962	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

財政の状況

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	19,391,676	20,504,484
歳出総額	18,344,012	19,585,361
歳入歳出差引	1,047,664	919,123
翌年度に繰越すべき財源	313,552	172,999
実質収支	734,112	746,124
単年度収支	-12,012	-148,950
積立金	273,978	369,227
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,157,270	729,017
実質単年度収支	-895,304	-508,740

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	340	1,025,100	3,015
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	15	33,945	2,263
教育公務員	－	－	－
臨時職員	－	－	－
合計	340	1,025,100	3,015
ラスパイレス指数			96.5

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	×
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	×
ごみ処理	○
火葬場	×
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.04.01	7,700
副市区町村長	1	28.04.01	6,500
教育長	1	28.04.01	5,700
議会議長	1	16.11.01	3,500
議会副議長	1	16.11.01	2,900
議会議員	14	16.11.01	2,600

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,831,026	15.4	2,671,447	2,658,517	26.1
うち職員給	1,965,383	10.7	1,827,552	－	－
扶助費	2,156,171	11.8	676,152	674,739	6.6
公債費	1,611,951	8.8	1,611,951	1,611,951	15.8
内 元利償還金 元金	1,528,832	8.3	1,528,832	1,528,832	15.0
利子	83,119	0.5	83,119	83,119	0.8
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	6,599,148	36.0	4,959,550	4,945,207	48.5
物件費	2,681,659	14.6	1,915,691	1,601,408	15.7
維持補修費	104,019	0.6	88,579	88,579	0.9
補助費等	3,019,119	16.5	2,712,333	1,669,096	16.4
うち一部事務組合負担金	832,020	4.5	742,894	742,894	7.3
繰出金	1,349,069	7.4	1,122,448	977,118	9.6
積立金	1,022,130	5.6	380,154	－	－
投資・出資金・貸付金	－	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－	－
投資的経費	3,568,868	19.5	1,103,896		
うち人件費	92,596	0.5	92,596		
内 普通建設事業費	3,081,141	16.8	849,135		
うち補助	845,756	4.6	80,274		
うち単独	1,965,198	10.7	537,765		
訳 災害復旧事業費	487,727	2.7	254,761		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	18,344,012	100.0	12,282,651		

経常経費充当一般財源等計	
	9,281,408 千円
経常収支比率	
91.1 %	（95.1 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	13,330,315 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	133,316	0.7	－	133,316
総務費	3,364,343	18.3	125,817	2,380,475
民生費	4,718,913	25.7	375,909	2,494,211
衛生費	1,492,989	8.1	50,372	1,079,295
労働費	16,341	0.1	－	16,341
農林水産業費	601,482	3.3	292,952	503,036
商工費	1,080,201	5.9	486,190	576,116
土木費	2,302,248	12.6	1,217,500	1,304,519
消防費	850,202	4.6	76,508	756,679
教育費	1,684,299	9.2	455,893	1,171,951
災害復旧費	487,727	2.7	－	254,761
公債費	1,611,951	8.8	－	1,611,951
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	18,344,012	100.0	3,081,141	12,282,651

繰出の状況	
公営企業等会計 合計	2,178,278
下水道	824,809
簡易水道事業	45,664
上水道	4,400
工業用水道	－
国民健康保険へ	295,041
その他出	1,008,364

国民健康保険の状況	
実質収支	61,878
再差引収支	47,878
加入世帯数（世帯）	5,432
被保険者数（人）	8,441
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	95
国庫支出金	－
保険給付費	334

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	4,089,089	4,058,889
基準財政需要額	8,324,205	8,017,771
標準税収入額等	5,193,589	5,156,178
標準財政規模	9,981,037	9,993,078
財政力指数	0.50	0.51
実質収支比率（%）	7.4	7.5
公債費負担比率（%）	12.1	11.5
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	6.7	6.4
将来負担比率（%）	37.9	15.8
積立金現在高 財調	4,161,227	5,044,519
減債	741,472	809,463
特定目的	4,769,136	4,504,004
地方債現在高	18,016,363	17,425,286
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	76,111
保証・補償	－	－
その他	2,722,087	1,018,992
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	397,462	393,136
徴収率（%） 合計	98.4 93.2	98.4 92.3
市町村民税	98.6 94.3	98.5 93.0
純固定資産税	98.0 91.9	98.2 91.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	32,578 人
	平成２２年国調	34,700 人
	増減率	-6.1 %
面積		65.56 km²
人口密度		497 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	32,305 人	31,210 人
平 31. 1. 1	32,733 人	31,719 人
増減率	-1.3 %	-1.6 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,564	1,928
	8.9	10.4
第２次	6,980	7,295
	39.5	39.4
第３次	9,127	9,294
	51.6	50.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－０
22	2232	地方交付税種地	1－1
静岡県	御前崎市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	7,624,977	40.0	7,624,977	86.7
地方譲与税	238,474	1.3	238,474	2.7
利子割交付金	4,284	0.0	4,284	0.0
配当割交付金	19,939	0.1	19,939	0.2
株式等譲渡所得割交付金	13,452	0.1	13,452	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	598,473	3.1	598,473	6.8
ゴルフ場利用税交付金	12,899	0.1	12,899	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	35,776	0.2	35,776	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	10,247	0.1	10,247	0.1
地方特例交付金等	123,756	0.6	123,756	1.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	26,971	0.1	26,971	0.3
自動車税減収補填特例交付金	5,578	0.0	5,578	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	1,156	0.0	1,156	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	90,051	0.5	90,051	1.0
地方交付税	214,562	1.1	86,248	1.0
内訳 普通交付税	86,248	0.5	86,248	1.0
特別交付税	128,246	0.7	－	－
震災復興特別交付税	68	0.0	－	－
（一般財源計）	8,896,839	46.7	8,768,525	99.7
交通安全対策特別交付金	6,461	0.0	6,461	0.1
分担金・負担金	20,515	0.1	－	－
使用料	221,760	1.2	15,287	0.2
手数料	22,419	0.1	－	－
国庫支出金	3,088,147	16.2	－	－
国有提供交付金	8,010	0.0	8,010	0.1
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,840,407	9.7	－	－
財産収入	31,877	0.2	－	－
寄附金	34,493	0.2	－	－
繰入金	2,181,843	11.4	－	－
繰越金	543,354	2.8	－	－
諸収入	433,064	2.3	12	0.0
地方債	1,740,116	9.1	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	12,316	0.1	－	－
歳入合計	19,069,305	100.0	8,798,295	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	7,624,977	100.0	－
法定普通税	7,624,977	100.0	－
市町村民税	2,267,471	29.7	－
内訳 個人均等割	64,215	0.8	－
所得割	1,727,914	22.7	－
法人均等割	109,250	1.4	－
法人税割	366,092	4.8	－
固定資産税	5,022,786	65.9	－
うち純固定資産税	5,012,733	65.7	－
軽自動車税	120,907	1.6	－
市町村たばこ税	213,813	2.8	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	7,624,977	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	×
財源超過	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	19,069,305	17,251,896
歳出総額	18,531,647	16,708,483
歳入歳出差引	537,658	543,413
翌年度に繰越すべき財源	250,360	80,559
実質収支	287,298	462,854
単年度収支	-175,556	-1,431
積立金	18,576	19,969
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,214,296	1,398,625
実質単年度収支	-1,371,276	-1,380,087

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	316	889,224	2,814
うち消防職員	73	177,098	2,426
うち技能労務員	6	17,418	2,903
教育公務員	52	139,898	2,690
臨時職員	－	－	－
合計	368	1,029,122	2,797
ラスパイレス指数			97.6

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	○	中学校	○
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.07.01	8,600
副市区町村長	1	26.07.01	6,800
教育長	1	30.04.01	6,100
議会議長	1	26.07.01	3,900
議会副議長	1	26.07.01	3,300
議会議員	13	26.07.01	3,000

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,703,392	14.6	2,573,489	2,568,369	29.2
うち職員給	1,868,129	10.1	1,743,527	－	－
扶助費	1,944,922	10.5	681,542	600,707	6.8
公債費	301,570	1.6	301,570	301,570	3.4
内訳 元利償還金 元金	281,142	1.5	281,142	281,142	3.2
利子	20,428	0.1	20,428	20,428	0.2
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	4,949,884	26.7	3,556,601	3,470,646	39.4
物件費	3,425,756	18.5	2,468,425	1,574,739	17.9
維持補修費	217,538	1.2	177,194	132,249	1.5
補助費等	3,740,353	20.2	3,376,642	1,855,584	21.1
うち一部事務組合負担金	747,094	4.0	744,241	744,241	8.4
繰出金	950,425	5.1	762,834	651,455	7.4
積立金	72,396	0.4	－	－	－
投資・出資金・貸付金	111,430	0.6	73,812	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	5,063,865	27.3	1,215,223		
うち人件費	84,782	0.5	84,782		
内訳 普通建設事業費	5,059,896	27.3	1,211,254		
うち補助	1,901,593	10.3	114,606		
うち単独	3,012,356	16.3	950,991		
災害復旧事業費	3,969	0.0	3,969		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	18,531,647	100.0	11,630,731		

経常経費充当一般財源等計	
	7,684,673 千円
経常収支比率	87.2 % （ 87.3 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	12,168,389 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	122,963	0.7	－	122,963
総務費	1,881,720	10.2	100,912	1,480,314
民生費	4,118,693	22.2	316,757	2,287,219
衛生費	2,657,096	14.3	124,815	2,409,430
労働費	7,387	0.0	－	7,387
農林水産業費	754,664	4.1	383,022	434,245
商工費	519,209	2.8	184,637	421,179
土木費	2,534,511	13.7	1,194,251	1,865,548
消防費	1,817,487	9.8	985,027	805,016
教育費	3,812,378	20.6	1,770,475	1,491,891
災害復旧費	3,969	0.0	－	3,969
公債費	301,570	1.6	－	301,570
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	18,531,647	100.0	5,059,896	11,630,731

繰出金		
公営企業等会計	合計	3,144,945
	病院	1,134,248
	下水道	825,090
	上水道	232,682
	宅地造成	25,780
	国民健康保険	185,058
	その他	742,087

国民健康保険の状況	
実質収支	68,785
再差引収支	37,900
加入世帯数（世帯）	4,619
被保険者数（人）	7,680
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	111
国庫支出金	－
保険給付費	337

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	6,736,553	6,676,984
基準財政需要額	6,713,538	6,699,571
標準税収入額等	8,676,675	8,616,754
標準財政規模	8,775,239	9,009,061
財政力指数	1.00	1.00
実質収支比率（％）	3.3	5.1
公債費負担比率（％）	2.5	2.7
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	0.0	-0.3
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	4,342,537	5,538,257
減債	205,383	205,365
特定目的	3,163,885	4,015,214
地方債現在高	4,278,452	2,819,478
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	4,602,449	5,412,959
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	168,996	168,987

徴収率（％）				
合計	99.4	97.8	99.5	97.4
市町村民税	98.9	96.8	99.2	96.5
純固定資産税	99.6	98.1	99.6	97.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	46,763	人
	平成２２年国調	47,041	人
	増減率	-0.6	%
面積		94.19	km²
人口密度		496	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
令 2. 1. 1	48,598	人	44,899	人
平 31. 1. 1	48,275	人	44,965	人
増減率	0.7	%	-0.1	%

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	2,519	2,796
	10.1	11.1
第２次	10,512	10,775
	42.0	42.8
第３次	11,968	11,593
	47.9	46.1

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－０
22	2241	地方交付税種地	1－2
静岡県	菊川市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	7,615,587	36.8	7,280,166	66.9
地方譲与税	290,359	1.4	290,359	2.7
利子割交付金	5,760	0.0	5,760	0.1
配当割交付金	26,817	0.1	26,817	0.2
株式等譲渡所得割交付金	18,104	0.1	18,104	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	825,716	4.0	825,716	7.6
ゴルフ場利用税交付金	46,688	0.2	46,688	0.4
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	56,796	0.3	56,796	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	16,269	0.1	16,269	0.1
地方特例交付金等	150,252	0.7	150,252	1.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	53,655	0.3	53,655	0.5
自動車税減収補填特例交付金	8,856	0.0	8,856	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	1,622	0.0	1,622	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	86,119	0.4	86,119	0.8
地方交付税	2,567,341	12.4	2,094,283	19.2
内訳 普通交付税	2,094,283	10.1	2,094,283	19.2
特別交付税	473,058	2.3	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	11,619,689	56.2	10,811,210	99.3
交通安全対策特別交付金	7,397	0.0	7,397	0.1
分担金・負担金	165,004	0.8	－	－
使用料	151,142	0.7	43,886	0.4
手数料	34,915	0.2	－	－
国庫支出金	2,539,040	12.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,515,885	7.3	－	－
財産収入	116,028	0.6	25,573	0.2
寄附金	307,712	1.5	－	－
繰入金	599,929	2.9	－	－
繰越金	299,953	1.5	－	－
諸収入	963,393	4.7	30	0.0
地方債	2,350,300	11.4	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	586,200	2.8	－	－
歳入合計	20,670,387	100.0	10,888,096	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	7,280,166	95.6	－
法定普通税	7,280,166	95.6	－
市町村民税	3,054,022	40.1	－
内訳 調人均等割	91,134	1.2	－
所得割	2,413,565	31.7	－
法人均等割	133,844	1.8	－
法人税割	415,479	5.5	－
固定資産税	3,782,078	49.7	－
うち純固定資産税	3,779,530	49.6	－
軽自動車税	163,165	2.1	－
市町村たばこ税	280,901	3.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	335,421	4.4	－
法定目的税	335,421	4.4	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	335,421	4.4	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	7,615,587	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	20,670,387	19,278,498
歳出総額	20,184,639	18,708,545
歳入歳出差引	485,748	569,953
翌年度に繰越すべき財源	9,506	97,048
実質収支	476,242	472,905
単年度収支	3,337	20,143
積立金	22,468	44,698
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	552,565	430,147
実質単年度収支	-526,760	-365,306

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	317	952,585	3,005
うち消防職員	60	167,280	2,788
うち技能労務員	2	*	*
教育公務員	24	76,308	3,180
臨時職員	－	－	－
合計	341	1,028,893	3,017
ラスパイレス指数			98.5

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	○
老人福祉	○	中学校	○
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	22.04.01	8,300
副市区町村長	1	22.04.01	6,600
教育長	1	22.04.01	5,850
議会議長	1	22.04.01	3,950
議会副議長	1	22.04.01	3,200
議会議員	15	22.04.01	3,000

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,656,841	13.2	2,483,699	2,467,975	21.5
うち職員給	1,853,436	9.2	1,721,311	－	－
扶助費	3,667,128	18.2	1,214,344	1,197,747	10.4
公債費	2,068,094	10.2	2,031,478	2,031,478	17.7
内訳 元利償還金 元金	1,961,772	9.7	1,925,156	1,925,156	16.8
元利償還金 利子	106,256	0.5	106,256	106,256	0.9
一時借入金利子	66	0.0	66	66	0.0
（義務的経費計）	8,392,063	41.6	5,729,521	5,697,200	49.7
物件費	2,973,506	14.7	2,372,759	1,667,989	14.5
維持補修費	118,516	0.6	105,192	101,902	0.9
補助費等	2,559,025	12.7	2,370,047	1,936,000	16.9
うち一部事務組合負担金	816,248	4.0	797,557	680,854	5.9
繰出金	1,280,372	6.3	1,036,410	1,013,496	8.8
積立金	93,036	0.5	91,940	－	－
投資・出資金・貸付金	767,738	3.8	324,172	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	4,000,383	19.8	1,017,107		
うち人件費	105,916	0.5	94,801		
内訳 普通建設事業費	3,827,528	19.0	964,830		
うち補助	1,948,659	9.7	199,753		
うち単独	1,725,464	8.5	681,651		
災害復旧事業費	172,855	0.9	52,277		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	20,184,639	100.0	13,047,148		

経常経費充当一般財源等計	
	10,416,587 千円
経常収支比率	
	90.8 % （ 95.7 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	13,532,896 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	155,529	0.8	－	155,529
総務費	2,582,928	12.8	624,561	1,858,812
民生費	5,592,419	27.7	167,393	2,814,128
衛生費	2,670,607	13.2	83,607	2,391,026
労働費	450,234	2.2	－	5,871
農林水産業費	880,391	4.4	637,983	439,350
商工費	262,918	1.3	4,965	230,058
土木費	1,750,370	8.7	989,335	1,071,812
消防費	736,672	3.6	117,524	616,260
教育費	2,861,616	14.2	1,202,160	1,380,541
災害復旧費	172,855	0.9	－	52,277
公債費	2,068,100	10.2	－	2,031,484
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	20,184,639	100.0	3,827,528	13,047,148

繰出等	決算額
公営企業会計への繰出合計	2,702,700
病院	1,086,463
下水道	320,868
上水道	12,497
工業用水道	2,500
国民健康保険	280,101
その他	1,000,271

国民健康保険事業の状況	
実質収支	83,615
再差引収支	68,261
加入世帯数（世帯）	6,150
被保険者数（人）	10,249
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	102
被保険者1人当り 国庫支出金	－
被保険者1人当り 保険給付費	306

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	6,764,849	6,645,887
基準財政需要額	8,779,070	8,662,035
標準税収入額等	8,611,915	8,445,640
標準財政規模	11,292,431	11,340,447
財政力指数	0.76	0.76
実質収支比率（%）	4.2	4.2
公債費負担比率（%）	15.0	15.2
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	10.5	10.7
将来負担比率（%）	8.8	15.2
積立金現在高 財調	2,117,979	2,378,076
減債	2,443	2,442
特定目的	988,965	921,433
地方債現在高	18,407,434	18,018,906
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	541,167
保証・補償	－	－
その他	2,825,671	2,801,165
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	38,578	38,574

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
合計		99.1	97.7
市町村民税		98.7	96.8
純固定資産税		99.3	98.4
合計		99.1	97.4
市町村民税		98.8	96.6
純固定資産税		99.3	97.9

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	48,152 人
	平成２２年国調	49,269 人
	増減率	-2.3 %
面積		94.62 km²
人口密度		509 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	48,476 人	47,840 人
平 31. 1. 1	48,860 人	48,258 人
増減率	-0.8 %	-0.9 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	1,433	1,361
	6.1	5.6
第２次	6,043	6,347
	25.8	26.2
第３次	15,925	16,562
	68.1	68.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－3
22	2259	地方交付税種地	1－3
静岡県	伊豆の国市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	6,803,972	27.7	6,803,972	61.5
地方譲与税	186,307	0.8	186,307	1.7
利子割交付金	5,962	0.0	5,962	0.1
配当割交付金	27,708	0.1	27,708	0.3
株式等譲渡所得割交付金	18,654	0.1	18,654	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	849,239	3.5	849,239	7.7
ゴルフ場利用税交付金	94,110	0.4	94,110	0.9
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	35,983	0.1	35,983	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	10,307	0.0	10,307	0.1
地方特例交付金等	150,727	0.6	150,727	1.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	50,565	0.2	50,565	0.5
自動車税減収補填特例交付金	5,611	0.0	5,611	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	1,405	0.0	1,405	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	93,146	0.4	93,146	0.8
地方交付税	3,233,412	13.2	2,805,325	25.4
内訳 普通交付税	2,805,325	11.4	2,805,325	25.4
特別交付税	428,087	1.7	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	11,416,381	46.4	10,988,294	99.3
交通安全対策特別交付金	10,145	0.0	10,145	0.1
分担金・負担金	338,515	1.4	－	－
使用料	256,043	1.0	－	－
手数料	65,241	0.3	－	－
国庫支出金	2,587,438	10.5	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,308,334	5.3	－	－
財産収入	407,331	1.7	－	－
寄附金	387,061	1.6	－	－
繰入金	1,592,428	6.5	－	－
繰越金	741,855	3.0	－	－
諸収入	261,730	1.1	61,944	0.6
地方債	5,208,330	21.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	652,200	2.7	－	－
歳入合計	24,580,832	100.0	11,060,383	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	6,711,937	98.6	－
法定普通税	6,711,937	98.6	－
市町村民税	2,887,616	42.4	－
内訳 個人均等割	84,377	1.2	－
所得割	2,434,321	35.8	－
法人均等割	119,935	1.8	－
法人税割	248,983	3.7	－
固定資産税	3,344,534	49.2	－
うち純固定資産税	3,343,938	49.1	－
軽自動車税	142,247	2.1	－
市町村たばこ税	337,540	5.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	92,035	1.4	－
法定目的税	92,035	1.4	－
内訳 入湯税	92,035	1.4	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	6,803,972	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	24,580,832	19,806,706
歳出総額	23,692,831	19,064,851
歳入歳出差引	888,001	741,855
翌年度に繰越すべき財源	163,380	54,052
実質収支	724,621	687,803
単年度収支	36,818	93,943
積立金	381,022	597,014
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,130,004	763,224
実質単年度収支	-712,164	-72,267

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	333	1,017,981	3,057
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	2	*	*
教育公務員	32	87,776	2,743
臨時職員	－	－	－
合計	365	1,105,757	3,029
ラスパイレス指数			97.9

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	22.01.01	8,000
副市区町村長	1	22.01.01	6,600
教育長	1	22.01.01	6,000
議会議長	1	22.04.01	3,630
議会副議長	1	22.04.01	3,240
議会議員	15	22.04.01	3,000

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,836,530	12.0	2,517,474	2,419,006	20.7
うち職員給	2,009,378	8.5	1,698,530	－	－
扶助費	3,832,639	16.2	1,115,771	1,110,118	9.5
公債費	1,705,738	7.2	1,680,738	1,680,738	14.3
内訳 元利償還金 元金	1,587,730	6.7	1,562,730	1,562,730	13.3
利子	118,008	0.5	118,008	118,008	1.0
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	8,374,907	35.3	5,313,983	5,209,862	44.5
物件費	3,471,735	14.7	2,776,105	2,114,883	18.1
維持補修費	161,575	0.7	138,769	136,654	1.2
補助費等	2,848,721	12.0	2,237,835	1,330,487	11.4
うち一部事務組合負担金	849,486	3.6	745,286	681,157	5.8
繰出金	2,326,716	9.8	2,028,891	1,348,967	11.5
積立金	3,084,183	13.0	268,350	－	－
投資・出資金・貸付金	7,330	0.0	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	3,417,664	14.4	735,443		
うち人件費	61,500	0.3	61,500		
内訳 普通建設事業費	3,192,544	13.5	699,790		
うち補助	622,266	2.6	75,268		
うち単独	2,294,944	9.7	556,488		
災害復旧事業費	225,120	1.0	35,653		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	23,692,831	100.0	13,499,376		

経常経費充当一般財源等計	
	10,140,853 千円
経常収支比率	86.6 %（91.7 %）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	14,387,377 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	147,558	0.6	－	147,558
総務費	5,272,093	22.3	74,463	2,015,399
民生費	7,017,973	29.6	59,519	3,550,003
衛生費	2,956,921	12.5	1,410,179	1,609,509
労働費	6,845	0.0	－	6,085
農林水産業費	428,938	1.8	213,280	244,668
商工費	934,741	3.9	29,801	721,864
土木費	1,842,432	7.8	852,860	1,134,593
消防費	900,515	3.8	6,062	873,207
教育費	2,253,957	9.5	546,380	1,480,099
災害復旧費	225,120	1.0	－	35,653
公債費	1,705,738	7.2	－	1,680,738
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	23,692,831	100.0	3,192,544	13,499,376

繰出金	
公営企業等会計への繰出金 合計	2,331,805
下水道	665,275
簡易水道	47,839
水道	5,089
工業用水道	－
国民健康保険	402,724
その他	1,210,878

国民健康保険事業の状況	
実質収支	25,187
再差引収支	-1,680
加入世帯数（世帯）	7,745
被保険者数（人）	12,300
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	99
国庫支出金	1
保険給付費	322

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	6,360,003	6,088,307
基準財政需要額	8,913,216	8,664,467
標準税収入額等	8,132,506	7,763,201
標準財政規模	11,590,097	11,549,402
財政力指数	0.71	0.72
実質収支比率（％）	6.3	6.0
公債費負担比率（％）	11.7	11.8
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	7.0	7.2
将来負担比率（％）	50.4	36.4
積立金現在高 財調	2,493,985	3,242,967
減債	535,512	728,718
特定目的	3,211,328	656,996
地方債現在高	21,935,354	18,314,754
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	1,183,338	874,587
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	101,291	101,271

徴収率（％）				
合計	98.6	96.1	98.7	95.5
市町村民税	98.7	96.1	98.8	95.7
純固定資産税	98.4	95.6	98.4	94.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	45,547 人
	平成２２年国調	49,019 人
	増減率	-7.1 %
面積		111.69 km²
人口密度		408 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	45,623 人	43,386 人
平 31. 1. 1	45,990 人	44,102 人
増減率	-0.8 %	-1.6 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	3,366	3,810
	13.2	14.2
第２次	10,076	10,884
	39.5	40.5
第３次	12,050	12,189
	47.3	45.3

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－０
22	2267	地方交付税種地	1－2
静岡県	牧之原市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	8,215,573	38.5	8,215,555	73.0
地方譲与税	252,492	1.2	252,492	2.2
利子割交付金	5,290	0.0	5,290	0.0
配当割交付金	24,603	0.1	24,603	0.2
株式等譲渡所得割交付金	16,584	0.1	16,584	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	882,250	4.1	882,250	7.8
ゴルフ場利用税交付金	22,070	0.1	22,070	0.2
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	45,947	0.2	45,947	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	13,160	0.1	13,160	0.1
地方特例交付金等	154,221	0.7	154,221	1.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	33,332	0.2	33,332	0.3
自動車税減収補填特例交付金	7,164	0.0	7,164	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	1,641	0.0	1,641	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	112,084	0.5	112,084	1.0
地方交付税	1,962,522	9.2	1,552,150	13.8
内訳 普通交付税	1,552,150	7.3	1,552,150	13.8
特別交付税	410,372	1.9	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	11,594,712	54.4	11,184,322	99.4
交通安全対策特別交付金	8,472	0.0	8,472	0.1
分担金・負担金	127,782	0.6	－	－
使用料	203,580	1.0	26,854	0.2
手数料	26,244	0.1	－	－
国庫支出金	2,118,201	9.9	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,408,606	11.3	－	－
財産収入	29,013	0.1	5,676	0.1
寄附金	210,328	1.0	－	－
繰入金	638,596	3.0	－	－
繰越金	1,119,956	5.3	－	－
諸収入	475,977	2.2	23,267	0.2
地方債	2,357,000	11.1	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	600,000	2.8	－	－
歳入合計	21,318,467	100.0	11,248,591	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	8,215,555	100.0	－
法定普通税	8,215,555	100.0	－
市町村民税	3,297,634	40.1	－
内訳 個人均等割	86,390	1.1	－
所得割	2,142,327	26.1	－
法人均等割	155,603	1.9	－
法人税割	913,314	11.1	－
固定資産税	4,405,071	53.6	－
うち純固定資産税	4,357,659	53.0	－
軽自動車税	175,558	2.1	－
市町村たばこ税	337,292	4.1	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	18	0.0	－
法定目的税	18	0.0	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	18	0.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	8,215,573	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	21,318,467	21,791,652
歳出総額	20,537,034	20,671,696
歳入歳出差引	781,433	1,119,956
翌年度に繰越すべき財源	195,681	147,249
実質収支	585,752	972,707
単年度収支	-386,955	77,558
積立金	401	1,697
繰上償還金	－	19,702
積立金取崩し額	300,000	－
実質単年度収支	-686,554	98,957

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	340	997,220	2,933
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	6	15,114	2,519
教育公務員	9	31,747	3,527
臨時職員	－	－	－
合計	349	1,028,967	2,948
ラスパイレス指数			96.8

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	○	小学校	○
老人福祉	○	中学校	○
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,100
副市区町村長	1	27.04.01	6,400
教育長	1	27.04.01	5,900
議会議長	1	17.10.11	3,600
議会副議長	1	17.10.11	2,900
議会議員	14	17.10.11	2,700

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	3,044,970	14.8	2,780,094	2,606,154	22.0
うち職員給	1,827,773	8.9	1,707,251	－	－
扶助費	2,933,175	14.3	1,014,825	834,315	7.0
公債費	2,138,984	10.4	2,094,891	2,094,891	17.7
内訳 元利償還金 元金	2,030,352	9.9	1,986,381	1,986,381	16.8
利子	108,632	0.5	108,510	108,510	0.9
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	8,117,129	39.5	5,889,810	5,535,360	46.7
物件費	2,424,835	11.8	1,825,172	1,247,007	10.5
維持補修費	154,629	0.8	132,439	132,439	1.1
補助費等	3,816,649	18.6	3,534,230	2,543,323	21.5
うち一部事務組合負担金	1,356,940	6.6	1,338,896	992,274	8.4
繰出金	1,562,150	7.6	1,313,351	1,274,845	10.8
積立金	427,919	2.1	23,886	－	－
投資・出資金・貸付金	2,500	0.0	2,500	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	4,031,223	19.6	743,628		
うち人件費	92,155	0.4	92,155		
内訳 普通建設事業費	3,809,815	18.6	647,741		
うち補助	1,875,478	9.1	62,481		
うち単独	1,695,927	8.3	508,248		
災害復旧事業費	221,408	1.1	95,887		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	20,537,034	100.0	13,465,016		

経常経費充当一般財源等計	
	10,732,974 千円
経常収支比率	
	90.6 %（95.4 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	14,246,449 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	147,710	0.7	－	147,710
総務費	2,269,871	11.1	96,984	1,628,784
民生費	5,826,958	28.4	38,973	3,379,881
衛生費	2,463,504	12.0	70,780	2,334,930
労働費	20,378	0.1	－	20,378
農林水産業費	1,025,581	5.0	626,674	491,357
商工費	623,509	3.0	95,821	483,183
土木費	1,636,825	8.0	1,107,626	626,422
消防費	2,335,426	11.4	1,485,429	816,191
教育費	1,826,880	8.9	287,528	1,345,402
災害復旧費	221,408	1.1	－	95,887
公債費	2,138,984	10.4	－	2,094,891
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	20,537,034	100.0	3,809,815	13,465,016

繰出金	
公営企業等会計	2,353,986
病院事業	786,057
下水道事業	9,946
上水道事業	3,279
工業用水道事業	2,500
国民健康保険事業へ	303,022
その他出資	1,249,182

国民健康保険の状況	
実質収支	266,736
再差引収支	251,895
加入世帯数（世帯）	6,532
被保険者数（人）	11,042
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	112
国庫支出金	－
保険給付費	302

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	8,015,127	7,578,622
基準財政需要額	9,514,159	9,224,865
標準税収入額等	10,321,146	9,730,953
標準財政規模	12,500,574	12,342,508
財政力指数	0.82	0.81
実質収支比率（％）	4.7	7.9
公債費負担比率（％）	14.7	14.8
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	7.6	8.3
将来負担比率（％）	2.2	－
積立金現在高 財調	2,941,414	3,241,013
減債	1,047,868	1,347,658
特定目的	1,529,367	1,111,781
地方債現在高	19,933,148	19,606,500
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	159,405	470,588
保証・補償	－	－
その他	716,884	761,788
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	491,010	490,854
徴収率（％） 合計	99.1 / 97.1	99.2 / 97.2
市町村民税	99.0 / 97.2	99.2 / 97.7
純固定資産税	99.2 / 96.7	99.1 / 96.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	12,624	人
	平成２２年国調	14,064	人
	増減率	-10.2	%
面積		77.81	km²
人口密度		162	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
令 2. 1. 1	12,086	人	11,888	人
平 31. 1. 1	12,277	人	12,142	人
増減率	-1.6	%	-2.1	%

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	510	595
	8.2	8.6
第２次	692	849
	11.1	12.2
第３次	5,022	5,503
	80.7	79.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
22	3018	地方交付税種地	2－2
静岡県	東伊豆町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,948,198	34.7	1,948,198	58.0
地方譲与税	52,189	0.9	52,189	1.6
利子割交付金	1,073	0.0	1,073	0.0
配当割交付金	4,999	0.1	4,999	0.1
株式等譲渡所得割交付金	3,376	0.1	3,376	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	226,953	4.0	226,953	6.8
ゴルフ場利用税交付金	13,423	0.2	13,423	0.4
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	9,934	0.2	9,934	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	2,843	0.1	2,843	0.1
地方特例交付金等	15,570	0.3	15,570	0.5
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	3,877	0.1	3,877	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,548	0.0	1,548	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	350	0.0	350	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	9,795	0.2	9,795	0.3
地方交付税	1,207,577	21.5	1,050,809	31.3
内訳 普通交付税	1,050,809	18.7	1,050,809	31.3
特別交付税	156,768	2.8	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	3,486,135	62.0	3,329,367	99.1
交通安全対策特別交付金	1,095	0.0	1,095	0.0
分担金・負担金	34,921	0.6	－	－
使用料	42,125	0.7	－	－
手数料	6,062	0.1	－	－
国庫支出金	512,831	9.1	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	321,977	5.7	－	－
財産収入	69,410	1.2	29,048	0.9
寄附金	160,866	2.9	－	－
繰入金	354,120	6.3	－	－
繰越金	34,164	0.6	－	－
諸収入	79,131	1.4	1,721	0.1
地方債	519,300	9.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	190,000	3.4	－	－
歳入合計	5,622,137	100.0	3,361,231	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,839,413	94.4	－
法定普通税	1,839,413	94.4	－
市町村民税	532,967	27.4	－
内訳 個人均等割	30,369	1.6	－
所得割	422,424	21.7	－
法人均等割	50,182	2.6	－
法人税割	29,992	1.5	－
固定資産税	1,167,688	59.9	－
うち純固定資産税	1,162,667	59.7	－
軽自動車税	37,570	1.9	－
市町村たばこ税	101,188	5.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	108,785	5.6	－
法定目的税	108,785	5.6	－
内訳 入湯税	108,785	5.6	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,948,198	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	5,622,137	5,299,653
歳出総額	5,309,488	5,059,489
歳入歳出差引	312,649	240,164
翌年度に繰越すべき財源	22,551	4,029
実質収支	290,098	236,135
単年度収支	53,963	15,718
積立金	－	－
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	272,604	229,963
実質単年度収支	-218,641	-214,245

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	105	323,925	3,085
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	5	13,440	2,688
教育公務員	13	38,311	2,947
臨時職員	－	－	－
合計	118	362,236	3,070
ラスパイレス指数			93.2

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	20.04.01	6,090
副市区町村長	1	24.04.01	5,220
教育長	1	24.04.01	4,620
議会議長	1	15.04.01	2,400
議会副議長	1	15.04.01	1,840
議会議員	10	15.04.01	1,680

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	995,735	18.8	912,572	878,415	24.7
うち職員給	647,983	12.2	579,142	－	－
扶助費	450,351	8.5	112,634	111,817	3.1
公債費	530,361	10.0	530,361	530,361	14.9
内訳 元利償還金 元金	499,693	9.4	499,693	499,693	14.1
利子	30,668	0.6	30,668	30,668	0.9
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	1,976,447	37.2	1,555,567	1,520,593	42.8
物件費	749,820	14.1	617,996	468,402	13.2
維持補修費	48,209	0.9	44,171	38,550	1.1
補助費等	1,264,711	23.8	1,022,659	866,233	24.4
うち一部事務組合負担金	550,965	10.4	550,886	550,886	15.5
繰出金	414,533	7.8	304,164	264,329	7.4
積立金	106,113	2.0	900	－	－
投資・出資金・貸付金	2,558	0.0	618	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	747,097	14.1	184,072		
うち人件費	24,459	0.5	24,459		
内訳 普通建設事業費	576,565	10.9	118,548		
うち補助	351,304	6.6	29,037		
うち単独	207,713	3.9	86,163		
災害復旧事業費	170,532	3.2	65,524		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	5,309,488	100.0	3,730,147		

経常経費充当一般財源等計	
	3,158,107 千円
経常収支比率	
	88.9 ％ （ 94.0 ％）
	（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等	
	4,042,796 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	63,339	1.2	－	63,339
総務費	974,922	18.4	5,779	685,562
民生費	1,405,632	26.5	401	789,093
衛生費	513,327	9.7	6,449	497,167
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	139,549	2.6	60,290	87,694
商工費	212,163	4.0	21,366	178,074
土木費	367,272	6.9	282,550	101,488
消防費	475,817	9.0	101,439	381,881
教育費	456,574	8.6	98,291	349,964
災害復旧費	170,532	3.2	－	65,524
公債費	530,361	10.0	－	530,361
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	5,309,488	100.0	576,565	3,730,147

繰出の状況		
公営企業会計への繰出	合計	417,982
	病院	3,449
	上水道	－
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	148,540
	その他	265,993

国民健康保険の状況	
実質収支	20,059
再差引収支	-8,790
加入世帯数（世帯）	2,466
被保険者数（人）	3,793
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	92
国庫支出金	－
保険給付費	330

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,748,000	1,726,769
基準財政需要額	2,801,276	2,754,496
標準税収入額等	2,242,344	2,214,206
標準財政規模	3,490,551	3,490,269
財政力指数	0.63	0.63
実質収支比率（％）	8.3	6.8
公債費負担比率（％）	13.1	12.9
判断比率 健全化 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	5.2	5.7
将来負担比率（％）	60.6	58.0
積立金現在高 財調	610,185	676,789
減債	－	－
特定目的	402,480	371,626
地方債現在高	5,055,844	5,036,237
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	18,589	22,239
保証・補償	－	－
その他	218,106	295,779
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	462,173	462,173
徴収率（％） 現年・計 合計	94.7 90.9	95.1 89.3
市町村民税	98.3 95.3	97.7 94.9
純固定資産税	92.4 87.7	93.1 85.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	7,303 人
	平成２２年国調	7,998 人
	増減率	-8.7 %
面積		100.69 km²
人口密度		73 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	7,189 人	7,141 人
平 31. 1. 1	7,287 人	7,242 人
増減率	-1.3 %	-1.4 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	469	517
	13.0	13.2
第２次	486	535
	13.5	13.7
第３次	2,639	2,862
	73.4	73.1

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	3026	地方交付税種地	2－2
静岡県	河津町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,030,161	26.5	1,030,161	42.6
地方譲与税	45,735	1.2	45,735	1.9
利子割交付金	647	0.0	647	0.0
配当割交付金	3,009	0.1	3,009	0.1
株式等譲渡所得割交付金	2,025	0.1	2,025	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	129,235	3.3	129,235	5.3
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	8,374	0.2	8,374	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	2,339	0.1	2,339	0.1
地方特例交付金等	10,832	0.3	10,832	0.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	2,939	0.1	2,939	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,306	0.0	1,306	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	202	0.0	202	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	6,385	0.2	6,385	0.3
地方交付税	1,453,333	37.4	1,165,075	48.2
内訳 普通交付税	1,165,075	30.0	1,165,075	48.2
特別交付税	288,258	7.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	2,685,690	69.2	2,397,432	99.1
交通安全対策特別交付金	1,097	0.0	1,097	0.0
分担金・負担金	13,976	0.4	－	－
使用料	75,492	1.9	－	－
手数料	3,960	0.1	－	－
国庫支出金	287,999	7.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	206,015	5.3	－	－
財産収入	19,947	0.5	10,000	0.4
寄附金	101,320	2.6	－	－
繰入金	38,176	1.0	－	－
繰越金	185,123	4.8	－	－
諸収入	91,194	2.3	10,574	0.4
地方債	173,188	4.5	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	93,288	2.4	－	－
歳入合計	3,883,177	100.0	2,419,103	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,009,983	98.0	－
法定普通税	1,009,983	98.0	－
市町村民税	303,873	29.5	－
内訳 個人均等割	13,995	1.4	－
所得割	249,061	24.2	－
法人均等割	21,836	2.1	－
法人税割	18,981	1.8	－
固定資産税	620,439	60.2	－
うち純固定資産税	612,461	59.5	－
軽自動車税	24,093	2.3	－
市町村たばこ税	61,578	6.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	20,178	2.0	－
法定目的税	20,178	2.0	－
内訳 入湯税	20,178	2.0	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,030,161	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	3,883,177	3,894,665
歳出総額	3,777,982	3,709,542
歳入歳出差引	105,195	185,123
翌年度に繰越すべき財源	40,782	2,478
実質収支	64,413	182,645
単年度収支	-118,232	-1,499
積立金	52	71
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	-118,180	-1,428

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	76	211,280	2,780
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	2	*	*
教育公務員	8	21,808	2,726
臨時職員	－	－	－
合計	84	233,088	2,775
ラスパイレス指数			93.8

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	22.06.01	6,400
副市区町村長	1	22.06.01	5,240
教育長	1	22.06.01	4,620
議会議長	1	18.04.01	2,450
議会副議長	1	18.04.01	1,870
議会議員	9	18.04.01	1,680

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	620,543	16.4	579,019	578,431	23.0
うち職員給	401,529	10.6	370,752	－	－
扶助費	401,716	10.6	137,483	133,316	5.3
公債費	342,095	9.1	342,095	342,095	13.6
内訳 元利償還金 元金	325,935	8.6	325,935	325,935	13.0
利子	16,160	0.4	16,160	16,160	0.6
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	1,364,354	36.1	1,058,597	1,053,842	41.9
物件費	881,900	23.3	709,057	431,805	17.2
維持補修費	86,093	2.3	71,387	47,496	1.9
補助費等	878,214	23.2	758,316	488,831	19.5
うち一部事務組合負担金	334,933	8.9	334,933	296,851	11.8
繰出金	270,058	7.1	206,510	205,972	8.2
積立金	7,574	0.2	3,578	－	－
投資・出資金・貸付金	1,622	0.0	1,622	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	288,167	7.6	105,484		
うち人件費	－	－	－		
内訳 普通建設事業費	243,143	6.4	72,187		
うち補助	153,354	4.1	32,267		
うち単独	79,970	2.1	30,101		
災害復旧事業費	45,024	1.2	33,297		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	3,777,982	100.0	2,914,551		

経常経費充当一般財源等計 2,227,946 千円

経常収支比率 88.7 % （ 92.1 %）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 3,019,746 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	54,065	1.4	－	54,065
総務費	681,143	18.0	55,281	523,619
民生費	852,911	22.6	3,604	491,856
衛生費	512,264	13.6	4,552	486,489
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	147,672	3.9	10,364	115,296
商工費	324,623	8.6	4,591	210,089
土木費	161,041	4.3	73,777	105,625
消防費	250,540	6.6	11,099	227,854
教育費	406,604	10.8	79,875	324,266
災害復旧費	45,024	1.2	－	33,297
公債費	342,095	9.1	－	342,095
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	3,777,982	100.0	243,143	2,914,551

繰出等		
公営企業等会計	合計	298,066
	上水道	18,118
	病院	9,890
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	75,103
	その他	194,955

国民健康保険の状況	
実質収支	61,473
再差引収支	52,550
加入世帯数（世帯）	1,366
被保険者数（人）	2,208
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	98
国庫支出金	－
保険給付費	346

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	933,551	909,342
基準財政需要額	2,100,476	2,082,027
標準税収入額等	1,187,191	1,158,998
標準財政規模	2,445,554	2,452,065
財政力指数	0.44	0.44
実質収支比率（%）	2.6	7.4
公債費負担比率（%）	11.3	11.1
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.9	6.1
将来負担比率（%）	43.2	39.4
積立金現在高 財調	773,790	773,738
減債	112,423	112,412
特定目的	840,912	863,556
地方債現在高	2,901,965	3,054,712
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	566,997	231,597
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	353,358	352,820

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
現年	合計	98.6	95.4
	市町村民税	98.7	96.5
	純固定資産税	98.5	94.2
計	合計	98.4	94.1
	市町村民税	98.2	96.1
	純固定資産税	98.3	92.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	8,524 人
	平成２２年国調	9,516 人
	増減率	-10.4 %
面積		109.94 km²
人口密度		78 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	8,167 人	8,134 人
平 31. 1. 1	8,321 人	8,286 人
増減率	-1.9 %	-1.8 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	344	499
	9.5	11.7
第２次	468	560
	13.0	13.1
第３次	2,794	3,204
	77.5	75.2

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	3042	地方交付税種地	2－2
静岡県	南伊豆町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	875,958	17.4	875,958	29.4
地方譲与税	55,680	1.1	55,680	1.9
利子割交付金	614	0.0	614	0.0
配当割交付金	2,860	0.1	2,860	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,926	0.0	1,926	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	144,910	2.9	144,910	4.9
ゴルフ場利用税交付金	7,614	0.2	7,614	0.3
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	9,948	0.2	9,948	0.3
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	2,849	0.1	2,849	0.1
地方特例交付金等	18,503	0.4	18,503	0.6
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	2,287	0.0	2,287	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,550	0.0	1,550	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	267	0.0	267	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	14,399	0.3	14,399	0.5
地方交付税	2,077,177	41.3	1,855,759	62.2
内訳 普通交付税	1,855,759	36.9	1,855,759	62.2
特別交付税	221,418	4.4	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	3,198,039	63.6	2,976,621	99.8
交通安全対策特別交付金	677	0.0	677	0.0
分担金・負担金	20,032	0.4	-	-
使用料	37,050	0.7	6,244	0.2
手数料	27,009	0.5	-	-
国庫支出金	356,103	7.1	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	246,646	4.9	-	-
財産収入	15,200	0.3	6	0.0
寄附金	170,168	3.4	-	-
繰入金	97,907	1.9	-	-
繰越金	176,629	3.5	-	-
諸収入	84,037	1.7	392	0.0
地方債	601,200	12.0	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	99,900	2.0	-	-
歳入合計	5,030,697	100.0	2,983,940	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	856,114	97.7	-
法定普通税	856,114	97.7	-
市町村民税	294,946	33.7	-
内訳 個人均等割	16,047	1.8	-
所得割	243,562	27.8	-
法人均等割	21,405	2.4	-
法人税割	13,932	1.6	-
固定資産税	482,863	55.1	-
うち純固定資産税	482,047	55.0	-
軽自動車税	32,251	3.7	-
市町村たばこ税	46,054	5.3	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	19,844	2.3	-
法定目的税	19,844	2.3	-
内訳 入湯税	19,844	2.3	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	875,958	100.0	-

指定団体等の指定状況

旧新産	×	財政健全化等指数表選定財源超過	×
旧工特	×		×
低開発	×		×
旧産炭	×		×
山振	○		
過疎	○		
首都	×		
近畿	×		
中部	○		

区分 令和元年度（千円） 平成３０年度（千円）

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	5,030,697	5,306,162
歳出総額	4,919,959	5,129,533
歳入歳出差引	110,738	176,629
翌年度に繰越すべき財源	7,311	21,485
実質収支	103,427	155,144
単年度収支	-51,717	-133,861
積立金	12,784	5,742
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	-	225,000
実質単年度収支	-38,933	-353,119

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	111	314,463	2,833
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	6	16,362	2,727
教育公務員	7	26,717	3,817
臨時職員	-	-	-
合計	118	341,180	2,891
ラスパイレス指数			96.9

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等

	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	19.04.01	6,020
副市区町村長	1	19.04.01	5,140
教育長	1	29.04.01	4,670
議会議長	1	17.04.01	2,450
議会副議長	1	17.04.01	1,870
議会議員	9	17.04.01	1,680

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	828,791	16.8	803,454	747,271	24.2
うち職員給	550,089	11.2	527,491	-	-
扶助費	377,515	7.7	147,963	122,999	4.0
公債費	369,307	7.5	366,720	366,720	11.9
内訳 元利償還金 元金	346,510	7.0	343,923	343,923	11.2
利子	22,797	0.5	22,797	22,797	0.7
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	1,575,613	32.0	1,318,137	1,236,990	40.1
物件費	942,769	19.2	780,539	530,854	17.2
維持補修費	16,921	0.3	13,877	13,877	0.4
補助費等	948,169	19.3	763,834	527,613	17.1
うち一部事務組合負担金	312,042	6.3	267,782	257,413	8.3
繰出金	524,100	10.7	437,751	388,308	12.6
積立金	16,521	0.3	974	-	-
投資・出資金・貸付金	11,938	0.2	11,938	11,938	0.4
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	883,928	18.0	181,252		
うち人件費	22,700	0.5	22,700		
内訳 普通建設事業費	809,504	16.5	148,276		
うち補助	286,448	5.8	23,649		
うち単独	501,197	10.2	102,768		
災害復旧事業費	74,424	1.5	32,976		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	4,919,959	100.0	3,508,302		

経常経費充当一般財源等計 2,709,580 千円

経常収支比率 87.9 %（90.8 %）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 3,619,040 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	59,552	1.2	-	59,552
総務費	1,092,817	22.2	305,462	644,999
民生費	1,139,655	23.2	36,755	757,202
衛生費	597,796	12.2	629	517,481
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	127,215	2.6	16,486	97,338
商工費	196,886	4.0	5,730	153,662
土木費	570,356	11.6	313,400	313,210
消防費	290,261	5.9	34,805	254,190
教育費	401,690	8.2	96,237	310,972
災害復旧費	74,424	1.5	-	32,976
公債費	369,307	7.5	-	366,720
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	4,919,959	100.0	809,504	3,508,302

繰出金 公営企業等	645,480	会計の状況 国民健康保険事業	160,039
下水道	192,905	実質収支	
病院	65,522	再差引収支	140,586
水道	55,858	加入世帯数（世帯）	1,774
工業用水道	-	被保険者数（人）	2,762
国民健康保険	105,345	被保険者1人当り 保険税（料）収入額	80
その他	225,850	国庫支出金	-
		保険給付費	335

区分 令和元年度（千円） 平成３０年度（千円）

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	858,341	861,107
基準財政需要額	2,716,492	2,716,593
標準税収入額等	1,081,495	1,085,633
標準財政規模	3,042,568	3,082,727
財政力指数	0.32	0.31
実質収支比率（%）	3.4	5.0
公債費負担比率（%）	10.1	9.9
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	7.7	7.7
将来負担比率（%）	39.8	32.1
積立金現在高 財調	1,054,405	1,041,621
減債	3	3
特定目的	813,595	902,917
地方債現在高	5,083,020	4,828,330
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	66,999	30,319
保証・補償	-	-
その他	12,908	28,003
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	245,042	245,042
徴収率（%） 合計	99.1 96.8	99.0 95.5
市町村民税	99.1 97.6	98.9 97.0
純固定資産税	99.1 95.8	98.9 94.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	6,837 人
	平成２２年国調	7,653 人
	増減率	-10.7 %
面積		85.19 km²
人口密度		80 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	6,507 人	6,474 人
平 31. 1. 1	6,698 人	6,671 人
増減率	-2.9 %	-3.0 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	222	256
	7.2	7.2
第２次	531	626
	17.1	17.5
第３次	2,350	2,691
	75.7	75.3

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	3051	地方交付税種地	2－2
静岡県	松崎町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	639,032	16.9	639,032	28.0
地方譲与税	29,804	0.8	29,804	1.3
利子割交付金	522	0.0	522	0.0
配当割交付金	2,424	0.1	2,424	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,624	0.0	1,624	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	119,855	3.2	119,855	5.2
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	5,043	0.1	5,043	0.2
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	1,443	0.0	1,443	0.1
地方特例交付金等	6,598	0.2	6,598	0.3
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	1,527	0.0	1,527	0.1
自動車税減収補填特例交付金	786	0.0	786	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	199	0.0	199	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	4,086	0.1	4,086	0.2
地方交付税	1,611,711	42.6	1,470,803	64.4
内訳 普通交付税	1,470,803	38.9	1,470,803	64.4
特別交付税	140,908	3.7	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	2,418,056	64.0	2,277,148	99.7
交通安全対策特別交付金	-	-	-	-
分担金・負担金	16,334	0.4	111	0.0
使用料	35,415	0.9	4,855	0.2
手数料	15,660	0.4	-	-
国庫支出金	233,213	6.2	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	234,026	6.2	-	-
財産収入	2,697	0.1	2,463	0.1
寄附金	32,854	0.9	-	-
繰入金	252,104	6.7	-	-
繰越金	180,343	4.8	-	-
諸収入	110,685	2.9	357	0.0
地方債	249,488	6.6	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	80,888	2.1	-	-
歳入合計	3,780,875	100.0	2,284,934	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	623,512	97.6	-
法定普通税	623,512	97.6	-
市町村民税	237,580	37.2	-
内訳 個人均等割	11,417	1.8	-
所得割	193,974	30.4	-
法人均等割	19,204	3.0	-
法人税割	12,985	2.0	-
固定資産税	320,734	50.2	-
うち純固定資産税	319,044	49.9	-
軽自動車税	22,026	3.4	-
市町村たばこ税	43,172	6.8	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	15,520	2.4	-
法定目的税	15,520	2.4	-
内訳 入湯税	15,520	2.4	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	639,032	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定財源超過	○
	×
	×
	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	3,780,875	3,777,875
歳出総額	3,521,394	3,597,532
歳入歳出差引	259,481	180,343
翌年度に繰越すべき財源	120,268	24,406
実質収支	139,213	155,937
単年度収支	-16,724	-17,441
積立金	134,422	199,665
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	200,000	100,000
実質単年度収支	-82,302	82,224

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	68	190,060	2,795
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	4	10,484	2,621
教育公務員	6	19,326	3,221
臨時職員	-	-	-
合計	74	209,386	2,830
ラスパイレス指数			96.6

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	30.01.01	3,060
副市区町村長	1	17.01.01	4,950
教育長	1	17.01.01	4,370
議会議長	1	15.04.01	2,730
議会副議長	1	15.04.01	2,080
議会議員	6	15.04.01	1,870

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	588,601	16.7	558,941	549,285	23.2
うち職員給	388,787	11.0	362,924	-	-
扶助費	334,864	9.5	112,790	109,866	4.6
公債費	301,056	8.5	301,056	301,056	12.7
内訳 元利償還金 元金	284,078	8.1	284,078	284,078	12.0
利子	16,978	0.5	16,978	16,978	0.7
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	1,224,521	34.8	972,787	960,207	40.6
物件費	794,330	22.6	648,157	384,358	16.2
維持補修費	50,450	1.4	47,712	44,105	1.9
補助費等	492,132	14.0	432,997	332,354	14.0
うち一部事務組合負担金	250,332	7.1	241,319	240,513	10.2
繰出金	372,489	10.6	312,886	312,514	13.2
積立金	155,623	4.4	137,643	-	-
投資・出資金・貸付金	4,102	0.1	3,240	2,578	0.1
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	427,747	12.1	115,342		
うち人件費	-	-	-		
内訳 普通建設事業費	414,218	11.8	113,407		
うち補助	67,331	1.9	8,660		
うち単独	300,037	8.5	72,225		
災害復旧事業費	13,529	0.4	1,935		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	3,521,394	100.0	2,670,764		

経常経費充当一般財源等計	2,036,116 千円
経常収支比率	86.1 %（89.1 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	2,930,245 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	45,426	1.3	-	45,426
総務費	825,730	23.4	144,040	604,431
民生費	800,147	22.7	6,774	498,212
衛生費	397,051	11.3	16,203	371,445
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	195,048	5.5	38,106	123,284
商工費	265,586	7.5	66,822	158,670
土木費	192,856	5.5	88,490	152,229
消防費	231,240	6.6	8,232	209,593
教育費	253,715	7.2	45,551	204,473
災害復旧費	13,529	0.4	-	1,935
公債費	301,066	8.5	-	301,066
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	3,521,394	100.0	414,218	2,670,764

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	375,583
	下水道	7,355
	病院	3,094
	上水道	-
	工業用水道	-
	国民健康保険	83,970
	その他	281,164

国民健康保険事業の状況		
実質収支		40,033
再差引収支		26,701
加入世帯数（世帯）		1,292
被保険者数（人）		2,098
被保険者1人当り	保険税（料）収入額	81
	国庫支出金	-
	保険給付費	322

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	626,802	635,149
基準財政需要額	2,096,213	2,083,599
標準税収入額等	787,816	801,924
標準財政規模	2,339,507	2,358,381
財政力指数	0.30	0.31
実質収支比率（%）	6.0	6.6
公債費負担比率（%）	10.3	10.8
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
全連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	3.7	3.2
将来負担比率（%）	-	-
積立金現在高 財調	1,142,392	1,207,970
減債	-	-
特定目的	915,915	943,964
地方債現在高	3,259,889	3,294,479
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	636,633	760,004
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
現年	合計	98.5	96.2	98.7	93.4
	市町村民税	98.5	97.2	98.8	96.7
	純固定資産税	98.1	94.6	98.4	89.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	8,234 人
	平成２２年国調	9,469 人
	増減率	-13.0 %
面積		105.54 km²
人口密度		78 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	7,741 人	7,638 人
平 31. 1. 1	7,954 人	7,859 人
増減率	-2.7 %	-2.8 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	189	249
	5.2	5.8
第２次	683	919
	18.9	21.5
第３次	2,741	3,102
	75.9	72.6

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
22	3069	地方交付税種地	2－2
静岡県	西伊豆町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	896,781	11.5	896,781	27.4
地方譲与税	34,296	0.4	34,296	1.0
利子割交付金	632	0.0	632	0.0
配当割交付金	2,927	0.0	2,927	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,959	0.0	1,959	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	145,785	1.9	145,785	4.5
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	5,775	0.1	5,775	0.2
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	1,653	0.0	1,653	0.1
地方特例交付金等	12,632	0.2	12,632	0.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	2,215	0.0	2,215	0.1
内訳 自動車税減収補填特例交付金	899	0.0	899	0.0
内訳 軽自動車税減収補填特例交付金	247	0.0	247	0.0
内訳 子ども・子育て支援臨時交付金	9,271	0.1	9,271	0.3
地方交付税	2,335,277	30.0	2,158,485	65.9
内訳 普通交付税	2,158,485	27.7	2,158,485	65.9
内訳 特別交付税	176,792	2.3	-	-
内訳 震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	3,437,717	44.2	3,260,925	99.6
交通安全対策特別交付金	735	0.0	735	0.0
分担金・負担金	24,935	0.3	-	-
使用料	18,908	0.2	5,872	0.2
手数料	23,039	0.3	-	-
国庫支出金	436,108	5.6	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	360,438	4.6	-	-
財産収入	28,348	0.4	4,196	0.1
寄附金	1,194,325	15.3	-	-
繰入金	1,746,934	22.4	-	-
繰越金	270,446	3.5	-	-
諸収入	79,646	1.0	2,150	0.1
地方債	161,300	2.1	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	112,000	1.4	-	-
歳入合計	7,782,879	100.0	3,273,878	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	862,061	96.1	-
法定普通税	862,061	96.1	-
市町村民税	277,363	30.9	-
内訳 調人均等割	14,232	1.6	-
内訳 所得割	232,857	26.0	-
内訳 法人均等割	19,167	2.1	-
内訳 法人税割	11,107	1.2	-
固定資産税	501,937	56.0	-
うち純固定資産税	499,702	55.7	-
軽自動車税	25,297	2.8	-
市町村たばこ税	57,424	6.4	-
鉱産税	40	0.0	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	34,720	3.9	-
法定目的税	34,720	3.9	-
内訳 入湯税	34,720	3.9	-
内訳 事業所税	-	-	-
内訳 都市計画税	-	-	-
内訳 水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	896,781	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	7,782,879	6,369,303
歳出総額	7,454,441	6,098,857
歳入歳出差引	328,438	270,446
翌年度に繰越すべき財源	126,039	74,901
実質収支	202,399	195,545
単年度収支	6,854	-106,911
積立金	173,056	103,076
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	700,000	-
実質単年度収支	-520,090	-3,835

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	91	274,183	3,013
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	15	32,865	2,191
教育公務員	19	53,048	2,792
臨時職員	-	-	-
合計	110	327,231	2,975
ラスパイレス指数			96.1

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	○
退職手当	○
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	○
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	20.07.01	6,120
副市区町村長	1	20.07.01	5,200
教育長	1	29.04.01	4,580
議会議長	1	17.04.01	2,730
議会副議長	1	17.04.01	2,080
議会議員	9	17.04.01	1,870

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	961,039	12.9	938,044	896,865	26.5
うち職員給	630,282	8.5	613,471	-	-
扶助費	345,048	4.6	110,582	110,582	3.3
公債費	613,516	8.2	613,516	613,516	18.1
内訳 元利償還金 元金	590,996	7.9	590,996	590,996	17.5
内訳 元利償還金 利子	22,520	0.3	22,520	22,520	0.7
内訳 一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	1,919,603	25.8	1,662,142	1,620,963	47.9
物件費	1,383,121	18.6	853,154	523,621	15.5
維持補修費	54,184	0.7	50,469	50,469	1.5
補助費等	1,021,679	13.7	588,108	504,522	14.9
うち一部事務組合負担金	333,245	4.5	332,714	332,714	9.8
繰出金	476,557	6.4	401,581	384,288	11.3
積立金	1,784,114	23.9	566,275	-	-
投資・出資金・貸付金	505	0.0	505	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	814,678	10.9	161,966		
うち人件費	-	-	-		
内訳 普通建設事業費	757,067	10.2	109,361		
内訳 うち補助	537,120	7.2	46,690		
内訳 うち単独	213,251	2.9	62,575		
内訳 災害復旧事業費	57,611	0.8	52,605		
内訳 失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	7,454,441	100.0	4,284,200		

経常経費充当一般財源等計	3,083,863 千円
経常収支比率	91.1 %（94.2 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	4,612,638 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	76,302	1.0	15,180	61,122
総務費	2,536,368	34.0	4,737	1,229,916
民生費	1,090,683	14.6	-	720,120
衛生費	536,448	7.2	74,437	421,349
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	413,746	5.6	299,164	93,555
商工費	983,128	13.2	17,543	270,043
土木費	191,638	2.6	115,707	95,591
消防費	494,280	6.6	174,314	296,029
教育費	460,721	6.2	55,985	430,354
災害復旧費	57,611	0.8	-	52,605
公債費	613,516	8.2	-	613,516
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	7,454,441	100.0	757,067	4,284,200

繰出金合計	483,765
営上水道	4,602
事病院	2,606
業工業用水道	-
等交通	-
へ国民健康保険	97,772
出のその他	378,785

会計の状況 国民健康保険事業	
実質収支	25,890
再差引収支	9,717
加入世帯数（世帯）	1,563
被保険者数（人）	2,342
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	78
被保険者1人当り 国庫支出金	-
被保険者1人当り 保険給付費	388

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	845,886	876,691
基準財政需要額	2,946,467	2,894,914
標準税収入額等	1,073,561	1,115,966
標準財政規模	3,344,184	3,454,991
財政力指数	0.30	0.30
実質収支比率（%）	6.1	5.7
公債費負担比率（%）	13.3	12.8
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	3.9	2.6
将来負担比率（%）	-	-
積立金現在高 財調	2,441,298	2,968,242
減債	2,188	2,188
特定目的	4,006,265	3,428,239
地方債現在高	4,708,874	5,138,570
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	40,000	48,000
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	200,000	200,000

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
現計	合計	98.9 98.5	99.3 98.9
年	市町村民税	99.4 99.1	99.7 99.5
	純固定資産税	98.5 97.8	99.0 98.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	37,661 人
	平成２２年国調	38,571 人
	増減率	-2.4 %
面積		65.16 km²
人口密度		578 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	37,739 人	37,399 人
平 31. 1. 1	37,758 人	37,448 人
増減率	-0.1 %	-0.1 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	688	705
	3.8	3.8
第２次	5,080	5,294
	28.0	28.8
第３次	12,344	12,404
	68.2	67.4

都道府県名	団体名	市町村類型	V－2
22	3255	地方交付税種地	2－3
静岡県	函南町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,402,289	40.7	5,185,591	72.1
地方譲与税	134,777	1.0	134,777	1.9
利子割交付金	4,632	0.0	4,632	0.1
配当割交付金	21,521	0.2	21,521	0.3
株式等譲渡所得割交付金	14,485	0.1	14,485	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	614,459	4.6	614,459	8.5
ゴルフ場利用税交付金	42,171	0.3	42,171	0.6
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	25,885	0.2	25,885	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	7,414	0.1	7,414	0.1
地方特例交付金等	124,690	0.9	124,690	1.7
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	35,651	0.3	35,651	0.5
自動車税減収補填特例交付金	4,035	0.0	4,035	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	1,094	0.0	1,094	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	83,910	0.6	83,910	1.2
地方交付税	1,350,848	10.2	1,005,413	14.0
内訳 普通交付税	1,005,413	7.6	1,005,413	14.0
特別交付税	345,435	2.6	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	7,743,171	58.3	7,181,038	99.9
交通安全対策特別交付金	7,784	0.1	7,784	0.1
分担金・負担金	182,474	1.4	－	－
使用料	142,013	1.1	－	－
手数料	57,786	0.4	－	－
国庫支出金	1,362,753	10.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	928,410	7.0	－	－
財産収入	5,872	0.0	－	－
寄附金	40,932	0.3	－	－
繰入金	948,968	7.1	－	－
繰越金	625,086	4.7	－	－
諸収入	181,661	1.4	8	0.0
地方債	1,045,700	7.9	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	464,000	3.5	－	－
歳入合計	13,272,610	100.0	7,188,830	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,164,406	95.6	－
法定普通税	5,164,406	95.6	－
市町村民税	2,407,586	44.6	－
内訳 調人均等割	76,874	1.4	－
所得割	1,849,781	34.2	－
法人均等割	87,955	1.6	－
法人税割	392,976	7.3	－
固定資産税	2,387,240	44.2	－
うち純固定資産税	2,385,373	44.2	－
軽自動車税	107,362	2.0	－
市町村たばこ税	262,218	4.9	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	237,883	4.4	－
法定目的税	237,883	4.4	－
内訳 入湯税	21,185	0.4	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	216,698	4.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	5,402,289	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	13,272,610	12,568,492
歳出総額	12,602,217	11,943,406
歳入歳出差引	670,393	625,086
翌年度に繰越すべき財源	157,238	259,045
実質収支	513,155	366,041
単年度収支	147,114	-68,694
積立金	46,385	237,264
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	743,000	653,000
実質単年度収支	-549,501	-484,430

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	204	589,968	2,892
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	10	24,790	2,479
教育公務員	37	107,670	2,910
臨時職員	－	－	－
合計	241	697,638	2,895
ラスパイレス指数			97.5

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	○	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	23.04.01	7,580
副市区町村長	1	23.04.01	6,400
教育長	1	30.06.22	5,650
議会議長	1	9.04.01	3,200
議会副議長	1	9.04.01	2,700
議会議員	14	9.04.01	2,500

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,145,420	17.0	1,902,191	1,865,351	24.4
うち職員給	1,282,422	10.2	1,121,824	－	－
扶助費	2,192,023	17.4	651,807	620,468	8.1
公債費	991,455	7.9	991,455	991,455	13.0
内訳 元利償還金 元金	922,286	7.3	922,286	922,286	12.1
利子	69,169	0.5	69,169	69,169	0.9
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	5,328,898	42.3	3,545,453	3,477,274	45.4
物件費	2,030,057	16.1	1,734,215	1,617,399	21.1
維持補修費	37,899	0.3	36,910	32,097	0.4
補助費等	1,509,890	12.0	1,372,860	987,602	12.9
うち一部事務組合負担金	584,612	4.6	584,612	533,500	7.0
繰出金	1,217,942	9.7	993,050	855,365	11.2
積立金	84,193	0.7	76,564	－	－
投資・出資金・貸付金	2,800	0.0	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	2,390,538	19.0	993,407		
うち人件費	32,949	0.3	32,949		
内訳 普通建設事業費	1,964,969	15.6	785,101		
うち補助	991,732	7.9	73,800		
うち単独	932,927	7.4	670,991		
災害復旧事業費	425,569	3.4	208,306		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	12,602,217	100.0	8,752,459		

経常経費充当一般財源等計	
	6,969,737 千円
経常収支比率	
	91.1 % （ 97.0 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	9,422,852 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	111,239	0.9	918	111,239
総務費	1,206,274	9.6	67,627	995,916
民生費	4,292,828	34.1	71,796	2,268,683
衛生費	1,022,313	8.1	172,382	830,553
労働費	12,448	0.1	－	12,448
農林水産業費	220,508	1.7	84,251	202,959
商工費	262,946	2.1	767	158,896
土木費	1,054,962	8.4	434,175	912,773
消防費	664,058	5.3	87,911	577,054
教育費	2,213,807	17.6	921,332	1,374,849
災害復旧費	425,569	3.4	－	208,306
公債費	991,455	7.9	－	991,455
諸支出金	123,810	1.0	123,810	107,328
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	12,602,217	100.0	1,964,969	8,752,459

繰出等		
公営企業等会計繰出金 合計	1,649,130	
下水道	431,188	
その他	7,378	
上水道	－	
工業用水道	－	
国民健康保険	344,940	
その他	865,624	

国民健康保険の状況	
実質収支	77,962
再差引収支	24,852
加入世帯数（世帯）	5,757
被保険者数（人）	9,091
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	102
国庫支出金	－
保険給付費	315

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	4,825,600	5,001,837
基準財政需要額	5,820,000	5,892,502
標準税収入額等	6,148,225	6,385,768
標準財政規模	7,618,119	7,713,474
財政力指数	0.83	0.83
実質収支比率（%）	6.7	4.7
公債費負担比率（%）	10.5	10.7
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.7	4.7
将来負担比率（%）	56.7	35.5
積立金現在高 財調	628,287	1,324,902
減債	5,741	5,741
特定目的	284,256	392,148
地方債現在高	11,302,060	11,178,646
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	808,684	1,266,384
保証・補償	－	－
その他	2,539,027	1,622,375
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	1,011,534	1,011,531
徴収率（%） 合計	98.3 93.9	98.1 93.6
市町村民税	98.5 94.2	98.3 93.7
純固定資産税	98.1 93.1	97.8 92.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	32,118 人
	平成２２年国調	32,302 人
	増減率	-0.6 %
面積		8.81 km²
人口密度		3,646 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	32,287 人	31,040 人
平31. 1. 1	32,596 人	31,384 人
増減率	-0.9 %	-1.1 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	166	191
	1.1	1.2
第２次	4,952	5,084
	31.8	32.2
第３次	10,452	10,536
	67.1	66.6

都道府県名	団体名	市町村類型	V－2
22	3417	地方交付税種地	1－3
静岡県	清水町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,718,430	50.5	5,385,771	84.8
地方譲与税	67,554	0.6	67,554	1.1
利子割交付金	4,692	0.0	4,692	0.1
配当割交付金	21,835	0.2	21,835	0.3
株式等譲渡所得割交付金	14,728	0.1	14,728	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	603,959	5.3	603,959	9.5
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	13,097	0.1	13,097	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	3,749	0.0	3,749	0.1
地方特例交付金等	100,790	0.9	100,790	1.6
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	39,831	0.4	39,831	0.6
自動車税減収補填特例交付金	2,041	0.0	2,041	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	828	0.0	828	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	58,090	0.5	58,090	0.9
地方交付税	159,938	1.4	113,847	1.8
内訳 普通交付税	113,847	1.0	113,847	1.8
特別交付税	46,091	0.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,708,772	59.3	6,330,022	99.6
交通安全対策特別交付金	7,859	0.1	7,859	0.1
分担金・負担金	70,904	0.6	－	－
使用料	91,691	0.8	15,408	0.2
手数料	43,208	0.4	－	－
国庫支出金	1,200,311	10.6	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	693,156	6.1	－	－
財産収入	7,653	0.1	－	－
寄附金	3,640	0.0	－	－
繰入金	608,104	5.4	－	－
繰越金	298,707	2.6	－	－
諸収入	74,052	0.7	2	0.0
地方債	1,511,798	13.4	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	177,898	1.6	－	－
歳入合計	11,319,855	100.0	6,353,291	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,385,772	94.2	－
法定普通税	5,385,772	94.2	－
市町村民税	2,491,988	43.6	－
内訳 調人均等割	60,961	1.1	－
所得割	1,925,129	33.7	－
法人均等割	127,127	2.2	－
法人税割	378,771	6.6	－
固定資産税	2,570,359	44.9	－
うち純固定資産税	2,559,399	44.8	－
軽自動車税	81,564	1.4	－
市町村たばこ税	241,861	4.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	332,658	5.8	－
法定目的税	332,658	5.8	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	332,658	5.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	5,718,430	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	11,319,855	11,015,907
歳出総額	10,999,169	10,717,200
歳入歳出差引	320,686	298,707
翌年度に繰越すべき財源	15,582	8,343
実質収支	305,104	290,364
単年度収支	14,740	-20,850
積立金	150,143	160,733
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	538,186	579,675
実質単年度収支	-373,303	-439,792

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職等 一般職員	172	521,848	3,034
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	2	*	*
教育公務員	24	74,241	3,093
臨時職員	－	－	－
合計	196	596,089	3,041
ラスパイレス指数			94.2

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	○
退職手当	○
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	×
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	2.04.01	7,800
副市区町村長	1	2.04.01	6,300
教育長	1	2.04.01	5,900
議会議長	1	2.04.01	3,300
議会副議長	1	2.04.01	2,800
議会議員	14	2.04.01	2,600

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,557,727	14.2	1,434,289	1,371,898	21.0
うち職員給	1,076,038	9.8	957,354	－	－
扶助費	1,880,681	17.1	621,270	620,184	9.5
公債費	821,936	7.5	821,931	821,931	12.6
内訳 元利償還金 元金	785,636	7.1	785,636	785,636	12.0
利子	36,205	0.3	36,200	36,200	0.6
一時借入金利子	95	0.0	95	95	0.0
（義務的経費計）	4,260,344	38.7	2,877,490	2,814,013	43.1
物件費	2,439,835	22.2	2,140,429	1,298,296	19.9
維持補修費	64,188	0.6	57,023	57,023	0.9
補助費等	1,348,410	12.3	1,295,227	828,761	12.7
うち一部事務組合負担金	431,903	3.9	431,903	404,814	6.2
繰出金	898,433	8.2	741,485	722,695	11.1
積立金	167,779	1.5	158,760	－	－
投資・出資金・貸付金	240	0.0	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,819,940	16.5	258,193		
うち人件費	35,224	0.3	35,224		
内訳 普通建設事業費	1,817,620	16.5	255,873		
うち補助	1,236,232	11.2	120,063		
うち単独	559,908	5.1	133,130		
災害復旧事業費	2,320	0.0	2,320		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	10,999,169	100.0	7,528,607		

経常経費充当一般財源等計	
	5,720,788 千円
経常収支比率	
	87.6 %（90.0 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	7,849,293 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	104,604	1.0	－	104,604
総務費	1,357,126	12.3	48,997	1,227,320
民生費	3,568,162	32.4	57,376	1,904,013
衛生費	837,443	7.6	4,890	793,509
労働費	7,904	0.1	－	3,513
農林水産業費	40,457	0.4	7,760	32,489
商工費	82,360	0.7	23,295	61,891
土木費	1,239,336	11.3	488,555	783,428
消防費	680,875	6.2	124,366	553,135
教育費	2,256,646	20.5	1,062,381	1,240,454
災害復旧費	2,320	0.0	－	2,320
公債費	821,936	7.5	－	821,931
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	10,999,169	100.0	1,817,620	7,528,607

繰出の状況	
公営企業会計 合計	1,412,746
下水道	514,313
上水道	－
工業用水道	－
交通	－
国民健康保険事業会計	214,280
その他	684,153

国民健康保険の状況	
実質収支	27,118
再差引収支	27,118
加入世帯数（世帯）	4,063
被保険者数（人）	6,339
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	114
国庫支出金	－
保険給付費	312

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	4,732,767	4,758,286
基準財政需要額	4,850,886	4,868,323
標準税収入額等	6,107,319	6,132,057
標準財政規模	6,399,064	6,461,278
財政力指数	0.98	0.97
実質収支比率（%）	4.8	4.5
公債費負担比率（%）	10.5	10.1
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.2	4.9
将来負担比率（%）	36.6	16.0
積立金現在高 財調	373,854	761,897
減債	73,223	113,170
特定目的	281,783	275,374
地方債現在高	8,915,192	8,189,030
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	98,719	－
保証・補償	－	－
その他	1,162,730	1,763,080
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	1,133,832	1,131,057

徴収率（%）		令和元年度		平成３０年度	
現年	合計	98.9	96.7	98.9	96.4
	市町村民税	98.4	95.4	98.5	95.1
	純固定資産税	99.3	97.7	99.3	97.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	42,331 人
	平成２２年国調	40,763 人
	増減率	3.8 %
面積		26.63 km²
人口密度		1,590 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	43,601 人	43,188 人
平 31. 1. 1	43,558 人	43,167 人
増減率	0.1 %	0.0 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	421	455
	2.1	2.3
第２次	7,107	7,261
	35.3	35.9
第３次	12,622	12,495
	62.6	61.8

都道府県名	団体名	市町村類型	V－1
22	3425	地方交付税種地	1－4
静岡県	長泉町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	10,007,337	63.4	9,473,480	88.4
地方譲与税	107,672	0.7	107,672	1.0
利子割交付金	7,453	0.0	7,453	0.1
配当割交付金	34,710	0.2	34,710	0.3
株式等譲渡所得割交付金	23,452	0.1	23,452	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	798,517	5.1	798,517	7.5
ゴルフ場利用税交付金	39,242	0.2	39,242	0.4
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	20,814	0.1	20,814	0.2
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	5,959	0.0	5,959	0.1
地方特例交付金等	165,141	1.0	165,141	1.5
内 個人住民税減収補填特例交付金	51,025	0.3	51,025	0.5
自動車税減収補填特例交付金	3,245	0.0	3,245	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	990	0.0	990	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	109,881	0.7	109,881	1.0
地方交付税	17,253	0.1	－	－
内 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	17,253	0.1	－	－
訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	11,227,550	71.1	10,676,440	99.7
交通安全対策特別交付金	9,637	0.1	9,637	0.1
分担金・負担金	95,562	0.6	－	－
使用料	145,968	0.9	25,872	0.2
手数料	39,493	0.3	－	－
国庫支出金	1,612,601	10.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	960,536	6.1	－	－
財産収入	141,498	0.9	－	－
寄附金	3,910	0.0	－	－
繰入金	530,032	3.4	－	－
繰越金	414,965	2.6	－	－
諸収入	432,421	2.7	23	0.0
地方債	166,000	1.1	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	15,780,173	100.0	10,711,972	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	9,473,480	94.7	－
法定普通税	9,473,480	94.7	－
市町村民税	4,468,139	44.6	－
内 調人均等割	79,810	0.8	－
所得割	3,112,576	31.1	－
法人均等割	161,627	1.6	－
訳 法人税割	1,114,126	11.1	－
固定資産税	4,627,684	46.2	－
うち純固定資産税	4,617,359	46.1	－
軽自動車税	95,380	1.0	－
市町村たばこ税	282,277	2.8	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	533,857	5.3	－
法定目的税	533,857	5.3	－
内 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	533,857	5.3	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	10,007,337	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	○

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	15,780,173	15,575,080
歳出総額	14,959,265	15,160,115
歳入歳出差引	820,908	414,965
翌年度に繰越すべき財源	263,393	63,032
実質収支	557,515	351,933
単年度収支	205,582	−213,286
積立金	44,410	304,328
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	160,000	290,000
実質単年度収支	89,992	−198,958

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	207	620,379	2,997
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	4	12,176	3,044
教育公務員	19	52,155	2,745
臨時職員	－	－	－
合計	226	672,534	2,976
ラスパイレス指数			97.9

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	9.04.01	8,000
副市区町村長	1	9.04.01	6,400
教育長	1	9.04.01	5,900
議会議長	1	9.04.01	3,300
議会副議長	1	9.04.01	2,800
議会議員	14	9.04.01	2,600

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,758,565	11.8	1,492,946	1,491,004	13.9
うち職員給	1,220,690	8.2	955,071	－	－
扶助費	2,874,192	19.2	930,536	929,606	8.7
公債費	361,539	2.4	361,539	361,539	3.4
内 元利償還金 元金	347,715	2.3	347,715	347,715	3.2
利子	13,824	0.1	13,824	13,824	0.1
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	4,994,296	33.4	2,785,021	2,782,149	26.0
物件費	3,827,658	25.6	3,320,804	2,853,351	26.6
維持補修費	214,257	1.4	196,432	180,464	1.7
補助費等	2,267,372	15.2	1,799,178	1,271,348	11.9
うち一部事務組合負担金	995,530	6.7	657,613	656,623	6.1
繰出金	1,096,919	7.3	939,283	902,052	8.4
積立金	257,033	1.7	244,999	－	－
投資・出資金・貸付金	－	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－	－
投資的経費	2,301,730	15.4	1,895,842		
うち人件費	75,069	0.5	75,069		
内 普通建設事業費	2,301,730	15.4	1,895,842		
うち補助	271,106	1.8	142,036		
うち単独	1,951,719	13.0	1,674,901		
訳 災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	14,959,265	100.0	11,181,559		

経常経費充当一般財源等計	
	7,989,364 千円
経常収支比率	
	74.6 %（74.6 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	12,002,467 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	127,052	0.8	－	126,901
総務費	1,592,616	10.6	99,521	1,376,501
民生費	5,347,317	35.7	145,453	3,021,692
衛生費	2,271,206	15.2	404,509	1,704,633
労働費	35,914	0.2	－	35,914
農林水産業費	126,344	0.8	19,076	91,945
商工費	137,324	0.9	14,143	109,120
土木費	2,210,660	14.8	1,255,690	1,962,034
消防費	754,935	5.0	49,413	726,954
教育費	1,994,358	13.3	313,925	1,664,326
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	361,539	2.4	－	361,539
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	14,959,265	100.0	2,301,730	11,181,559

繰出の状況		
公営企業会計への繰出合計	1,666,919	
下水道	570,000	
上水道	－	
工業用水道	－	
交通	－	
国民健康保険	225,385	
その他	871,534	

国民健康保険事業の状況	
実質収支	61,532
再差引収支	32,421
加入世帯数（世帯）	4,503
被保険者数（人）	7,085
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	106
国庫支出金	－
保険給付費	324

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	8,379,539	7,944,092
基準財政需要額	5,927,393	5,976,669
標準税収入額等	10,925,350	10,339,919
標準財政規模	10,925,350	10,339,919
財政力指数	1.37	1.34
実質収支比率（％）	5.1	3.4
公債費負担比率（％）	3.0	3.2
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
全連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	1.8	1.8
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	4,516,571	4,632,161
減債	51,838	51,838
特定目的	2,734,555	2,867,471
地方債現在高	2,718,010	2,899,725
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	2,130,672	653,599
保証・補償	－	157,460
その他	4,910,599	5,011,921
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	589,131	548,741
徴収率（％） 合計	99.1　97.1	99.1　97.4
市町村民税	99.3　97.8	99.4　97.9
純固定資産税	98.8　96.1	98.6　96.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	19,497 人
	平成２２年国調	20,629 人
	増減率	-5.5 %
面積		135.74 km²
人口密度		144 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	18,306 人	18,076 人
平 31. 1. 1	18,781 人	18,595 人
増減率	-2.5 %	-2.8 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	443	432
	4.2	3.9
第２次	2,515	2,780
	23.7	25.2
第３次	7,671	7,833
	72.2	70.9

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－２
22	3441	地方交付税種地	2－2
静岡県	小山町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	4,082,665	21.9	4,082,665	71.0
地方譲与税	105,857	0.6	105,857	1.8
利子割交付金	2,617	0.0	2,617	0.0
配当割交付金	12,148	0.1	12,148	0.2
株式等譲渡所得割交付金	8,163	0.0	8,163	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	371,671	2.0	371,671	6.5
ゴルフ場利用税交付金	200,808	1.1	200,808	3.5
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	20,044	0.1	20,044	0.3
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	5,740	0.0	5,740	0.1
地方特例交付金等	82,324	0.4	82,324	1.4
内 個人住民税減収補填特例交付金	14,254	0.1	14,254	0.2
自動車税減収補填特例交付金	3,125	0.0	3,125	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	531	0.0	531	0.0
訳 子ども・子育て支援臨時交付金	64,414	0.3	64,414	1.1
地方交付税	588,735	3.2	388,588	6.8
内 普通交付税	388,588	2.1	388,588	6.8
特別交付税	200,147	1.1	－	－
訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	5,480,772	29.3	5,280,625	91.8
交通安全対策特別交付金	2,983	0.0	2,983	0.1
分担金・負担金	91,513	0.5	－	－
使用料	116,304	0.6	11,712	0.2
手数料	11,752	0.1	－	－
国庫支出金	1,821,783	9.8	－	－
国有提供交付金	33,050	0.2	33,050	0.6
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	780,602	4.2	－	－
財産収入	808,590	4.3	342,084	5.9
寄附金	866,378	4.6	－	－
繰入金	5,531,324	29.6	－	－
繰越金	1,689,403	9.0	－	－
諸収入	287,814	1.5	79,376	1.4
地方債	1,155,400	6.2	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	346,000	1.9	－	－
歳入合計	18,677,668	100.0	5,749,830	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	4,070,129	99.7	－
法定普通税	4,070,129	99.7	－
市町村民税	1,436,380	35.2	－
内 調整人均等割	39,069	1.0	－
所得割	1,059,490	26.0	－
法人均等割	61,576	1.5	－
訳 法人税割	276,245	6.8	－
固定資産税	2,435,287	59.6	－
うち純固定資産税	2,422,587	59.3	－
軽自動車税	56,716	1.4	－
市町村たばこ税	141,746	3.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	12,536	0.3	－
法定目的税	12,536	0.3	－
内 入湯税	12,536	0.3	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	4,082,665	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	○
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	18,677,668	36,706,089
歳出総額	17,045,385	35,016,686
歳入歳出差引	1,632,283	1,689,403
翌年度に繰越すべき財源	1,091,252	1,079,178
実質収支	541,031	610,225
単年度収支	-69,194	115,148
積立金	250,007	110,010
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	520,000	－
実質単年度収支	-339,187	225,158

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	216	673,704	3,119
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	3	9,378	3,126
教育公務員	3	11,925	3,975
臨時職員	－	－	－
合計	219	685,629	3,131
ラスパイレス指数			99.8

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	○
退職手当	○
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	○
ごみ処理	○
火葬場	○
常備消防	○
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	30.04.01	7,600
副市区町村長	1	30.04.01	6,200
教育長	1	30.04.01	5,900
議会議長	1	30.04.01	3,200
議会副議長	1	30.04.01	2,800
議会議員	11	30.04.01	2,600

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,957,051	11.5	1,754,602	1,728,616	28.4
うち職員給	1,354,214	7.9	1,157,668	－	－
扶助費	999,068	5.9	334,964	298,839	4.9
公債費	873,254	5.1	871,374	871,374	14.3
内 元利償還金 元金	824,619	4.8	822,739	822,739	13.5
利子	48,635	0.3	48,635	48,635	0.8
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	3,829,373	22.5	2,960,940	2,898,829	47.6
物件費	2,482,921	14.6	1,527,937	987,349	16.2
維持補修費	369,169	2.2	342,282	89,841	1.5
補助費等	1,518,452	8.9	1,072,302	900,461	14.8
うち一部事務組合負担金	570,474	3.3	570,474	545,701	9.0
繰出金	2,983,588	17.5	913,188	319,894	5.2
積立金	529,121	3.1	458,379	－	－
投資・出資金・貸付金	12,541	0.1	4,823	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	5,320,220	31.2	1,439,970		
うち人件費	43,683	0.3	43,487		
内 普通建設事業費	4,916,607	28.8	1,220,080		
うち補助	2,212,441	13.0	515,182		
うち単独	2,536,043	14.9	673,580		
訳 災害復旧事業費	403,613	2.4	219,890		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	17,045,385	100.0	8,719,821		

経常経費充当一般財源等計	
	5,196,374 千円
経常収支比率	85.2 %（90.4 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	10,352,104 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	99,457	0.6	－	99,457
総務費	2,659,362	15.6	200,406	2,092,138
民生費	2,649,662	15.5	575,916	1,303,931
衛生費	747,147	4.4	18,096	610,175
労働費	15,702	0.1	－	7,984
農林水産業費	375,597	2.2	246,724	182,563
商工費	2,592,112	15.2	63,214	350,801
土木費	4,015,301	23.6	2,757,672	1,576,492
消防費	471,191	2.8	66,024	395,899
教育費	2,142,987	12.6	988,555	1,009,117
災害復旧費	403,613	2.4	－	219,890
公債費	873,254	5.1	－	871,374
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	17,045,385	100.0	4,916,607	8,719,821

繰出金	
公営企業等会計	2,983,588
その他	1,829,478
事業の状況 下水道	86,379
上水道	－
工業用水道	－
国民健康保険	120,724
その他	947,007

国民健康保険の状況	
実質収支	168,064
再差引収支	168,064
加入世帯数（世帯）	2,389
被保険者数（人）	3,696
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	110
国庫支出金	1
保険給付費	345

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	3,672,408	3,680,622
基準財政需要額	4,072,472	4,004,696
標準税収入額等	4,727,596	4,745,656
標準財政規模	5,462,593	5,446,092
財政力指数	0.91	0.91
実質収支比率（％）	9.9	11.2
公債費負担比率（％）	8.4	2.7
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	8.1	8.5
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	481,537	751,530
減債	1,019	1,019
特定目的	5,145,745	9,870,839
地方債現在高	8,431,679	8,100,898
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	4,413	344,130
保証・補償	－	－
その他	1,158,999	408,020
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	728,475	492,756
徴収率（％） 合計	99.4 99.0	99.5 99.0
市町村民税	99.5 98.9	99.3 98.5
純固定資産税	99.3 99.1	99.5 99.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	29,093 人
	平成２２年国調	29,815 人
	増減率	-2.4 %
面積		20.73 km²
人口密度		1,403 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	29,604 人	27,934 人
平 31. 1. 1	29,684 人	28,227 人
増減率	-0.3 %	-1.0 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	581	621
	3.7	3.9
第２次	7,412	7,642
	47.5	48.5
第３次	7,607	7,499
	48.8	47.6

都道府県名	団体名	市町村類型	V－1
22	4243	地方交付税種地	2－3
静岡県	吉田町		

歳入の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,557,115	49.7	5,321,006	82.7
地方譲与税	96,074	0.9	96,074	1.5
利子割交付金	3,721	0.0	3,721	0.1
配当割交付金	17,321	0.2	17,321	0.3
株式等譲渡所得割交付金	11,688	0.1	11,688	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	562,578	5.0	562,578	8.7
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	18,739	0.2	18,739	0.3
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	5,366	0.0	5,366	0.1
地方特例交付金等	99,035	0.9	99,035	1.5
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	31,600	0.3	31,600	0.5
自動車税減収補填特例交付金	2,922	0.0	2,922	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	1,017	0.0	1,017	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	63,496	0.6	63,496	1.0
地方交付税	395,458	3.5	263,266	4.1
内訳 普通交付税	263,266	2.4	263,266	4.1
特別交付税	132,192	1.2	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	6,767,095	60.6	6,398,794	99.4
交通安全対策特別交付金	4,634	0.0	4,634	0.1
分担金・負担金	3,164	0.0	-	-
使用料	150,038	1.3	18,530	0.3
手数料	14,425	0.1	1,668	0.0
国庫支出金	846,877	7.6	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	719,302	6.4	-	-
財産収入	23,923	0.2	8,309	0.1
寄附金	622,103	5.6	-	-
繰入金	608,163	5.4	-	-
繰越金	534,450	4.8	-	-
諸収入	148,913	1.3	5,982	0.1
地方債	731,637	6.5	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	261,337	2.3	-	-
歳入合計	11,174,724	100.0	6,437,917	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・%）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,321,006	95.8	-
法定普通税	5,321,006	95.8	-
市町村民税	2,202,863	39.6	-
内訳 個人均等割	58,115	1.0	-
所得割	1,553,492	28.0	-
法人均等割	110,274	2.0	-
法人税割	480,982	8.7	-
固定資産税	2,822,996	50.8	-
うち純固定資産税	2,820,416	50.8	-
軽自動車税	96,669	1.7	-
市町村たばこ税	198,478	3.6	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	236,109	4.2	-
法定目的税	236,109	4.2	-
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	236,109	4.2	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	5,557,115	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	○	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

収支状況

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
歳入総額	11,174,724	11,060,647
歳出総額	10,663,744	10,526,197
歳入歳出差引	510,980	534,450
翌年度に繰越すべき財源	8,088	5,090
実質収支	502,892	529,360
単年度収支	-26,468	-77,948
積立金	338,182	364,786
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	460,869	374,884
実質単年度収支	-149,155	-88,046

一般職員等

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員	207	589,950	2,850
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	4	11,420	2,855
教育公務員	3	12,396	4,132
臨時職員	-	-	-
合計	210	602,346	2,868
ラスパイレス指数			97.0

特別職等

	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	8.04.01	7,900
副市区町村長	1	8.04.01	6,300
教育長	1	8.04.01	5,600
議会議長	1	8.04.01	3,200
議会副議長	1	8.04.01	2,600
議会議員	11	8.04.01	2,400

性質別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,547,840	14.5	1,361,460	1,227,031	18.3
うち職員給	1,079,180	10.1	917,969	-	-
扶助費	1,396,346	13.1	407,366	322,742	4.8
公債費	1,068,447	10.0	1,068,447	1,068,447	15.9
内訳 元利償還金 元金	995,506	9.3	995,506	995,506	14.9
元利償還金 利子	72,941	0.7	72,941	72,941	1.1
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	4,012,633	37.6	2,837,273	2,618,220	39.1
物件費	1,904,088	17.9	1,593,722	946,810	14.1
維持補修費	56,787	0.5	51,002	1,986	0.0
補助費等	2,135,264	20.0	1,990,627	1,433,272	21.4
うち一部事務組合負担金	751,053	7.0	751,053	750,466	11.2
繰出金	1,191,048	11.2	1,059,963	1,058,122	15.8
積立金	493,521	4.6	338,074	-	-
投資・出資金・貸付金	1,500	0.0	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	868,903	8.1	213,416		
うち人件費	89,348	0.8	89,348		
内訳 普通建設事業費	868,903	8.1	213,416		
うち補助	191,236	1.8	30,271		
うち単独	677,667	6.4	183,145		
災害復旧事業費	-	-	-		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	10,663,744	100.0	8,084,077		

経常経費充当一般財源等計	
	6,058,410 千円
経常収支比率	90.4 %（94.1 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	8,595,057 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	94,851	0.9	-	94,851
総務費	1,874,818	17.6	8,101	1,585,209
民生費	2,992,646	28.1	13,347	1,648,630
衛生費	1,444,288	13.5	25,406	1,410,337
労働費	2,971	0.0	-	2,865
農林水産業費	221,164	2.1	115,538	124,679
商工費	232,951	2.2	18,280	136,288
土木費	1,158,938	10.9	294,114	900,876
消防費	487,860	4.6	106,210	341,750
教育費	1,084,810	10.2	287,907	770,145
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	1,068,447	10.0	-	1,068,447
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	10,663,744	100.0	868,903	8,084,077

繰出の状況	
公営事業等会計	1,587,430
国民健康保険事業会計	645,854
病院	393,943
水道	2,439
工業用水道	-
国民健康保険	174,361
その他	370,833

実質収支の状況	
実質収支	71,718
再差引収支	71,718
加入世帯数（世帯）	3,485
被保険者数（人）	5,682
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	127
被保険者1人当り 国庫支出金	-
被保険者1人当り 保険給付費	318

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	4,802,264	4,642,784
基準財政需要額	5,069,995	4,925,351
標準税収入額等	6,175,976	5,966,536
標準財政規模	6,700,579	6,623,146
財政力指数	0.94	0.94
実質収支比率（%）	7.5	8.0
公債費負担比率（%）	12.4	13.3
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
判断比率 連結実質赤字比率（%）	-	-
判断比率 実質公債費比率（%）	12.1	11.5
判断比率 将来負担比率（%）	68.9	70.8
積立金現在高 財調	1,478,285	1,600,972
積立金現在高 減債	30,733	30,730
積立金現在高 特定目的	494,751	457,440
地方債現在高	10,815,174	11,079,043
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	11,484	92,028
債務負担行為額（支出予定額） 保証・補償	-	-
債務負担行為額（支出予定額） その他	293,987	318,300
債務負担行為額（支出予定額） 実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	1,184,807	1,184,786

徴収率（%）		令和元年度	平成３０年度
現年	合計	99.1	97.6
現年	市町村民税	98.7	96.9
現年	純固定資産税	99.4	98.1
計	合計	99.3	97.6
計	市町村民税	99.1	97.0
計	純固定資産税	99.5	98.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	7,192 人
	平成２２年国調	8,074 人
	増減率	-10.9 %
面積		496.88 km²
人口密度		14 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	6,649 人	6,557 人
平 31. 1. 1	6,863 人	6,783 人
増減率	-3.1 %	-3.3 %

産業構造

区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	513	631
	13.8	15.6
第２次	1,214	1,353
	32.8	33.4
第３次	1,978	2,065
	53.4	51.0

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－1
22	4294	地方交付税種地	2－1
静岡県	川根本町		

歳入の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,301,429	23.0	1,301,429	35.3
地方譲与税	62,930	1.1	62,930	1.7
利子割交付金	612	0.0	612	0.0
配当割交付金	2,837	0.1	2,837	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,900	0.0	1,900	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	130,482	2.3	130,482	3.5
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	7,866	0.1	7,866	0.2
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	2,252	0.0	2,252	0.1
地方特例交付金等	13,490	0.2	13,490	0.4
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	2,016	0.0	2,016	0.1
自動車税減収補填特例交付金	1,226	0.0	1,226	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	233	0.0	233	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	10,015	0.2	10,015	0.3
地方交付税	2,428,117	43.0	2,149,493	58.3
内訳 普通交付税	2,149,493	38.0	2,149,493	58.3
特別交付税	278,624	4.9	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	3,951,915	69.9	3,673,291	99.5
交通安全対策特別交付金	1,060	0.0	1,060	0.0
分担金・負担金	1,152	0.0	-	-
使用料	81,064	1.4	2,895	0.1
手数料	76,359	1.4	-	-
国庫支出金	197,198	3.5	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	359,050	6.4	-	-
財産収入	26,954	0.5	5,246	0.1
寄附金	21,570	0.4	-	-
繰入金	153,118	2.7	-	-
繰越金	234,375	4.1	-	-
諸収入	164,705	2.9	7,566	0.2
地方債	384,443	6.8	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	137,943	2.4	-	-
歳入合計	5,652,963	100.0	3,690,058	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・%）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,296,120	99.6	-
法定普通税	1,296,120	99.6	-
市町村民税	283,222	21.8	-
内訳 個人均等割	12,064	0.9	-
所得割	239,209	18.4	-
法人均等割	17,289	1.3	-
法人税割	14,660	1.1	-
固定資産税	959,615	73.7	-
うち純固定資産税	505,788	38.9	-
軽自動車税	27,828	2.1	-
市町村たばこ税	25,455	2.0	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	5,309	0.4	-
法定目的税	5,309	0.4	-
内訳 入湯税	5,309	0.4	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	1,301,429	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	○
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	5,652,963	6,150,793
歳出総額	5,451,374	5,916,418
歳入歳出差引	201,589	234,375
翌年度に繰越すべき財源	29,446	29,501
実質収支	172,143	204,874
単年度収支	-32,731	35,849
積立金	2,610	3,706
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	40,000	280,000
実質単年度収支	-70,121	-240,445

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	141	421,731	2,991
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	9	20,610	2,290
教育公務員	-	-	-
臨時職員	-	-	-
合計	141	421,731	2,991
ラスパイレス指数			94.6

一部事務組合加入の状況	
議員公務災害	×
非常勤公務災害	×
退職手当	○
事務機共同	×
税務事務	○
老人福祉	×
伝染病	×
し尿処理	×
ごみ処理	×
火葬場	×
常備消防	×
小学校	×
中学校	×
その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	19.04.01	7,000
副市区町村長	1	19.04.01	5,460
教育長	1	19.04.01	5,080
議会議長	1	19.09.20	2,850
議会副議長	1	19.09.20	2,100
議会議員	10	19.09.20	1,900

性質別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,130,788	20.7	1,065,966	1,050,764	27.4
うち職員給	755,954	13.9	714,306	-	-
扶助費	280,034	5.1	93,968	93,907	2.5
公債費	638,322	11.7	619,766	619,766	16.2
内訳 元利償還金 元金	614,756	11.3	598,091	598,091	15.6
利子	23,566	0.4	21,675	21,675	0.6
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	2,049,144	37.6	1,779,700	1,764,437	46.1
物件費	1,443,671	26.5	1,105,691	954,968	24.9
維持補修費	48,293	0.9	45,738	34,126	0.9
補助費等	643,857	11.8	562,932	497,543	13.0
うち一部事務組合負担金	9,483	0.2	9,483	9,483	0.2
繰出金	480,254	8.8	422,734	306,465	8.0
積立金	42,158	0.8	22,950	-	-
投資・出資金・貸付金	960	0.0	60	60	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	743,037	13.6	344,902		
うち人件費	28,293	0.5	28,293		
内訳 普通建設事業費	687,592	12.6	331,343		
うち補助	94,098	1.7	28,560		
うち単独	558,402	10.2	291,991		
災害復旧事業費	55,445	1.0	13,559		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	5,451,374	100.0	4,284,707		

経常経費充当一般財源等計	
	3,557,599 千円
経常収支比率	92.9 %（96.4 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	4,486,296 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・%）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	70,795	1.3	-	70,795
総務費	929,429	17.0	40,665	800,623
民生費	1,133,283	20.8	4,219	805,656
衛生費	565,976	10.4	55,398	467,561
労働費	1,840	0.0	-	1,840
農林水産業費	416,709	7.6	204,604	308,928
商工費	319,213	5.9	59,450	241,916
土木費	331,360	6.1	246,038	147,229
消防費	269,839	4.9	12,985	256,465
教育費	719,163	13.2	64,233	550,369
災害復旧費	55,445	1.0	-	13,559
公債費	638,322	11.7	-	619,766
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	5,451,374	100.0	687,592	4,284,707

繰出の状況		
公営企業等会計	合計	480,254
	簡易水道	53,316
	介護サービス事業	8,200
	上水道	-
	工業用水道	-
	国民健康保険事業へ	62,485
	その他	356,253
国民健康保険の状況	実質収支	21,534
	再差引収支	15,622
	加入世帯数（世帯）	1,097
	被保険者数（人）	1,708
	被保険者1人当り 保険税（料）収入額	74
	国庫支出金	2
	保険給付費	341

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	1,191,865	1,166,278
基準財政需要額	3,287,220	3,225,330
標準税収入額等	1,531,383	1,501,961
標準財政規模	3,818,819	3,830,377
財政力指数	0.36	0.36
実質収支比率（%）	4.5	5.3
公債費負担比率（%）	13.8	14.2
判断比率 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	3.2	4.3
将来負担比率（%）	-	-
積立金現在高 財調	876,949	914,339
減債	75,105	81,356
特定目的	1,939,016	2,006,273
地方債現在高	5,320,948	5,551,261
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	539,705	756,845
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	131,843	131,664

徴収率（%）		現年	滞納
合計	99.6	98.3	99.5	98.1
市町村民税	99.6	98.0	99.5	97.7
純固定資産税	99.2	97.2	99.0	97.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

令和元年度 決算状況

人口	平成２７年国調	18,528 人
	平成２２年国調	19,435 人
	増減率	-4.7 %
面積		133.91 km²
人口密度		138 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
令 2. 1. 1	18,243 人	17,855 人
平 31. 1. 1	18,440 人	18,081 人
増減率	-1.1 %	-1.2 %

産業構造 区分	平成２７年国調	平成２２年国調
第１次	856	991
	8.8	9.7
第２次	3,814	4,047
	39.4	39.7
第３次	5,008	5,156
	51.7	50.6

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－1
22	4618	地方交付税種地	2－3
静岡県	森町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	2,580,077	28.9	2,531,668	53.5
地方譲与税	125,824	1.4	125,824	2.7
利子割交付金	2,128	0.0	2,128	0.0
配当割交付金	9,885	0.1	9,885	0.2
株式等譲渡所得割交付金	6,650	0.1	6,650	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	340,311	3.8	340,311	7.2
ゴルフ場利用税交付金	71,187	0.8	71,187	1.5
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	23,012	0.3	23,012	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
自動車税環境性能割交付金	6,590	0.1	6,590	0.1
地方特例交付金等	48,525	0.5	48,525	1.0
内訳 個人住民税減収補填特例交付金	15,002	0.2	15,002	0.3
自動車税減収補填特例交付金	3,587	0.0	3,587	0.1
軽自動車税減収補填特例交付金	622	0.0	622	0.0
子ども・子育て支援臨時交付金	29,314	0.3	29,314	0.6
地方交付税	1,821,986	20.4	1,557,948	32.9
内訳 普通交付税	1,557,948	17.5	1,557,948	32.9
特別交付税	264,038	3.0	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	5,036,175	56.4	4,723,728	99.8
交通安全対策特別交付金	2,404	0.0	2,404	0.1
分担金・負担金	72,336	0.8	－	－
使用料	58,520	0.7	7,144	0.2
手数料	9,925	0.1	－	－
国庫支出金	658,102	7.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	692,797	7.8	－	－
財産収入	18,810	0.2	－	－
寄附金	114,044	1.3	－	－
繰入金	525,999	5.9	－	－
繰越金	852,553	9.6	－	－
諸収入	231,203	2.6	631	0.0
地方債	649,284	7.3	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	256,884	2.9	－	－
歳入合計	8,922,152	100.0	4,733,907	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	2,531,668	98.1	－
法定普通税	2,531,668	98.1	－
市町村民税	1,073,290	41.6	－
内訳 個人均等割	34,517	1.3	－
所得割	840,921	32.6	－
法人均等割	51,387	2.0	－
法人税割	146,465	5.7	－
固定資産税	1,298,800	50.3	－
うち純固定資産税	1,280,190	49.6	－
軽自動車税	66,025	2.6	－
市町村たばこ税	93,553	3.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	48,409	1.9	－
法定目的税	48,409	1.9	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	48,409	1.9	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	2,580,077	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	○
財政健全化等指数表選定	×
財源超過	×

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
収支状況 歳入総額	8,922,152	8,489,643
歳出総額	8,222,156	7,537,090
歳入歳出差引	699,996	952,553
翌年度に繰越すべき財源	3,626	23,618
実質収支	696,370	928,935
単年度収支	-232,565	139,862
積立金	50,472	10,698
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	200,000	100,000
実質単年度収支	-382,093	50,560

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員 一般職員	125	376,250	3,010
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	7	20,524	2,932
教育公務員	19	55,708	2,932
臨時職員	－	－	－
合計	144	431,958	3,000
ラスパイレス指数			97.4

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	○	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	○
税務事務	○	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.04.01	6,246
副市区町村長	1	17.04.01	5,760
教育長	1	17.04.01	5,140
議会議長	1	17.04.01	2,900
議会副議長	1	17.04.01	2,270
議会議員	10	17.04.01	2,030

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,195,992	14.5	1,149,396	1,134,994	22.7
うち職員給	806,089	9.8	765,567	－	－
扶助費	1,028,162	12.5	283,869	283,814	5.7
公債費	806,640	9.8	790,913	790,913	15.8
内訳 元利償還金 元金	762,235	9.3	748,446	748,446	15.0
利子	44,405	0.5	42,467	42,467	0.9
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	3,030,794	36.9	2,224,178	2,209,721	44.3
物件費	1,308,024	15.9	961,721	360,823	7.2
維持補修費	78,976	1.0	74,673	67,177	1.3
補助費等	1,664,285	20.2	1,494,045	1,149,495	23.0
うち一部事務組合負担金	674,641	8.2	674,595	576,848	11.6
繰出金	926,556	11.3	820,798	770,985	15.4
積立金	219,577	2.7	148,870	－	－
投資・出資金・貸付金	－	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－	－
投資的経費	993,944	12.1	237,032		
うち人件費	13,425	0.2	13,425		
内訳 普通建設事業費	955,132	11.6	206,165		
うち補助	414,780	5.0	12,095		
うち単独	491,179	6.0	185,097		
災害復旧事業費	38,812	0.5	30,867		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	8,222,156	100.0	5,961,317		

経常経費充当一般財源等計	
	4,558,201 千円
経常収支比率	
	91.3 %（96.3 %）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	6,661,313 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	74,366	0.9	－	74,366
総務費	1,125,914	13.7	2,625	883,947
民生費	2,255,987	27.4	213,524	1,128,294
衛生費	1,148,878	14.0	17,546	1,096,481
労働費	5,858	0.1	－	5,858
農林水産業費	246,205	3.0	51,903	139,895
商工費	158,590	1.9	1,099	110,987
土木費	783,853	9.5	351,729	462,724
消防費	472,909	5.8	51,388	403,926
教育費	1,104,106	13.4	265,318	833,021
災害復旧費	38,812	0.5	－	30,867
公債費	806,678	9.8	－	790,951
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	8,222,156	100.0	955,132	5,961,317

繰出等の状況		会計の状況	
公営企業等会計	1,446,794	国民健康保険事業	実質収支 37,224
病院	500,000		再差引収支 30,244
下水道	170,527		加入世帯数（世帯） 2,539
上水道	20,238		被保険者数（人） 4,322
簡易水道	542		被保険者1人当り 保険税（料）収入額 104
国民健康保険	135,682		国庫支出金 －
その他	619,805		保険給付費 315

区分	令和元年度（千円）	平成３０年度（千円）
基準財政収入額	2,610,969	2,379,098
基準財政需要額	4,172,592	4,052,513
標準税収入額等	3,325,468	3,015,629
標準財政規模	5,140,300	5,044,693
財政力指数	0.60	0.59
実質収支比率（％）	13.5	18.4
公債費負担比率（％）	11.9	11.2
健全化判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	10.9	10.1
将来負担比率（％）	58.6	56.3
積立金現在高 財調	1,988,183	2,037,711
減債	270,661	330,620
特定目的	619,515	676,944
地方債現在高	8,739,840	8,852,791
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	56,037	31,428
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（％） 合計	99.7 98.7	99.6 98.0
市町村民税	99.6 98.4	99.5 97.9
純固定資産税	99.8 98.9	99.7 97.9

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）